FORIS.TV®

取扱説明書

重要

お買い上げありがとうございます。
使用する前に取扱説明書をよく読み
正しくお使いください。
取扱説明書は大切に保管してください。

SC32XD2
SC26XD2
SC20XD2

地上・BS・110度CSデジタル
（DVDプレーヤー内蔵）
ハイビジョン液晶テレビ

EIZO®

DVD VIDEO 2 DOLBY DIGITAL dts 2.0+DIGITAL OUT
COMPACT disc DIGITAL AUDIO MP3 HDMI HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

準備の流れ

視聴するテレビ放送に応じて、以下の流れで必要な準備（設置･接続･設定）を行います。

地上アナログ放送 ／ 地上デジタル放送 ／ BSデジタル放送 110度CSデジタル放送

付属品を確認する ➔ 1 ページ

設置する
- スタンドの高さを調節する ➔ 2 ページ〔SC26XD2/SC20XD2〕
- リモコンに乾電池を入れる ➔ 4 ページ

B-CASカードを取り付ける ➔ 4 ページ

❖ 必ずB-CASカードの登録を行ってください。詳しくは、付属の「デジタル放送受信契約申込書」をご覧ください。

VHF/UHFアンテナを接続する ➔ 8 ページ

BS・110度CSデジタル用アンテナを接続する ➔10 ページ

❖ アンテナを接続した後に、アンテナの方向調整が必要になる場合があります。

- 電話回線を接続する ➔ 12 ページ
- ネットワークに接続する ➔ 14 ページ
- いろいろな機器を接続する ➔ 15 ページ

❖ 電話回線の接続は、ペイ・パー･ビューの視聴や データ放送の双方向通信サービスの利用、B-CASカード情報の送信などに必要です。
電話回線を接続した場合は、［電話設定］（36ページ）を行ってください。

❖ ネットワークの接続は、アクトビラを利用する場合に必要です。
ネットワークに接続した場合は［ネットワーク設定］（84ページ）を行ってください。

❖ 外部機器によっては、接続した後で設定が必要な場合があります。

電源コードを接続する ➔ 20 ページ

ケーブル類をまとめる ➔ 20 ページ

転倒防止の処置をする ➔ 21 ページ

地上アナログ放送のチャンネル設定をする ➔ 26 ページ

かんたん設置設定をする ➔ 23 ページ
デジタル放送を見るための設定を行います。

以上で準備完了です。

❖ 設定が終了したら、必要に応じて画面や音声の調整を行ってください。

❖ BS･110度CSデジタル放送では、別途各放送局と受信契約が必要になる場合があります。

より詳しい設定をする ➔ 27 ページ

❖ 使用用途や目的に応じて、設定してください。

（点線枠）は必要に応じて行ってください。

本機の特徴

FORIS.TV SC32XD2、SC26XD2、SC20XD2 には、次のような特徴があります。

「ナチュラルコンフォート」を実現する独自開発の映像プロセッサー
映像ソース本来の色調やなめらかさを忠実に、ナチュラルに表現することを第一に考え、長く見ていても飽きない、疲れない、快適な画面表示を実現するため、映像プロセッサーを独自に開発。搭載された機能が、見る人にやさしい、「ナチュラルコンフォート」な映像を映し出します。

広視野角液晶パネルの採用
正面だけではなく、斜めから見ても色合いやコントラストの変化が少なく、美しい映像を表示できる広視野角液晶パネルを採用しています。

ナチュラルオーバードライブ、フレキシブル黒挿入技術（SC32XD2 のみ）を採用
液晶パネルの応答速度性能を最大限に引き出し、動画をくっきりと表示させるオーバードライブ補正を採用。さらに動画性能だけを追求するのではなく、液晶パネルの特性に合わせた補正を実現し、動画に対する応答速度とナチュラルな映像表示を両立しています。
また、SC32XD2 は、オーバードライブに加え、フレキシブル黒挿入技術を採用。明るく鮮やかな映像を維持したまま残像を低減し、キレのある動画を実現しました。

ナチュラルな音づくりを実現するバランスのとれた音響設計
低音や高音を強調することなく、人の声が聴き取りやすい、自然で心地よい音を追求し、大口径フルレンジスピーカーとバスレフ型大容量エンクロージャーを採用。バランスの良い音響設計によって、画面と同じサイズを持ったサウンドシステムが快適な音を実現しています。また、本体前面の高開口率パンチングメタルが抜けの良い明瞭な音の再現をサポートしています。

地上・BS・110 度 CS デジタル放送に対応したデジタルチューナーを搭載
デジタル放送をこれ 1 台で楽しめます。また、デジタル放送の電子番組表（EPG）を利用すると、テレビの画面上で最新のテレビ番組を確認することができます。

DVD プレーヤーを内蔵
DVD や CD の再生に周辺機器は不要、スマートにさまざまなコンテンツが楽しめます。さらに、高品位なサラウンド音声で映画を楽しめる DTS、Dolby Digital などのデジタル音声出力に対応しています。
また、MP3 や JPEG などのフォーマットにも対応しているため、CR-R/RW に記録された音楽や写真などを再生することもできます。

各種の外部機器や携帯オーディオに対応する多彩な入出力端子
- （HDMI 入力）先進のデジタルインターフェースである HDMI 入力を装備。次世代の 1125p（1080p）にも対応し、さまざまなデジタル AV 機器を接続できます。
- （PC 入力）PC 入力端子を備えているため、コンピュータのモニターとして利用することができます。
- （携帯オーディオ入力）他の入力との音量差を小さくなるよう調整済みなので、携帯オーディオプレーヤーなどのヘッドフォン出力をつなぐだけで、お気に入りの音声を本機の高音質スピーカーで楽しむことができます。
- （音声出力）光デジタル音声出力に加えて、アナログ音声出力も装備。本機の音声を外部サラウンドシステムやステレオシステムで再生することが可能です。

テレビをもっと楽しむためのネット・サービス 「アクトビラ」に対応
専用のホームページ（ポータルサイト）に接続し、テレビをもっと楽しむための情報や、テレビをもっと使いたくなるサービスを利用することができます。
（※ ADSL などのブロードバンド環境が必要です）
❖ 本機は「アクトビラ ベーシック」に対応しています。（「アクトビラ ビデオ」はご利用いただけません）

スウィーベル機能を搭載
- SC32XD2 はリモートターン機能を搭載し、リモコン操作で、画面の向きを左右に 30° 回転させることができます。
- SC26XD2、SC20XD2 は、画面の向きを左右に 180° 回転させることができます。

高さ調節機能を搭載
スタンドの高さを目線に合わせて変えることができます。SC26XD2 は 4 段階、SC20XD2 は 3 段階に調節可能。

ケーブルマネジメント
電源コードやアンテナケーブルなどの各種ケーブルは、スタンド内部にすっきり収納できます。

著作権、商標について

- 営利目的、または公衆に視聴されることを目的として、画面の大きさを変える（例えば、送信されてくる映像の縦横比を変える）などの特殊機能を使用すると、著作権法で保護される著作権を侵害する恐れがあります。
- 本製品は、米国特許およびその他の知的財産権によって保護される著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョン社の許諾が必要であり、マクロヴィジョン社の許諾がない限り、家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。本製品の分解や改造は固く禁じられています。
- 著作権保護のため、コピーが禁止されている番組については、録画をすることはできません。また、著作権保護のため一回だけ録画を許された番組（コピーワンスプログラム）については、録画した番組をさらにコピーすることはできません。

- DVD ロゴは、DVD Format/Logo Licensing Corporation の商標です。
- 本製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの登録商標です。
- DTS および DTS2.0+Digital Out は、Digital Theater Systems, Inc. の商標です。
- マーク、acTVila アクトビラ および「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

- FORIS、FORIS.TV、EIZO および EIZO ロゴは株式会社ナナオの登録商標です。

こんなことができます（機能のご紹介）

デジタル放送が楽しめます

- デジタル放送では、いろいろな方法で番組を探すことができます。
  - ・テレビ画面に番組表を表示して、見たい番組を選ぶことができます。 ➔ 48 ページ
  - ・今放送されている番組のリストから、見たい番組を選ぶことができます。 ➔ 49 ページ
  - ・ジャンルで検索して、見たい番組を選ぶことができます。 ➔ 50 ページ
- ニュースや天気など、文字による情報を見たり、視聴者参加型の番組が楽しめるデータ放送を見ることができます。 ➔ 52 ページ
- 番組ごとに料金を支払って視聴するペイ・パー・ビュー番組を購入して、見ることができます。（※電話回線の接続と設定が必要です） ➔ 55 ページ
- 付属のIrシステムケーブルを使うと、本機でデジタル放送の録画予約ができます。（※Irシステムケーブルおよび対応した録画機器の接続と設定が必要です） ➔ 60 ページ

DVDやCDが楽しめます

DVDプレーヤーを内蔵していますので、DVDを見たり、CDを聴いたりすることができます。
また、MP3やJPEG形式のファイルを再生することもできます。 ➔ 68 ページ

テレビをもっと楽しむためのネット・サービス「アクトビラ」が利用できます

本機をネットワーク（ブロードバンド回線）に接続し、ネットワークとブラウザの設定を行うと、「アクトビラ」が利用できるようになります。「アクトビラ」では、専用のホームページ（ポータルサイト）に接続して、テレビをもっと楽しむための情報や、テレビをもっと使いたくなるサービスを利用することができます。

❖ 本機は「アクトビラ ベーシック」に対応しています。（「アクトビラ ビデオ」はご利用いただけません）

➔ 84 ページ

さまざまな用途で利用できます

- コンピュータのモニターとして
  本機のPC入力にコンピュータを接続し、モニターとして利用することができます。
  ➔ 接続：18 ページ、入力切換：96 ページ
- 携帯オーディオプレーヤーのスピーカーとして
  本機の携帯オーディオ入力に携帯オーディオプレーヤーを接続し、スピーカーとして利用することができます。 ➔ 97 ページ

お好みの画面モード（画面の表示サイズ）で表示できます

テレビ放送やDVD画面などでは、映像に応じて適切なサイズで画面が自動で表示されますが、お好みに応じて表示サイズを手動で切り換えることもできます。 ➔101 ページ

出力音声を固定して画面を切り換えることができます（BGM機能）

DVDやコンピュータ、携帯オーディオの音声を聴きながら、画面をテレビ放送やビデオ映像などに切り換えることができます。 ➔104 ページ

オフタイマーで自動的に電源を切ることができます

あらかじめ電源を切るまでの時間（30分刻みで180分まで）を設定することができます。設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。 ➔105 ページ

お好みの画質・音質に調整できます

本機の映像や音の状態を詳細に調整するための「設定」メニューを用意しています。お好みに応じて、設定状態を調整することができます。 ➔映像設定：108 ページ、音声設定：110 ページ

省エネルギー機能で電力消費を抑えることができます

一定時間信号が入力されない場合やボタン操作が行われない場合に、自動的に電源を切るように設定することができます。電源の切り忘れなどによる電力の消費を抑えます。 ➔111 ページ

スタンドの高さが調節できます

SC26XD2では4段階、SC20XD2では3段階、高さを調節することができます。 ➔2 ページ

リモートターンで画面の向きを回転できます

SC32XD2ではリモコン操作で画面の向きを回転（左右30°）することができます。➔106 ページ

目次

準備する

ご使用の前にテレビを見るための準備をします。

第 1 章　準備

見る・聴く・楽しむ

本機の操作のしかたを説明します。

第 2 章　テレビを見る

使いこなす

その他、いろいろな使いかたや困ったときの対処法などを説明します。

第 5 章　外部機器の映像を見る / 音声を聴く

第 6 章　もっと使いこなす

第 3 章　DVD を見る

第 4 章　アクトビラで ホームページを見る

第 7 章　トラブル時の対処

付録

安全のために

使用上の注意

重要

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

絵表示について

本書では次のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

△	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば ⚡ は「感電注意」を示しています。
⊘	禁止の行為を示すものです。たとえば ⊘ は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示したりするものです。たとえば ● は「電源プラグを抜くこと」を示しています。

⚠警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに製品の電源を切り、電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートに連絡する

そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する

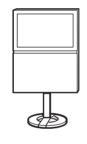
お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。

異物を入れない、液体の入ったもの（花瓶など）や濡れたものを置かない

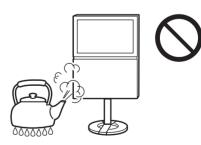
本製品内部に金属、燃えやすいものや液体が入ると火災や感電、故障の原因となります。
万一、本製品内部に異物を落としたり、液体をこぼしたりした場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

裏ぶたを開けない、製品を改造しない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。

丈夫で安定した場所に置く

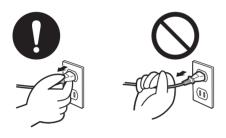
不安定な場所に置くと、転倒することがあり、けがの原因となります。
万一、倒れた場合は、電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

次のような場所には置かない

火災や感電、故障の原因となります。
－ 屋外
－ 車両･船舶などへの搭載
－ 湿気やほこりの多い場所
－ 水滴のかかる場所（浴室、水場など）
－ 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く

転倒防止の処置をする

地震など非常時の安全確保と事故（火災、感電、けが）を防止するためです。
（処置方法については、21 ページをご覧ください）

安全のために（つづき）

付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。付属の電源コード以外は使用しないでください。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

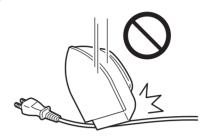
電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。

次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。
－ 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続
－ タコ足配線

ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てない

本製品に使用の蛍光管（バックライト）の中には水銀が含まれているため、廃棄は地方自治体の規則に従ってください。

アンテナ工事は販売店またはエイゾーサポートに相談する

アンテナ工事には、技術と経験が必要です。送配電線の近くに設置すると、アンテナが倒れた場合、感電の原因となります。

電源コードを傷つけない、加熱しない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶ、加工する、加熱するなどしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグ / コード、アンテナ線、電話機コードには触れない

感電の原因となります。

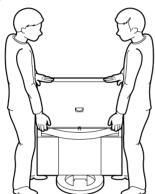
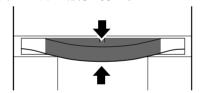
液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

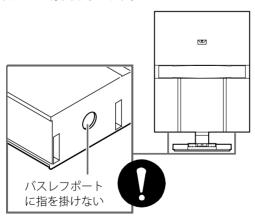
もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。
万一、漏れ出た液晶が誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。

リモコン用乾電池の取り扱いに注意する

誤った使用は破裂や液漏れの原因となります。
－ 分解や加熱をしたり、濡らしたりしない
－ 乾電池の取りつけ、交換は正しく行う
－ 交換は、２本とも新しい同じ種類（単４形のマンガン電池あるいはアルカリ電池）を使う
－ プラス（＋）とマイナス（－）の向きを正しく入れる
－ 被覆にキズの入った乾電池は使用しない
－ 廃棄時は地域指定の「乾電池回収箱」などへ入れる

⚠注意

運搬のときは、接続コードを外す

コードを引っ掛け、けがの原因となります。

本製品を移動させるときは、持ちかたに注意する

－ 下図のように２人で持つ
　落としたりすると、けがや故障の原因となります。

－ 本体背面のふくらみ部分を持たない

－本体底面のバスレフポートに指を掛けない
　破損やけがの原因となります。

バスレフポートに指を掛けない

リモコンホルダーを、運搬用取っ手や転倒防止フックとして使用しない

リモコンホルダーの破損や製品本体の転倒・落下によりけがや故障の原因となります。

スタンドの高さを調節するときは２人以上で行う

腰などを痛めたり、製品の落下によりけがの原因となります。
また、スタンドを取り付けるネジは最後までしっかりと回し、確実に固定してください。

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。
－ 通風孔をカーテンなどでふさがない
－ 通風孔の上や周囲にものを置かない
－ 風通しの悪い、狭いところに置かない
－ 周囲の壁から 10cm 以上の間隔をあけて設置する

電源プラグの周囲にものを置かない / 製品は電源コンセントの近くに設置する

火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。

テレビの上に乗らない、重いものを置かない

転倒することがあり、けがの原因となります。

電話回線への接続は正しく行う

火災や故障の原因となります。

安全のために（つづき）

モジュラー分配器、電話機コードを分解、改造したり、端子に触れたりしない

電話回線には直流電圧がかかっています。ダイヤル時などには強い電流が流れ、感電の原因となります

画面を左右に回転する際には、接続コードが引っ張られないようにする

コードが強く引っ張られると、コードや接続機器が破損し、火災や感電、故障の原因となります。

ヘッドフォンを使用するときは音量を上げすぎない

聴力に悪い影響を与える原因となります。

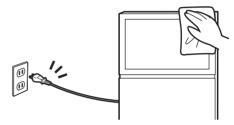
DVDのディスクトレイに手を入れない

けがの原因となります。

DVDのレーザー光の光源部を見ない

目を痛める原因となります。

濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。

電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。

クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままで行うと感電の原因となります。

長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源プラグも抜く

液晶パネルについて

- 液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は 99.99% 以上です。
- 液晶パネルに使用される蛍光管（バックライト）には寿命があります。寿命の目安は約 50,000 時間（標準設定状態の場合）です。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。
- 液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。
- 液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。
- 本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると、故障の原因となることがあります。

正しく快適にお使いいただくために

- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することをおすすめします。特に、ばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。
- 画面を見るときは、画面の高さの 3 倍程度まで離れてご覧ください。
- 本機の近くで電磁波を発生するような機器（携帯電話など）を使用しないでください。機器相互間での干渉により、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

必ずお読みください

本機の使用についてのお願い

■ ユーザー登録をしてください

本機のソフトウェアをバージョンアップする際の情報をお送りするなどの目的で、ユーザー登録をお願いしています。付属の保証書に添付の「ユーザー登録カード」をご覧の上、ユーザー登録をしてください。

■ ソフトウェアのバージョンアップについて

本機をご購入されてからも、より快適にお使いいただくために、本機内部のソフトウェアをバージョンアップする場合があります。
本機はデジタル放送の電波を利用して自動でソフトウェアをバージョンアップするダウンロード機能に対応しています。お買い上げ時は、本機がダウンロードを自動で行う設定になっているため、お客様が操作や設定をすることなく、常に最新のソフトウェアでお楽しみいただけます。
自動でダウンロードを行いたくない場合は、「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［自動更新設定］を「手動」に変更してください。この場合、自動ダウンロードについての情報があるときは、「放送メール」でお知らせします。
ソフトウェアの自動ダウンロードについては、39ページをご覧ください。

お問い合わせ先について

受信契約など放送受信については、各放送事業者にお問い合わせください。

この取扱説明書について

- 本書に記載されている画面は、実際の表示と文章表現などが異なる場合があります。
- 受信画面の例に使われている番組などの名称は、架空のものです。
- 本書に記載されている機能の中には、放送サービス側でそれらを運用していないと使用できないものがあります。
- 本機の画面に表示されるアイコン（絵文字）については、「アイコン一覧」（123 ページ）をご覧ください。
- 本書では、次の略語を使用しています。

デジタル放送：	地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / 110 度 CS デジタル放送
地上A、地上アナログ：	地上アナログ放送
地上D、地上デジタル：	地上デジタル放送
BS：	BS デジタル放送
110 度 CS、CS：	110 度 CS デジタル放送

デジタル放送について

本機で楽しめるデジタル放送

本機は、次の3種類のデジタル放送を受信することができます。

■ 地上デジタル放送

UHF帯の地上波を使用したデジタル放送です。地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。(9ページ)右段の「地上デジタル放送とは」もご覧ください。

■ BSデジタル放送

放送衛星(BS = Broadcasting Satellite)を利用したデジタル放送です。NHKの放送と民間放送局が行っている無料放送、受信契約が必要な有料放送があります。

■ 110度CSデジタル放送

通信衛星(CS = Communication Satellite)を利用したデジタル放送です。映画やスポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどは受信契約が必要な有料放送です。

デジタル放送の特徴

デジタル放送では、映像や音声をデジタル化することで、大量の情報を扱うことができ、高画質、高音質、多チャンネルのテレビ放送が行われています。また、アナログ放送にはない、デジタルラジオ放送や、データ放送が楽しめます。

■ テレビ放送(地上D、BS、110度CS)

デジタル放送には、4種類の放送フォーマットがあります。(( )内は有効走査線[実際に画面を構成する走査線]数です)

- 1125i(1080i)、750p(720p)
  高画質のデジタルハイビジョン放送[HD]
- 525i(480i)、525p(480p)
  従来のBS放送と同程度の画質の標準テレビ放送[SD]

本機では、デジタル処理により、すべてのフォーマットを液晶パネルの画素数に合わせて表示します。

■ ラジオ放送(BS、110度CS)

デジタル音声により、クリアなラジオ放送を楽しむことができます。静止画や動画を見ることのできる放送もあります。

■ データ放送(地上D、BS、110度CS)

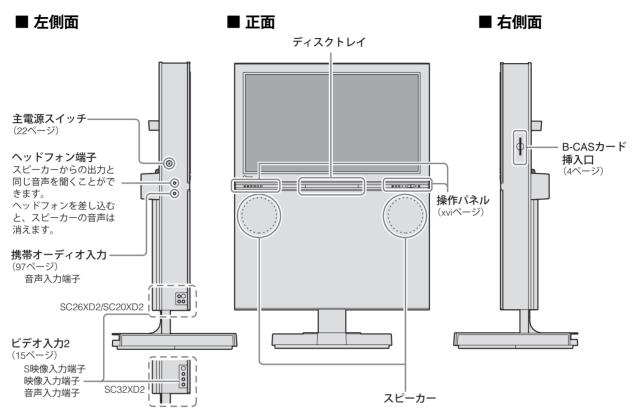
データ放送には、次の2種類があります。

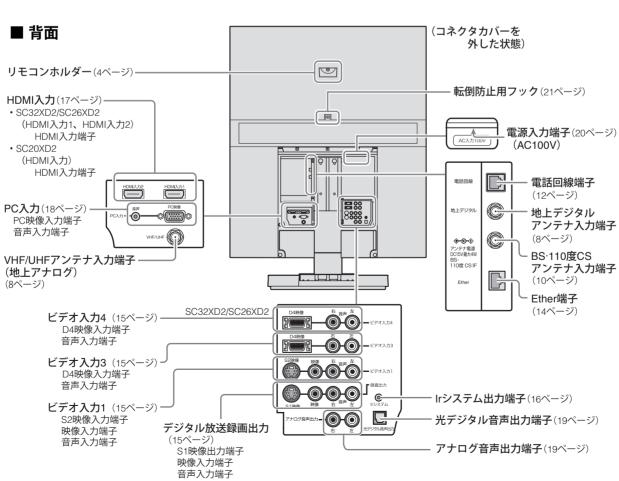
- 番組連動データ放送:
  テレビ放送やラジオ放送の番組に関連したデータ放送です。番組を視聴しながら情報をチェックしたり、番組のアンケートやクイズに答えたりといったことができます。
- 独立データ放送:
  テレビ放送やラジオ放送の番組とは無関係なデータ放送です。天気予報や交通情報などの放送があります。

地上デジタル放送とは

地上デジタル放送は、2003年12月から関東、中京、近畿の一部で放送が開始されました。
その他の地域でも、2006年末までに放送を開始します。受信可能エリアも順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

■ 地上デジタル放送の特長

従来のアナログ放送にくらべて、次のような長所があります。

- デジタルハイビジョン放送を中心とした高画質放送・多チャンネル放送
- CD並みの高音質放送(MPEG-2 AAC方式)
- ゴーストの影響を受けにくいため、画像が鮮明
- データ放送や双方向通信サービス
- 移動体受信・部分受信サービス(ワンセグ)
  車や電車などで移動しながら受信できる「移動体受信サービス」や、携帯電話などで受信できる「部分受信サービス」があります。

❖ 本機では、移動体受信サービス・部分受信サービスは受信できません。

■ BSデジタルや110度CSデジタル放送との違い

BSデジタルや110度CSデジタル放送は衛星を使った放送であるため、日本中どこでも同じ番組を視聴することになりますが、地上デジタル放送は各地域の放送局から送信されるため、地域に密着した番組も提供される予定です。

各部の名前と役割

本体

■ 左側面

主電源スイッチ
（22ページ）

ヘッドフォン端子
スピーカーからの出力と同じ音声を聞くことができます。
ヘッドフォンを差し込むと、スピーカーの音声は消えます。

携帯オーディオ入力
（97ページ）
音声入力端子

SC26XD2/SC20XD2

ビデオ入力2
（15ページ）
S映像入力端子
映像入力端子
音声入力端子

SC32XD2

■ 正面

ディスクトレイ

操作パネル
（xviページ）

スピーカー

■ 右側面

B-CASカード挿入口
（4ページ）

■ 背面

（コネクタカバーを外した状態）

リモコンホルダー（4ページ）

転倒防止用フック（21ページ）

HDMI入力（17ページ）
・SC32XD2/SC26XD2
（HDMI入力1、HDMI入力2）
HDMI入力端子
・SC20XD2
（HDMI入力）
HDMI入力端子

電源入力端子（20ページ）
（AC100V）

HDMI入力2 HDMI入力1

PC入力（18ページ）
PC映像入力端子
音声入力端子

VHF/UHFアンテナ入力端子
（地上アナログ）
（8ページ）

電話回線端子
（12ページ）

地上デジタルアンテナ入力端子
（8ページ）

BS·110度CSアンテナ入力端子
（10ページ）

Ether端子
（14ページ）

SC32XD2/SC26XD2

ビデオ入力4（15ページ）
D4映像入力端子
音声入力端子

ビデオ入力3（15ページ）
D4映像入力端子
音声入力端子

ビデオ入力1（15ページ）
S2映像入力端子
映像入力端子
音声入力端子

デジタル放送録画出力
（15ページ）
S1映像出力端子
映像入力端子
音声入力端子

Irシステム出力端子（16ページ）

光デジタル音声出力端子（19ページ）

アナログ音声出力端子（19ページ）

■ 正面操作パネル（左側）

音量（22ページ）
スピーカーとヘッドフォンの音量を調節します。

入力切換（71ページ）
入力を次の順序で切り換えます。
- SC32XD2/SC26XD2
  「ビデオ1」→「ビデオ2」→「ビデオ3」→「ビデオ4」→「HDMI1」→「HDMI2」→「PC」→「携帯オーディオ」→「DVD」
- SC20XD2
  「ビデオ1」→「ビデオ2」→「ビデオ3」→「HDMI」→「PC」→「携帯オーディオ」→「DVD」

地上A、地上D、BS、CSの映像を視聴中にこのボタンを押したときは、前回見ていた入力に切り換えます。

チャンネル（46ページ）
視聴中の放送のチャンネルを順送りで切り換えます。

放送切換（45ページ）
放送を次の順序で切り換えます。
「地上A」→「地上D」→「BS」→「CS1」（「CS2」）→「CS2」（「CS1」）
110度CS放送は、前回見ていた方から順に表示されます。

■ 正面操作パネル（右側）

DVD開閉（70ページ）
ディスクトレイを開閉します。
電源オフ状態のときに押すと、電源が入ります。

リモコン受光部
（4ページ）

電源ランプ
緑：電源オン状態
緑 点滅：ディスクトレイ開閉時
オレンジ：BGM機能設定時
赤：電源オフ状態
（電源ボタンで電源を切った状態）
消灯：主電源オフ状態
（主電源スイッチで電源を切った状態）

電源ボタン（22ページ）

停止（71ページ）
DVD（CD）の再生を停止します。

電話回線使用中ランプ
緑：電話回線を使用している状態

再生（71ページ）
DVD（CD）を再生します。
電源オフ状態のときに押すと、電源が入ります。

録画ランプ
緑：デジタル放送を録画している状態

リモコン

（イラスト例：SC32XD2 用リモコン）

①電源を入 / 切します。(22 ページ)

②自動的に電源を切るときに使います。(105 ページ)

③本体を左右方向に回転するときに使います。
〔SC32XD2 のみ〕(106 ページ)

④ディスクトレイを開閉します。(70 ページ)
(電源オフ状態のときに押すと、電源が入ります)

⑤入力を切り換えます。(71、97 ページ)

⑥放送を切り換えます。(44 ページ)

⑦チャンネルを選ぶとき(44 ページ)や数字入力、文字入力(92 ページ)に使います。

⑧文字を入力するとき、文字を 1 文字削除します。
(93 ページ)
また、オーディオ CD、MP3/JPEG ファイルのプログラム再生の設定時には、設定したトラックやファイルなどを削除します。(77 ページ)

⑨文字を入力するとき、文字の入力モードを切り換えます。(92 ページ)

⑩チャンネル番号でチャンネルを選ぶときに使います。
(46 ページ)

⑪ BGM： BGM 機能を設定 / 解除します。
(104 ページ)

音量+ / − ：スピーカーとヘッドフォンの音量を調節します。(22 ページ)

消音： スピーカーとヘッドフォンの音声を消します。(22 ページ)

便利機能 / 画面モード：
- デジタル放送選択時
「便利機能」メニューを表示します。
(34、47、57、101 ページ)
- デジタル放送以外を選択時
画面の表示サイズを切り換えます。
(101 ページ)

チャンネル ︿ ﹀：
テレビ放送のチャンネルを順送りで切り換えます。(46 ページ)

画面表示：テレビ放送や入力の情報を表示します。
(100 ページ)
また、DVD 入力を選んでいるときは押す回数によって表示内容が変わります。
(74、101 ページ)
- 1 回押す
ディスク情報(ステータスバー)を表示
- 2 回押す
ステータスバーの下にメニューバーを表示

⑫メニュー操作のとき、画面を一つ前の画面に戻します。

⑬メニュー操作のとき、メニューを終了します。
また、番組連動データ放送を受信しているときはデータ放送を、アクトビラを使用しているときはアクトビラを終了します。(52、88 ページ)

⑭ 番組ナビ：デジタル放送の「番組ナビ」メニューを表示します。(49 ページ)

番組表： デジタル放送の番組表を表示します。
(48 ページ)

番組内容：デジタル放送で、視聴中の番組の内容説明を表示します。(51 ページ)

ⓓデータ：番組連動データ放送を表示 / 終了します。
(52 ページ)

acTVila：ポータルサイトに接続します。(88 ページ)

音声切換：音声(モノラル / ステレオ、二重音声など)を切り換えます。(58、76 ページ)

字幕： 字幕の表示(オン / オフ)や字幕言語を切り換えます。(57、77 ページ)

設定： 「設定」メニューを表示します。(26 ページ)

▼▲◀▶(決定)：メニュー項目の選択や設定を決定するときに使います。

⑮ 再生： ディスクを再生します。(71 ページ)
(電源オフ状態のときに押すと、電源が入ります)

次： 次のチャプターやトラックにスキップします。(72 ページ)

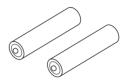
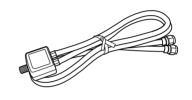
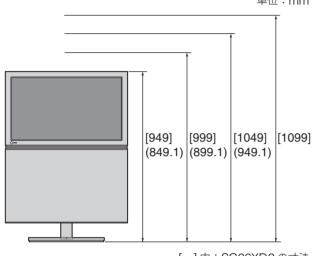
前： 再生中のチャプターやトラックの先頭にスキップします。(72 ページ)

停止： ディスクを停止します。(71 ページ)

一時停止：ディスクを一時停止します。
連続して押すとコマ送りになります。
(71 ページ)

早送り： ディスクを早送り再生します。
一時停止中に押すとスロー再生します。
(72 ページ)

早戻り： ディスクを早戻し再生します。
一時停止中に押すとスロー戻し再生します。
(72 ページ)

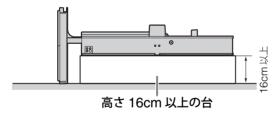
⑯カラーボタンはデータ放送やメニューなどで項目を選択するときに使います。
また、DVD 入力を選んでいるときは次の動作となります。
青：「DVD 設定」メニューを表示します。(80 ページ)
赤：DVD のトップメニューを表示します。(78 ページ)
緑：DVD のメニューを表示します。(78 ページ)
黄：DVD 再生中にアングルを切り換えます。(77 ページ)

設置する

スタンドの高さを調節する〔SC26XD2/SC20XD2〕

SC26XD2 は 4 段階、SC20XD2 は 3 段階、スタンドの高さを調節することができます。

❖ お買い上げ時は、一番下の高さにセットされています。

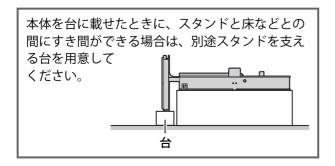
単位：mm

[949] (849.1) [999] (899.1) [1049] (949.1) [1099]

[ ] 内：SC26XD2 の寸法
( ) 内：SC20XD2 の寸法

■ 作業を始める前に

以下のものを用意してください。

- 本体を支える台（高さ 16cm 以上）

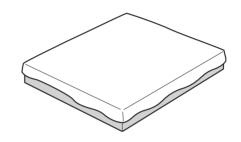
16cm 以上
高さ 16cm 以上の台

- 柔らかい布など

  本機を台の上に置いたときに、液晶パネル面に傷が付かないようにするために使用します。

- プラスドライバー

  ネジの取り付け、取り外しの際に使用します。

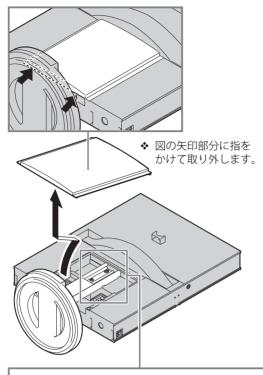
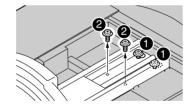
本体を台に載せたときに、スタンドと床などとの間にすき間ができる場合は、別途スタンドを支える台を用意してください。

台

⚠ 注意

スタンドの高さ調節は 2 人以上で行う
腰などを痛めたり、製品の落下などによりけがの原因となります。

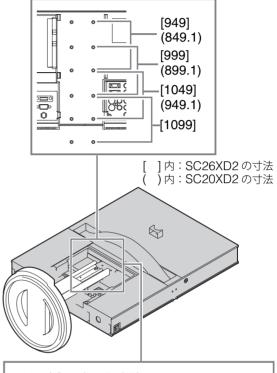
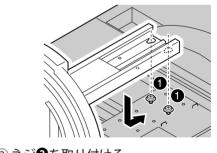
1 本体を置く台の上に、柔らかい布などを敷く

2 台の上に本機を置く

❖ 本機は、図のように 2 人で持って、置いたり起こしたりしてください。

3 コネクタカバーを取り外し、スタンドを固定しているネジを取り外す（4 箇所）

注意
- スタンド部分は重くなっているため、注意して取り外してください。

コネクタカバーの取り外しかた

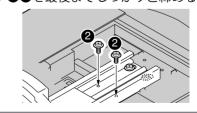
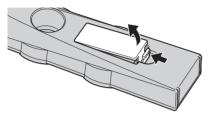
❖ 図の矢印部分に指をかけて取り外します。

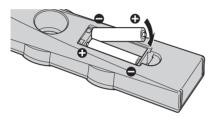
① ネジ❷を取り外す
② ネジ❶を半分程度ゆるめる
③ スタンドを矢印方向にスライドさせて取り外す
④ ネジ❶を取り外す

4 スタンドの高さを合わせ、手順 3 で取り外したネジで固定する（4 箇所）

注意
- ネジは最後までしっかりと回し、確実に固定してください。

設置する高さに応じて、ネジを取り付けてください。必ず 4 箇所で固定してください。

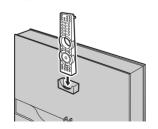
単位：mm

[949]
(849.1)
[999]
(899.1)
[1049]
(949.1)
[1099]

[ ] 内：SC26XD2 の寸法
( ) 内：SC20XD2 の寸法

① ネジ❶を半分程度締める
② スタンドの取付穴にネジを入れ、矢印方向にスライドさせる
③ ネジ❷を取り付ける
④ ネジ❶❷を最後までしっかりと締める

5 本機を起こす

❖ コネクタカバーは、外部機器や電源コードの接続がすべて終わってから取り付けます。（20 ページ）

B-CAS カードを装着する

リモコンに乾電池を入れる

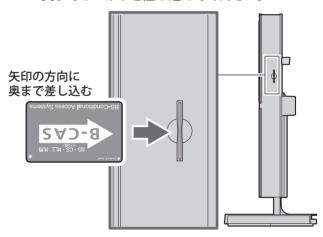
1 リモコンの底面を上にし、つまみを押してロックを外し、カバーを取り外す

2 単 4 形乾電池を入れ、カバーを元に戻す

❖ 乾電池を入れる向きに注意してください。

■ リモコンの受信範囲

リモコンは図の範囲内から操作してください。

5m
30°
30°
7m
5m

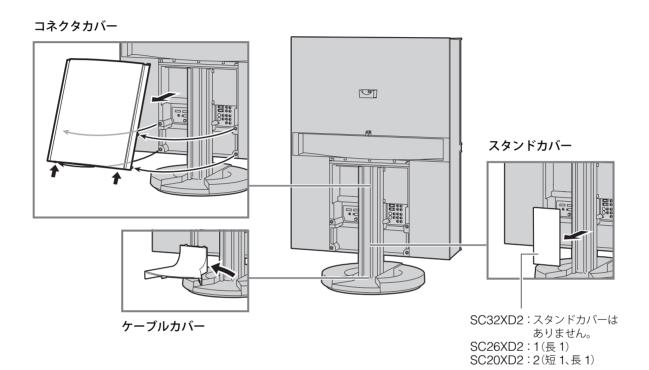
❖ リモコンを使わないときは、本体背面のリモコンホルダーに収納されることをおすすめします。

付属の B-CAS カードを本体に挿入しないと、デジタル放送の視聴はできません。デジタル放送をご覧になる前に、必ず挿入してください。(B-CAS カードは常に挿入しておいてください)
また、B-CAS カードのユーザー登録をおすすめします。(登録は任意で無料です)詳しくは B-CAS カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

❖ カードを紛失した場合や盗難にあった場合、また、破損したり汚れたりした場合には、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。連絡先は、B-CAS カードが貼ってある台紙に記載されています。

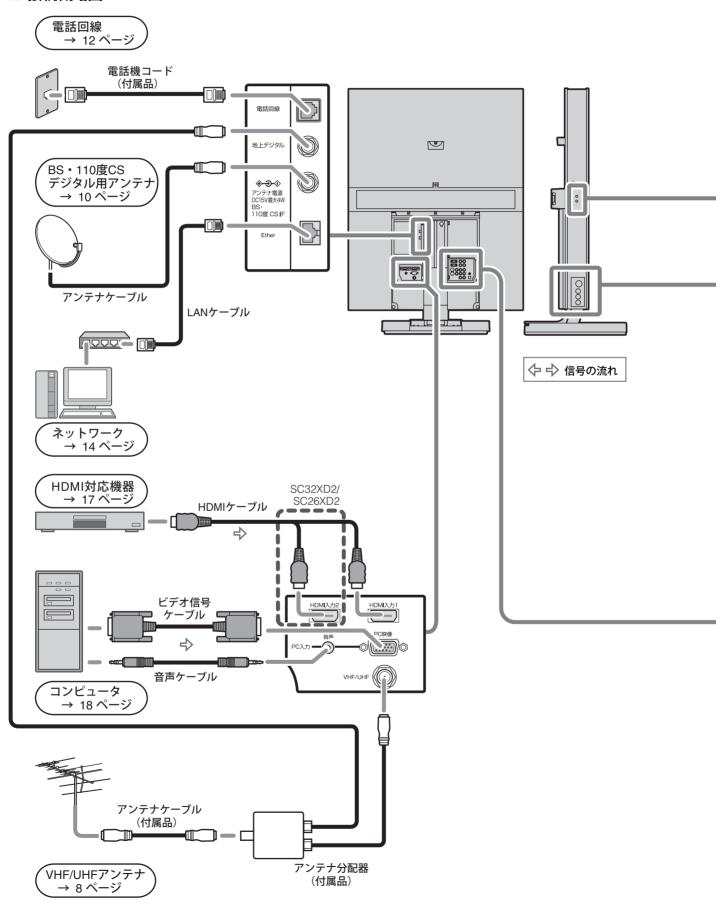
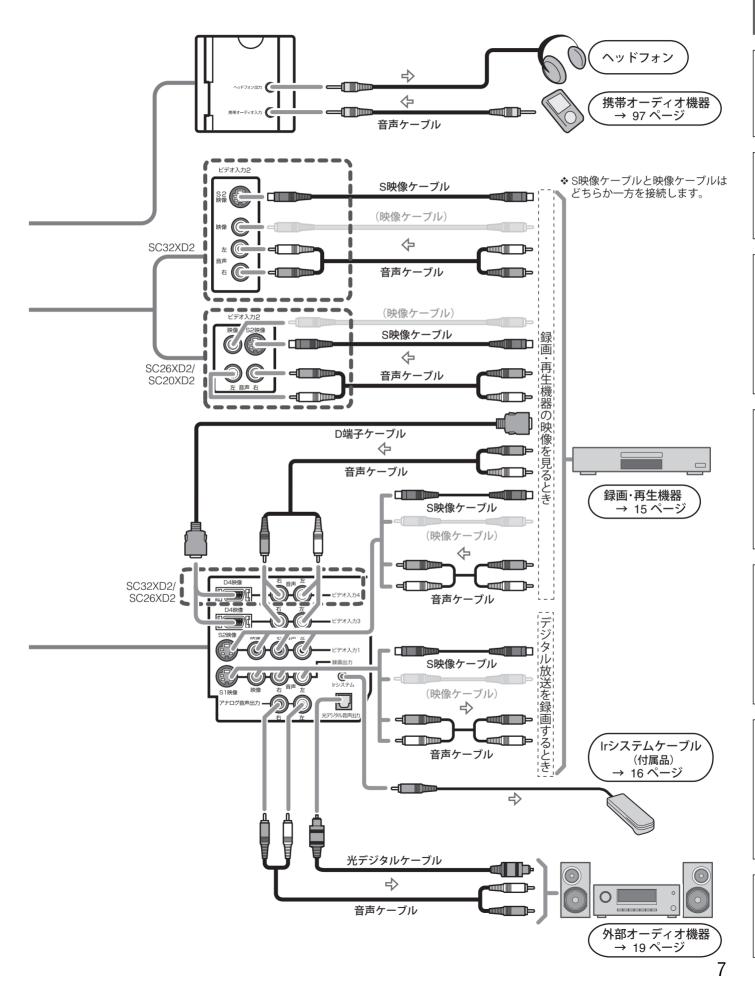
1 側面挿入口に、矢印の方向に B-CAS カードを差し込む

奥までしっかりと差し込んでください。

矢印の方向に
奥まで差し込む

CS 放送など、契約の必要なチャンネルの受信契約をする際には、加入申込書に B-CAS カードの説明紙に付いている「加入申込書用バーコードシール」を貼るか、B-CAS カードの登録番号を記入する必要があります。

❖ B-CAS カードの登録番号は、B-CAS カードを取り出さなくてもテレビ画面に表示することができます。詳しくは、「いろいろな情報を見る」(59 ページ)をご覧ください。

接続する

接続する前に

本体背面のコネクタカバー、スタンドカバー、ケーブルカバーを取り外してください。

❖ コネクタカバーは図の矢印の部分を持って取り外してください。
また、取り付けるときはカバーの突起を本体の穴に入れしっかりと押し込んでください。

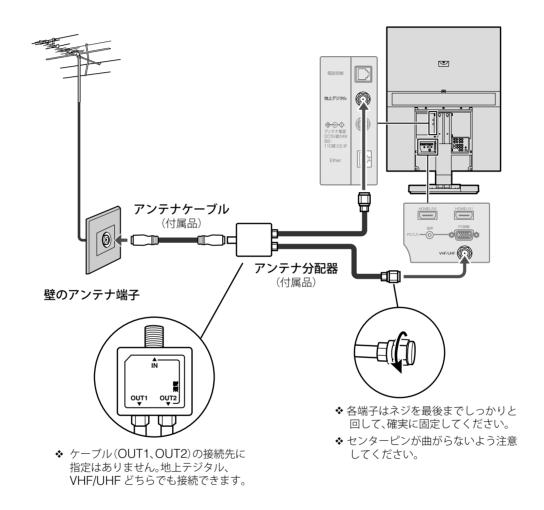
コネクタカバー

スタンドカバー

ケーブルカバー

SC32XD2：スタンドカバーはありません。
SC26XD2：1（長 1）
SC20XD2：2（短 1、長 1）

接続する（つづき）

■ 接続概略図

接続する（つづき）

アンテナを接続する

アンテナの設置は販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

VHF/UHF アンテナを接続する

アンテナケーブル
（付属品）

アンテナ分配器
（付属品）

壁のアンテナ端子

❖ ケーブル（OUT1、OUT2）の接続先に指定はありません。地上デジタル、VHF/UHF どちらでも接続できます。

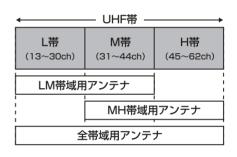
❖ 各端子はネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

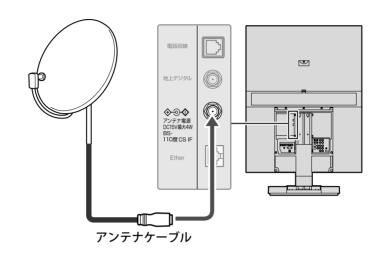
❖ センターピンが曲がらないよう注意してください。

❖ 壁の VHF アンテナの端子と UHF アンテナの端子が別になっている場合は、市販のアンテナ混合器をお使いください。

❖ 混合器、分波器、分配器、ブースターなどは、地上デジタル放送のチャンネルに対応したものを使用し、空いている端子は、妨害波の飛び込みなどを防ぐために終端抵抗器（75 Ω）で終端してください。

■ 地上デジタル放送を受信するには

地上デジタル放送は、UHF アンテナを使って受信します。現在使用しているアンテナやお住まいの地域に応じて、次のように設置してください。

- VHF アンテナのみ設置されている場合
  地上デジタル放送に対応した UHF アンテナの設置が必要です。
- UHF アンテナが設置されている場合
  そのまま地上デジタル放送を受信できる場合がありますが、次のような場合は、アンテナの調整や新たに地上デジタル放送に対応したアンテナの設置が必要です。
  – 地上デジタル放送のチャンネルと合わない場合
  – 地上アナログ放送と地上デジタル放送の電波の来る方向が違う場合

■ 地上デジタル放送を受信するためのアンテナについて

地上デジタル放送に使われる UHF 帯の周波数帯域は、下図のように L 帯、M 帯、H 帯に分かれています。
お住まいの地域によって、地上デジタル放送に使われている周波数が異なります。地上デジタル放送を受信するには、その地域で使用されている周波数に対応したアンテナ（または全帯域用のアンテナ）が必要です。
アナログ放送が終了する 2011 年まで地上アナログ放送も受信する場合は、UHF 全帯域用アンテナへの変更をおすすめします。

BS・110 度 CS デジタル用アンテナを接続する

アンテナケーブル

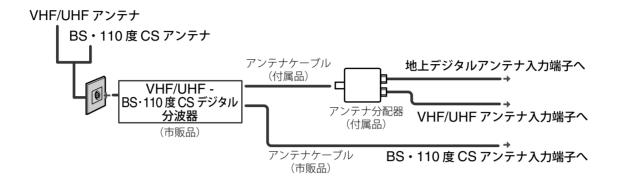
❖ BS デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送の両方をご覧になる場合は、BS・110 度 CS デジタル用アンテナが必要です。BS デジタル放送だけをご覧になる場合は、BS デジタル用アンテナを接続します。

❖ 従来の BS アンテナで、BS デジタル放送が安定して受信できない場合は、BS デジタル用、または BS・110 度 CS デジタル用のアンテナを使用してください。

❖ BS - CS 分配器やブースターなどをお使いになる場合は、110 度 CS デジタル放送（周波数 2150MHz 以上）に対応したものを使用してください。

❖ スカイパーフェク TV ! 用のアンテナでは、110 度 CS デジタル放送は受信できません。

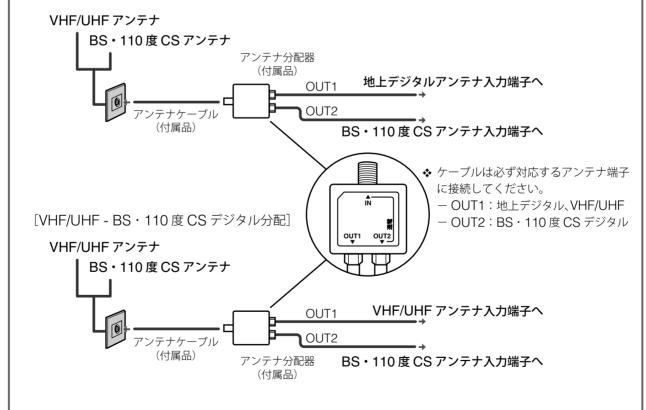
❖ マンションなどの共同アンテナをご使用の場合など、すでに別の機器からアンテナ電源を供給されているときは、アンテナ電源の設定を「オフ」に変更してください（35 ページ）。

アンテナの方向調整をする

戸建住宅でアンテナを設置したときに、デジタル放送の映りが悪い場合は、アンテナの方向調整が必要になることがあります。
「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［設置設定］-［受信設定］を使用して方向調整を行います。（34 ページ）販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

❖ 共同アンテナの場合は不要です。

■ アンテナ端子ひとつで、地上放送と BS・110 度 CS デジタル放送を受信する場合（集合住宅の共同アンテナなど）

- 市販の分波器を使用するとき

VHF/UHF アンテナ
BS・110 度 CS アンテナ
VHF/UHF - BS・110 度 CS デジタル分波器（市販品）
アンテナケーブル（付属品）
アンテナ分配器（付属品）
地上デジタルアンテナ入力端子へ
VHF/UHF アンテナ入力端子へ
アンテナケーブル（市販品）
BS・110 度 CS アンテナ入力端子へ

- 市販の分波器を使用しないとき

❖ 付属のアンテナ分配器だけの使用には次のような制限がありますので、ご利用の際にはご注意ください。
　ー 地上アナログ放送または地上デジタル放送、どちらかが見られない
　ー アンテナからの信号レベルが低い場合、BS・110 度 CS デジタル放送が映らないことがある

［地上デジタル - BS・110 度 CS デジタル分配］

VHF/UHF アンテナ
BS・110 度 CS アンテナ
アンテナ分配器（付属品）
アンテナケーブル（付属品）
OUT1　地上デジタルアンテナ入力端子へ
OUT2　BS・110 度 CS アンテナ入力端子へ

IN
OUT1
OUT2

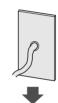
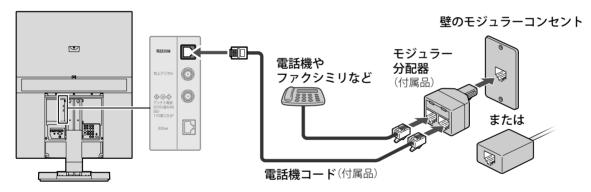
❖ ケーブルは必ず対応するアンテナ端子に接続してください。
　ー OUT1：地上デジタル、VHF/UHF
　ー OUT2：BS・110 度 CS デジタル

［VHF/UHF - BS・110 度 CS デジタル分配］

VHF/UHF アンテナ
BS・110 度 CS アンテナ
アンテナケーブル（付属品）
アンテナ分配器（付属品）
OUT1　VHF/UHF アンテナ入力端子へ
OUT2　BS・110 度 CS アンテナ入力端子へ

❖ ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送が伝送される場合もあります。詳しくは、共同アンテナの管理者（マンション管理者や管理組合など）やケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

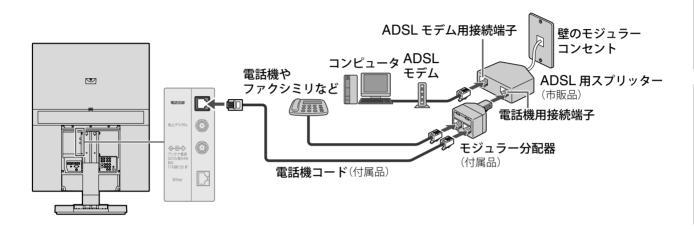
接続する（つづき）

電話回線を接続する

B-CAS カードに登録された情報を送信したり、デジタル放送やペイ･パー･ビュー番組、視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■ 接続する前に

- 次の電話回線には接続できません。
  - デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線
  - 「内線設定」が、9 桁以上必要な構内交換機の電話回線
  - ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）
- ひかり電話、IP 電話をお使いの場合、データ放送の双方向サービスが利用できない場合があります。詳しくはご契約の電話業者にお問い合わせください。

モジュラーコンセントに接続する場合

❖ はじめに、電話回線コンセントを確認してください。モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくは NTT 営業所へご相談ください。

注意

- **電話機コードを、Ether（10BASE-T）端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。**
- **電話機コードを抜き差しするときは、本機と接続している機器の電源を切り、電話機コードのプラグをコンセントから抜いてください。**

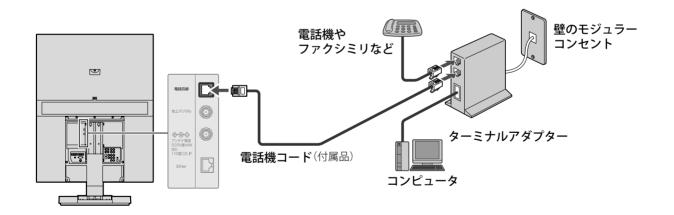
❖ 本機がセンターと通信しているときは、電話機やファクシミリは使用できません。

❖ ダイヤル式電話機をお使いの場合は、本機が放送局と通信を行っているときに、電話機の呼出音が鳴る場合があります。呼出音が鳴らないようにするには、電話回線との接続に、付属のモジュラー分配器ではなく、市販の電話回線切換器を使用してください。

❖ 同じ電話回線に、3 つの機器（電話機やコンピュータ、ファクシミリなど）を一緒に接続すると、接続した機器の影響で電話機の呼出音が鳴ったり、正しく通信できなかったりすることがあります。このような場合は、モジュラー分配器ではなく、市販の 3 分配用モジュラー分配器を使用して、電話回線に接続してください。

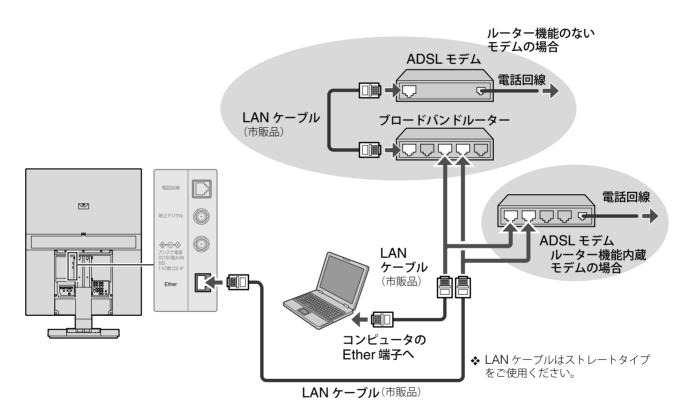
❖ 電話機コードは、冷蔵庫などのモーターを使った機器の近くには近づけないでください。ノイズが混入して誤動作することがあります。

その他の接続の場合

■ ADSL に接続する

電話回線に ADSL モデムが接続されている場合は、ADSL 用スプリッター（市販品）を使用し、ADSL 用スプリッターの電話機用接続端子にモジュラー分配器（付属）をつないで、本機を接続してください。
詳しくは、スプリッターの取扱説明書をご覧ください。

■ ISDN に接続する

ターミナルアダプターのアナログポートに電話機コードを接続してください。
詳しくは、ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

❖ ISDN 回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、［電話設定］の［回線設定］で「プッシュ」を選んでください。（36 ページ）

接続する（つづき）

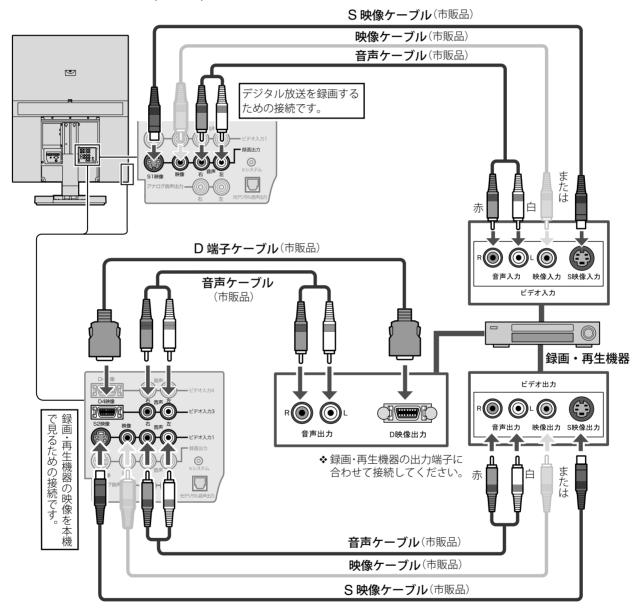
ネットワークに接続する

アクトビラを利用する場合に接続します。
ここでは、ブロードバンド環境をすでにお持ちであることを前提に、ADSL モデムに本機を接続する例を説明します。接続については、ADSL モデムやルーターの取扱説明書もご覧ください。

- ❖ ブロードバンド環境をお持ちでない場合、導入や契約については ADSL などの回線事業者にご相談ください。
- ❖ 本機では、ADSL モデムやルーターの設定はできません。ADSL モデムやルーターによっては、コンピュータでの設定が必要な場合があります。
- ❖ ケーブルテレビインターネットのケーブルモデムへの接続については、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ❖ ブロードバンドルーターやハブは、必ず 10BASE-T に対応しているものをお使いください。（100BASE-TX 専用の環境ではお使いいただけません。10BASE-T/100BASE-TX 両対応のルーターやハブはお使いいただけます）
- ❖ 接続後は、必ず［ネットワーク設定］（84 ページ）を行ってください。

❖ LAN ケーブルはストレートタイプをご使用ください。

■ 本機の MAC アドレスの確認のしかた

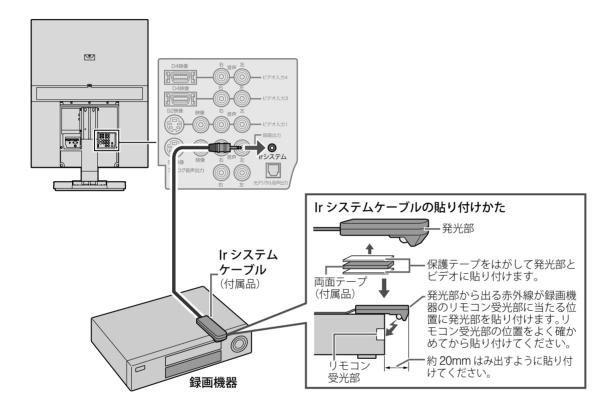
ルーターの設定などで、本機の MAC アドレスを確認するときは、次の手順で行います。

❶ デジタル放送に切り換え、番組ナビ を押します。
❷ ▼▲ で［初期設定］を選び、決定を押します。
❸ ▼▲ で［設置設定］を選び、決定を 3 秒以上押します。
❹ ▼▲ で［ネットワーク設定］を選び、決定を押します。
❺ ▼▲ で「MAC アドレス」の項目を表示し確認します。

いろいろな機器を接続する

録画・再生機器（ビデオ、DVD レコーダーなど）を接続する

録画・再生機器を接続して、デジタル放送を録画したり、ビデオ映像などを表示できます。

❖ 本機のビデオ入力（D 端子）が対応している入力信号フォーマットは、525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）です。

S 映像ケーブル（市販品）
映像ケーブル（市販品）
音声ケーブル（市販品）
デジタル放送を録画するための接続です。
赤
白
または
音声入力 映像入力 S映像入力
ビデオ入力
D 端子ケーブル（市販品）
音声ケーブル（市販品）
録画・再生機器
ビデオ出力
音声出力 映像出力 S映像出力
音声出力 D映像出力
❖ 録画･再生機器の出力端子に合わせて接続してください。
録画・再生機器の映像を本機で見るための接続です。
音声ケーブル（市販品）
映像ケーブル（市販品）
S 映像ケーブル（市販品）

❖ HDMI 対応機器の場合は、「HDMI 対応機器を接続する」（17 ページ）をご覧ください。

❖ S 映像ケーブルと映像ケーブルは同時に接続せず、どちらか一方を接続してください。S 映像入力端子に接続すると、映像入力端子より高画質な映像を楽しめます。

❖ 著作権保護された番組を本機のデジタル放送録画出力端子から録画する場合、著作権保護の機能が働き、正しく録画できません。また、この機能によりデジタル放送録画出力端子からの信号をアナログビデオなどを経由して、本機または他の機器に入力した場合、画質が劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。

❖ 地上アナログ放送を録画する場合は、市販の分配器を使用して、アナログビデオと本機の両方にアンテナを接続し、録画の操作はビデオ側で行ってください。

接続する（つづき）

■ Ir システムケーブルを接続する

付属の Ir システムケーブルを接続し、「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［接続機器関連設定］の［Ir システム設定］（38 ページ）で録画機器の設定を行うと、本機から録画機器を操作して、デジタル放送を録画することができます。

❖［Ir システム設定］で設定できない録画機器は、本機からコントロールできません。この場合、録画機器側で録画などの操作が必要になります。

❖ 録画のしかたについては、60 ページをご覧ください。

Ir システム
ケーブル
（付属品）

録画機器

Ir システムケーブルの貼り付けかた

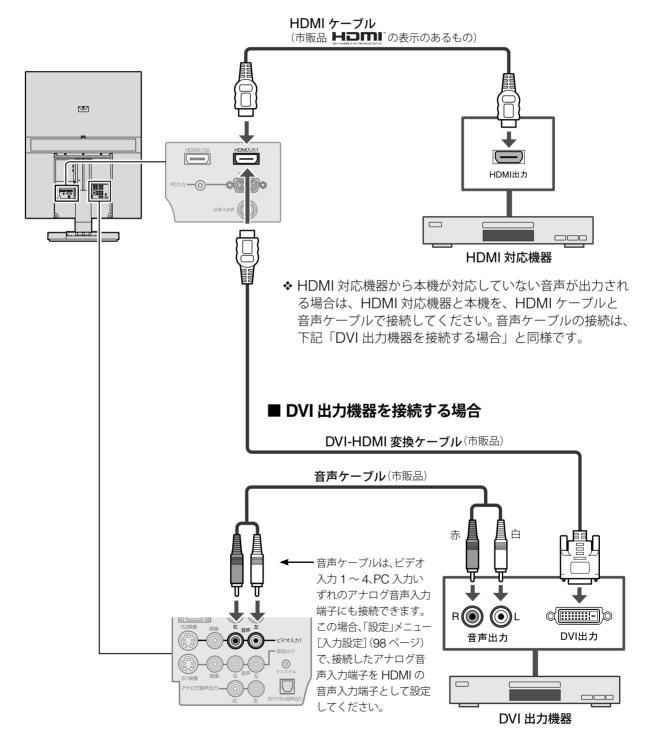
発光部

保護テープをはがして発光部とビデオに貼り付けます。

両面テープ
（付属品）

発光部から出る赤外線が録画機器のリモコン受光部に当たる位置に発光部を貼り付けます。リモコン受光部の位置をよく確かめてから貼り付けてください。

リモコン
受光部

約 20mm はみ出すように貼り付けてください。

HDMI 対応機器を接続する

HDMI 対応機器では、HDMI ケーブルを 1 本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号の両方を入力することができます。

❖ 本機が対応している入力信号フォーマットは以下のとおりです。
　ー 映像：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p）
　ー 音声：2ch リニア PCM（32kHz/44.1kHz/48kHz）
　　　　　Dolby Digital/DTS/AAC（32kHz/44.1kHz/48kHz）

HDMI ケーブル
（市販品 HDMI の表示のあるもの）

HDMI入力2
HDMI入力1
PC入力
VHF/UHF
HDMI出力
HDMI 対応機器

❖ HDMI 対応機器から本機が対応していない音声が出力される場合は、HDMI 対応機器と本機を、HDMI ケーブルと音声ケーブルで接続してください。音声ケーブルの接続は、下記「DVI 出力機器を接続する場合」と同様です。

■ DVI 出力機器を接続する場合

DVI-HDMI 変換ケーブル（市販品）

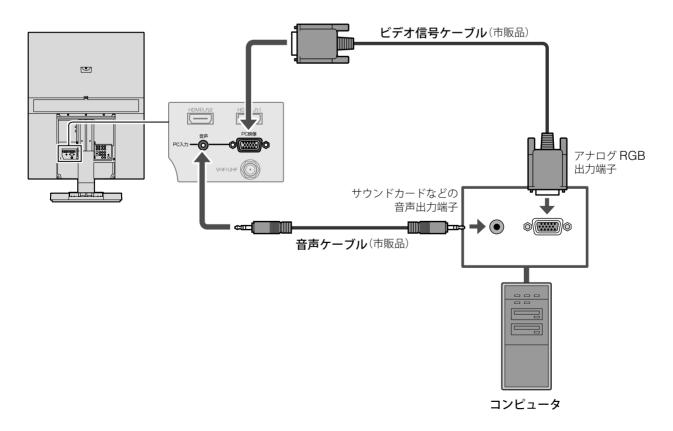
音声ケーブル（市販品）

赤
白

音声ケーブルは、ビデオ入力 1 ～ 4、PC 入力いずれのアナログ音声入力端子にも接続できます。この場合、「設定」メニュー［入力設定］（98 ページ）で、接続したアナログ音声入力端子を HDMI の音声入力端子として設定してください。

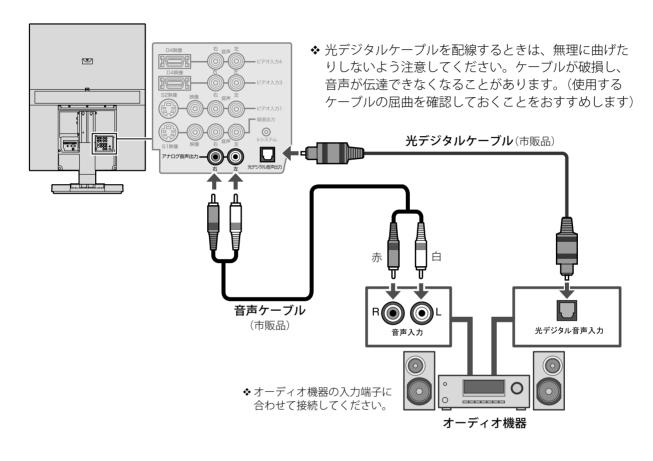
S2映像
映像
右
音声
左
ビデオ入力1
録画出力
S1映像
Irシステム
アナログ音声出力
光デジタル音声出力
R
L
音声出力
DVI出力
DVI 出力機器

❖ 本機の HDMI 入力端子は、コンピュータからの入力には対応していません。

接続する（つづき）

コンピュータを接続する

本機は、コンピュータのモニターとして使用することができます。

❖ 別のモニターから本機に置き換える場合、必ず本機と接続する前に、コンピュータの画面設定（解像度、周波数）を本機で表示できる設定（下記参照）に変更しておいてください。

❖ 本機が対応している入力信号は次のとおりです。
下記以外の解像度および周波数を入力した場合、正常に表示できない場合があります。

解像度	垂直周波数
640 × 480	60Hz / 72Hz / 75Hz
720 × 400	70Hz
800 × 600	56Hz / 60Hz / 72Hz / 75Hz
1024 × 768	60Hz / 70Hz / 75Hz
1280 × 768	60Hz
1280 × 1024	60Hz
1360 × 768	60Hz

❖ 対応するタイミングは、ノンインターレースのみです。インターレースの信号は、正しく表示できません。

❖ 本機が対応している入力信号タイミングは、VESA Standard Timing です。ただし、1280 × 768 は、VESA Coordinated Video Timings Standard Proposal（CVT）となります。

❖ 接続するコンピュータにより表示位置などがずれた場合は、画面調整が必要になる場合があります。（その場合は、「設定」メニューの［入力設定］-［自動画面調整］（99 ページ）を行ってください）

外部オーディオ機器を接続する

本体の光デジタル音声出力端子およびアナログ音声出力端子に、外部アンプとスピーカーを接続して音声を聴くことができます。

❖ 光デジタルケーブルを配線するときは、無理に曲げたりしないよう注意してください。ケーブルが破損し、音声が伝達できなくなることがあります。(使用するケーブルの屈曲を確認しておくことをおすすめします)

光デジタルケーブル(市販品)

音声ケーブル
(市販品)

赤　白

R　L
音声入力

光デジタル音声入力

❖ オーディオ機器の入力端子に合わせて接続してください。

オーディオ機器

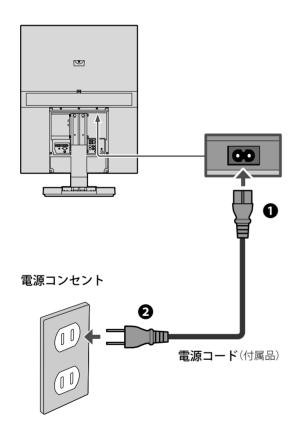
❖ HDMI および携帯オーディオの音声は出力されません。

❖ 光デジタル音声出力端子に接続した場合は、次の点に注意してください。
(光デジタル音声出力端子には、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器や、MPEG2/ ドルビーデジタル /DTS 対応のアンプおよびデコーダーを接続できます)

– 音源（入力）により音声出力のフォーマットが異なります。
  - ・ 地上アナログ放送 / ビデオ /PC： 2ch リニア PCM（48kHz）
  - ・ デジタル放送 / アクトビラ： 2ch リニア PCM/AAC（32kHz/44.1kHz/48kHz）
  - ・ DVD： 2ch リニア PCM/Dolby Digital/DTS（32kHz/44.1kHz/48kHz）
– 音量はオーディオ機器側で調節してください。

❖ アナログ音声出力端子に接続した場合は、次の点に注意してください。

–「設定」メニューの［音声］で調整された高音、低音、サラウンド / 音場の設定は保持されたまま出力されます。(ただしバランス設定は無効となります)
– 外部アンプでエフェクト効果を使用するときは、「設定」メニュー［音声］の高音、低音設定はセンター（「0」）に、サラウンド / 音場設定は「オフ」にしてください。

接続する（つづき）

電源コードを接続する

注意
- **電源コードは、必ずすべての機器の接続が終わった後で接続してください。**

電源コードは、❶❷の順に接続してください。

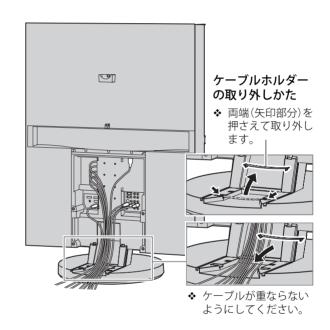
❖ お買い上げ後、はじめて電源コードを接続したときには、電源ランプが赤く点灯し、電源オフ状態（電源ボタンで電源を切った状態）になります。

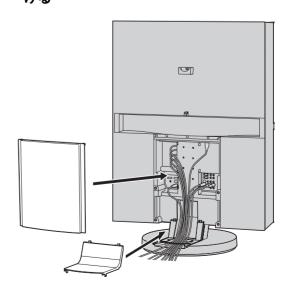
❖ お買い上げ時は、主電源スイッチがオンの状態になっています。

電源コンセント

電源コード（付属品）

⚠ 警告

付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

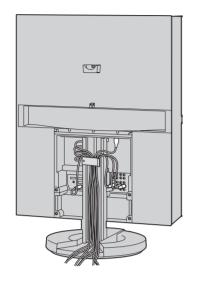
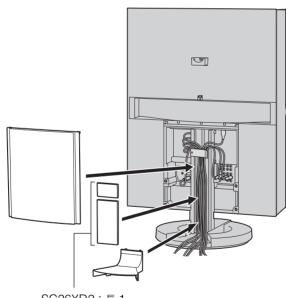
ケーブル類をまとめる

接続が終わったら、スタンドの中にケーブル類をまとめ、カバーを取り付けます。

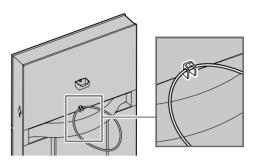
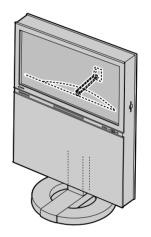
■ SC32XD2 の場合

1 ケーブルホルダーを外して、ケーブルをまとめて平らに広げ、再度ケーブルホルダーを取り付ける

ケーブルホルダーの取り外しかた

❖ 両端（矢印部分）を押さえて取り外します。

❖ ケーブルが重ならないようにしてください。

2 コネクタカバー、ケーブルカバーを取り付ける

転倒防止の処置をする

■ SC26XD2/SC20XD2 の場合

1 **ケーブルをスタンドの中に入れる**

2 **コネクタカバー、スタンドカバー、ケーブルカバーを取り付ける**

SC26XD2：長 1
SC20XD2：短 1、長 1

1 **本体背面の転倒防止用フックの穴に、ワイヤー（直径 3 ～ 4mm）などを通す**

2 **壁面や柱にフックなどを取り付け、ワイヤーをしっかりと固定する**

❖ ワイヤーやフックは付属しておりません。別途ご用意ください。

注意
- SC32XD2 の場合、リモートターン（106 ページ）時の左右回転（30°）を考慮して、ワイヤーの長さを調節してください。

■ 本体の向きを調節する

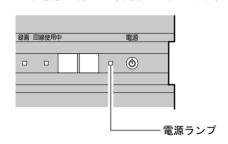
- SC32XD2 の場合

  リモコン操作で左右に 30° 回転します。
  （「リモートターン」106 ページ）

- SC26XD2/SC20XD2 の場合

  手動で左右に 180°回転します。

（イラスト例：SC26XD2）

180°
180°

電源を入れる / 切る

電源を入れる

❖ 電源ランプが消えているときは、本体側面の主電源スイッチを押してください。
電源ランプが赤く点灯し、電源オフ状態（電源ボタンで電源を切った状態）になります。

録画 回線使用中 電源

電源ランプ

1 リモコンの 電源 （または本体の 電源 ）を押す

電源ランプが緑に点灯して、映像が表示されます。

❖ 映像が表示されるまでにしばらく時間がかかることがあります。

❖ 電源を入れたときに「FORIS.TV」ロゴが表示されます。

はじめて電源を入れたときは、かんたん設置設定画面が表示されます。（23 ページ）

2 回目からは、前回電源を切ったときの放送または入力の画面が表示されます。

電源を切る

1 リモコンの 電源 （または本体の 電源 ）を押す

電源ランプは赤く点灯し、電源オフ状態になります。

⚠ 注意

長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源プラグも抜く

音量を調節する

1 リモコンの + （または本体の 音量 + ）を押す

音量が上がります。

音量 25

2 リモコンの − （または本体の − 音量 ）を押す

音量が下がります。

音量 25

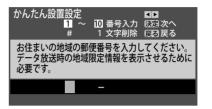
音声を消す

1 リモコンの 消音 を押す

音声が消えます。

消音 25

もう一度 消音 を押すと、音声が出ます。

❖ + （または本体の 音量 + ）を押して音量を上げても音声が出ます。

かんたん設置設定をする

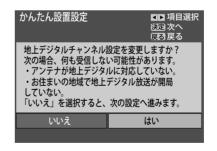
デジタル放送を見るための設定をします。
次の順序でテレビを見るために必要な設定を行い、チャンネルやデータ放送の設定をお住まいの地域の放送に合わせます。

❖ ご購入後、はじめて電源を入れると、かんたん設置設定画面が表示されます。その場合は、画面の指示に従って、郵便番号の入力画面（手順 4 の画面）が表示されるまで進みます。

1 **デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す**

❖ デジタル放送に切り換えるときは、（地上D）（BS）（CS1/2）を押します。

2 **▼で［初期設定］を選び、（決定）を押す**

3 **［かんたん設置設定］を選び、（決定）を 3 秒以上押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定 ▶
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

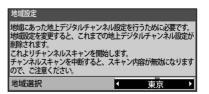
4 **お住まいの地域の郵便番号を入力し、（決定）を押す**

（1）～（10/0）で入力します。

❖ 間違えて入力したときは、（文字クリア）を押して 1 文字ずつ削除し、入力しなおします。

かんたん設置設定
1 ～ 10 番号入力　◀▶ 決定 次へ
\# 1 文字削除　戻る 戻る
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
_ －

5 **◀ ▶ で お住まいの都道府県を選び、（決定）を押す**

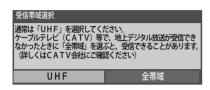
かんたん設置設定　◀▶ 県域選択　決定 次へ　戻る 戻る
お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
県域設定　◀ 東京都（島部除く）▶

- 伊豆諸島、小笠原諸島地域は「東京都島部」を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」を選びます。

6 **▶ で「はい」を選び、（決定）を押す**

かんたん設置設定　◀▶ 項目選択　決定 次へ　戻る 戻る
地上デジタルチャンネル設定を変更しますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。
いいえ　はい

❖ 設定しないときは、「いいえ」を選び、（決定）を押します。（手順 11 へ進みます）

7 **◀ ▶ でお住まいの地域を選び、（決定）を押す**

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　◀ 東京 ▶

次ページにつづく >>

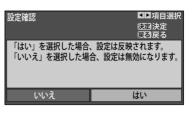
かんたん設置設定をする（つづき）

8 ◀ ▶ で「UHF」または「全帯域」を選び、(決定)を押す

通常は「UHF」を選びます。「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13 から C63 の帯域をスキャンします。

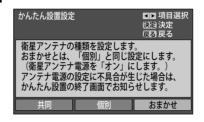
受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ（CATV）等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）
UHF　全帯域

チャンネルスキャンが始まります。

❖ 受信される地域によっては 10 分程度かかることがあります。

チャンネルスキャンが終了すると、チャンネル設定画面が表示されます。

9 正しく設定されていることを確認し、「終了」を選び、(決定)を押す

チャンネル設定
修正　入替　終了

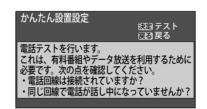
リモコン	CH	放送局名	種類
1	27	NHK総合・東京	テレビ
2	26	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	25	日本テレビ	テレビ
5	24	テレビ朝日	テレビ
6	22	TBS	テレビ
7	23	テレビ東京	テレビ
8	21	フジテレビジョン	テレビ
9	20	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	28	放送大学	テレビ

❖ 地上デジタル放送では、入力された地方および地域の情報と、実際に受信できたチャンネルの情報をもとに放送システム上の規定などに従ってリモコンの数字ボタンにチャンネルが割り当てられます。設定されるチャンネルの目安については「地上デジタル放送の放送（予定）一覧」（130 ページ）をご覧ください。

❖ チャンネルを修正したい場合は、「チャンネル修正 / 地上デジタル放送チャンネル　■マニュアル修正」（30 ページ）の手順③以降をご覧ください。

10 設定確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す

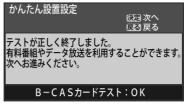
設定確認　◀▶項目選択　決定 決定　戻る 戻る
「はい」を選択した場合、設定は反映されます。
「いいえ」を選択した場合、設定は無効になります。
いいえ　はい

11 ◀ ▶ でアンテナの種類を選び、(決定)を押す

かんたん設置設定　◀▶項目選択　決定 決定　戻る 戻る
衛星アンテナの種類を設定します。
おまかせとは、「個別」と同じ設定にします。
（衛星アンテナ電源を「オン」にします。）
アンテナ電源の設定に不具合が生じた場合は、
かんたん設置の終了画面でお知らせします。
共同　個別　おまかせ

❖ 共同アンテナの場合、衛星アンテナに供給する電源をオフに設定します。（35 ページ）

❖ よくわからないときは「おまかせ」に設定してください。（ただし衛星アンテナ電源は「オン」に設定されます）

12 電話テスト開始画面の説明を読み、(決定)を押す

かんたん設置設定　決定 テスト　戻る 戻る
電話テストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。次の点を確認してください。
・電話回線は接続されていますか？
・同じ回線で電話が話し中になっていませんか？

電話テストが開始されます。

❖ テストに 3 分程度かかる場合があります。

テストが終了すると、電話テスト結果が表示されます。

13 電話テスト結果を確認する

かんたん設置設定
決定 次へ
戻る 戻る
テストが正しく終了しました。
有料番組やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
電話テスト：ＯＫ

- 「電話テスト：OK」の場合

  決定を押す

- 「電話テスト：NG」の場合

  画面の説明を確認し、決定を押す

  （かんたん設置設定終了後に、［電話設定］（36ページ）、［電話テスト］（37ページ）を順に行ってください）

❖ 視聴者参加番組やペイ・パー・ビュー番組などを利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

14 B-CAS カードテスト開始画面の説明を読み、決定を押す

かんたん設置設定
決定 テスト
戻る 戻る
Ｂ－ＣＡＳカードテストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。Ｂ－ＣＡＳカードが挿入されているか確認してください。

B-CAS カードテストが開始されます。

テストが終了すると、B-CAS カードテスト結果が表示されます。

15 B-CAS カードテスト結果を確認する

かんたん設置設定
決定 次へ
戻る 戻る
テストが正しく終了しました。
有料番組やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
Ｂ－ＣＡＳカードテスト：ＯＫ

- 「B-CAS カードテスト：OK」の場合

  決定を押す

- 「B-CAS カードテスト：NG」の場合

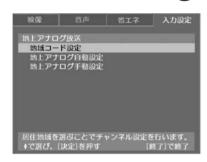
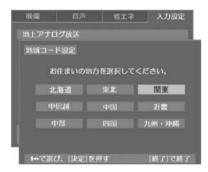
  画面の説明を確認し、決定を押す

  （かんたん設置設定終了後に、B-CAS カードを正しく挿入しなおして、［B-CAS カードテスト］（33 ページ）を行ってください）

16 かんたん設置設定終了画面の説明を読み、決定を押す

かんたん設置設定
決定 終了
戻る 戻る
かんたん設置設定はこれで終わりです。
なお、Ｔｎａｖｉの利用にはネットワーク、ブラウザ設定が別途必要です。

❖ Tnavi（T ナビ）は、2007 年 2 月 1 日に、テレビポータルサービス（株）が提供する新しいサービス「アクトビラ」に統合されました。

以上で「かんたん設置設定」は終了です。

❖「衛星アンテナとの接続に不具合があります」と表示されたときはアンテナの接続をご確認ください。

地上アナログ放送のチャンネル設定をする

地上アナログ放送を見るための設定をします。
次の手順でチャンネルをお住まいの地域の放送に合わせます。

1 **地上アナログ放送に切り換え、（設定）を押す**

❖ 地上アナログ放送に切り換えるときは、（地上A）を押します。

2 **▶ で［入力設定］タブを選び、（決定）を押す**

3 **［地域コード設定］を選び、（決定）を押す**

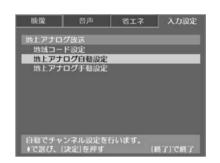
映像 音声 省エネ 入力設定
地上アナログ放送
地域コード設定
地上アナログ自動設定
地上アナログ手動設定
居住地域を選ぶことでチャンネル設定を行います。
♦で選び、［決定］を押す ［終了］で終了

4 **▼▲◀ ▶ でお住まいの地方を選び、（決定）を押す**

映像 音声 省エネ 入力設定
地上アナログ放送
地域コード設定
お住まいの地方を選択してください。
北海道 東北 関東
甲信越 中国 近畿
中部 四国 九州・沖縄
♦↔で選び、［決定］を押す ［終了］で終了

5 **▼▲◀ ▶ でお住まいの都道府県を選び、（決定）を押す**

6 **▼▲◀ ▶ でお住まいの地域を選び、（決定）を押す**

設定された地方、地域に応じて、自動的にチャンネルがリモコンに割り当てられます。
設定される内容については、「地上アナログ放送のチャンネル一覧」（125 ページ）をご覧ください。

設定が終了すると、「地上アナログの地域コード設定が終了しました。」のメッセージが表示されます。

7 **（終了）を押す**

地上アナログ放送のチャンネル設定を終了します。

❖ 地域によっては、［地域コード設定］ではうまく設定できない場合があります。その場合は、次の手順で［地上アナログ自動設定］を行ってください。なお、自動設定を行うと、地域コードでのチャンネル設定は解除されますのでご注意ください。

1 **▼ で［地上アナログ自動設定］を選び、（決定）を押す**

映像 音声 省エネ 入力設定
地上アナログ放送
地域コード設定
地上アナログ自動設定
地上アナログ手動設定
自動でチャンネル設定を行います。
♦で選び、［決定］を押す ［終了］で終了

2 **実行確認画面で「はい」を選び、（決定）を押す**

地上アナログ放送のチャンネル自動設定が開始されます。

自動設定が終了すると、受信できるチャンネルが一覧表示されます。

映像 音声 省エネ 入力設定
地上アナログ放送
地上アナログ手動設定

リモコン	受信CH	表示CH	微調整		スキップ
1	1	1	自動	–	受信
2	2	2	自動	–	スキップ
3	3	3	自動	–	受信
4	4	4	自動	–	受信
5	14	14	自動	–	受信
6	6	6	自動	–	受信
7	16	16	自動	–	受信
8	8	8	自動	–	受信
9	9	9	自動	–	スキップ
10	10	10	自動	–	受信
11	11	11	自動	–	スキップ
12	12	12	自動	–	受信

♦↔で選ぶ ［終了］で終了

3 **正しく設定されていることを確認し、（終了）を押す**

❖ 設定したチャンネルを修正したい場合は、「チャンネル修正 / 地上アナログ放送チャンネル」（28 ページ）をご覧ください。

より詳しい設定をする

使用用途や目的に応じて、下記設定を行ってください。

設定	内容	参照先
チャンネル修正	自動で設定したチャンネル設定を修正する ● 地上アナログ放送チャンネル ● 地上デジタル放送チャンネル ● BS/110 度 CS 放送チャンネル	28 ページ
地域設定	引越しなどで、お住まいの地域を変更する	32 ページ
B-CAS カードテスト	B-CAS カードの動作を確認する	33 ページ
アンテナ設定	デジタル放送の映りが悪いときなどに、アンテナの向きを調整する ● 地上デジタル放送アンテナ ● BS・110 度 CS（衛星）放送アンテナ	34 ページ
電話設定	電話回線に接続した電話の設定を行う	36 ページ
Ir システム設定	Ir システムケーブルを使って、デジタル放送を録画する録画機器の設定を行う	38 ページ
デジタル音声出力設定	光デジタル音声出力端子に、AAC 対応のデジタルオーディオ機器を接続したとき	39 ページ
自動更新設定	機能向上のためのソフトのダウンロード方法を選択する	39 ページ
視聴制限設定	視聴年齢や購入する番組の限度額などを設定する	40 ページ
選局対象の設定	デジタル放送で、リモコンの順送り時や番組表などで表示されるチャンネルの範囲を設定する	42 ページ
タイトル表示の設定	デジタル放送で、チャンネル番号などの表示を消す	42 ページ
設定リセット	アンテナと電話の設定をお買い上げ時の状態に戻したり、本機を廃棄するときに行う	43 ページ

より詳しい設定をする（つづき）

チャンネル修正

地上アナログ放送チャンネル

自動で設定された地上アナログ放送のチャンネル設定を手動で修正します。

❖ ケーブルテレビのチャンネルも、次の手順で設定を行います。なお、ケーブルテレビの受信はケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

1 **地上アナログ放送に切り換え、設定を押す**

2 **▶ で［入力設定］タブを選び、決定を押す**

3 **▼ で［地上アナログ手動設定］を選び、決定を押す**

4 **チャンネルを修正する**

❶ ▼▲ で修正したいリモコンボタンの行を選ぶ

❷ ◀ ▶ で設定項目を選ぶ

設定項目については、下表をご覧ください。

❸ ▼▲ で設定値を変更する

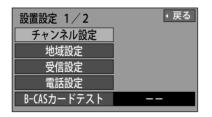
❹ すべての項目の設定が終わったら、決定を押す

選択部分が手順❶の状態に戻ります。

設定項目	説明
受信 CH	リモコンボタンに割り当てる放送局（チャンネル）を選びます。
表示 CH	画面に表示されるチャンネル番号を設定します。
微調整	受信する周波数を微調整できます。「自動」に設定したチャンネルの映りが悪いときに調整すると改善する場合があります。
スキップ	チャンネルを順送りで選ぶ場合に、そのチャンネルをスキップします

❖ 別のボタンの設定を修正するときは、手順❶～❹を繰り返します。

5 **終了を押す**

地上アナログ放送のチャンネル設定を終了します。

❖ チャンネルは最大 24 局まで設定できます。［リモコン］の 13 以降に割り当てたチャンネルは、順送りで選べます。

地上デジタル放送チャンネル

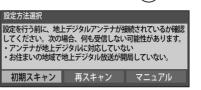
1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼ で［初期設定］を選び、(決定)を押す**

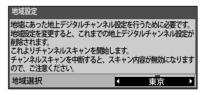
3 **▼ で［設置設定］を選び、(決定)を 3 秒以上押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3 秒）
戻る 戻る

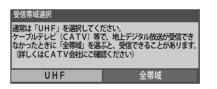
4 **▼ で［チャンネル設定］を選び、(決定)を押す**

設置設定 1／2　戻る
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト　－－

5 **▼ で［地上デジタル］を選び、(決定)を押す**

チャンネル設定　戻る
地上デジタル
ＢＳ
ＣＳ１
ＣＳ２

以降は、目的に応じてチャンネルの設定方法を選択し、設定を行ってください。

■ 初期スキャン

引越しなどで受信地域が変わったときなどに、改めて受信設定を自動で行います。

① **［初期スキャン］を選び、(決定)を押す**

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

② **◀ ▶ でお住まいの地域を選び、(決定)を押す**

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京

③ **◀ ▶ で「UHF」または「全帯域」を選び、(決定)を押す**

通常は「UHF」を選びます。「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13 から C63 の帯域をスキャンします。

受信帯域選択
通常は「ＵＨＦ」を選択してください。
ケーブルテレビ（ＣＡＴＶ）等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはＣＡＴＶ会社にご確認ください）
ＵＨＦ　全帯域

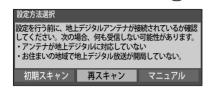
チャンネルスキャンが始まります。

❖ 受信される地域によっては 10 分程度かかることがあります。

チャンネルスキャンが終了すると、チャンネル設定画面が表示されます。

④ **正しく設定されていることを確認し、「終了」を選び、(決定)を押す**

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	ＣＨ	放送局名	種類
1	２７	ＮＨＫ総合・東京	テレビ
2	２６	ＮＨＫ教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	２５	日本テレビ	テレビ
5	２４	テレビ朝日	テレビ
6	２２	ＴＢＳ	テレビ
7	２３	テレビ東京	テレビ
8	２１	フジテレビジョン	テレビ
9	２０	東京ＭＸテレビ	テレビ
１０	----	----	
１１	----	----	
１２	２８	放送大学	テレビ

⑤ **設定確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

⑥ **(終了)を押す**

初期スキャンでの地上デジタル放送のチャンネル設定を終了します。

より詳しい設定をする（つづき）

■ 再スキャン

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき（新たに放送局が追加されたなど）、受信できる局を自動で追加します。

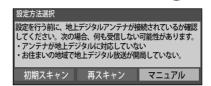
① ▶ で［再スキャン］を選び、(決定)を押す

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

チャンネルスキャンが始まります。

❖ 再スキャンに 10 分程度かかることがあります。

❖ 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

チャンネルスキャンが終了すると、チャンネル設定画面が表示されます。

② **正しく設定されていることを確認し、「終了」を選び、(決定)を押す**

③ **設定確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

④ **(終了)を押す**

再スキャンでの地上デジタル放送のチャンネル設定を終了します。

■ マニュアル修正

自動で設定された地上デジタル放送のチャンネル設定を手動で修正します。

① **▶ で［マニュアル］を選び、(決定)を押す**

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

② **◀ で「修正」を選び、(決定)を押す**

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	27	NHK総合・東京	テレビ
2	26	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	25	日本テレビ	テレビ
5	24	テレビ朝日	テレビ
6	22	TBS	テレビ
7	23	テレビ東京	テレビ
8	21	フジテレビジョン	テレビ
9	20	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	28	放送大学	テレビ

③ **▼▲ で修正したいリモコンボタンを選ぶ**

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	27	NHK総合・東京	テレビ
2	26	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	25	日本テレビ	テレビ
5	24	テレビ朝日	テレビ
6	22	TBS	テレビ
7	23	テレビ東京	テレビ
8	21	フジテレビジョン	テレビ
9	20	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	28	放送大学	テレビ

④ **◀ ▶ で「CH」（チャンネル）の項目を選び、▼▲ で修正する**

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	27	NHK総合・東京	テレビ
2	26	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	25	日本テレビ	テレビ
5	24	テレビ朝日	テレビ
6	22	TBS	テレビ
7	23	テレビ東京	テレビ
8	21	フジテレビジョン	テレビ
9	20	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	28	放送大学	テレビ

⑤ **修正が終了したら、(戻る)を押す**

⑥ **▶ で「終了」を選び、(決定)を押す**

⑦ **設定確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

⑧ **(終了)を押す**

マニュアルでの地上デジタル放送のチャンネル設定を終了します。

❖ チャンネルは最大 36 局まで設定できます。
設定したチャンネルは、「お好み」チャンネルとして登録されます。
選局対象（42 ページ）を「お好み」にすると、番組表には設定したチャンネルのみが表示され、リモコンの順送りでも設定したチャンネルのみが選局されます。

チャンネルや放送局名など、設定した項目を他のリモコンボタンと入れ替えたいときは、次の方法で修正します。

❶「マニュアル修正」手順②の画面で「入替」を選び、(決定)を押す

❷ ▼▲ で入れ替えたいボタンを選び、(決定)を押す

❸ ▼▲ で入れ替え先のボタンを選び、(決定)を押す

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	27	NHK総合・東京	テレビ
2	26	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	25	日本テレビ	テレビ
5	24	テレビ朝日	テレビ
6	22	TBS	テレビ
7	23	テレビ東京	テレビ
8	21	フジテレビジョン	テレビ
9	20	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	28	放送大学	テレビ

手順❷で選んだボタンの設定と、手順❸選んだボタンの設定が入れ替わります。

❹(戻る)を押す

衛星放送チャンネル

BS デジタル、110 度 CS デジタル放送のチャンネルについては、お買い上げ時に設定されています（45 ページ）。
リモコンボタンに割り当てられているチャンネルを変える場合は、次の方法で行ってください。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼ で［初期設定］を選び、(決定)を押す**

3 **▼ で［設置設定］を選び、(決定)を 3 秒以上押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

4 **▼ で［チャンネル設定］を選び、(決定)を押す**

設置設定 1/2　◀戻る
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト　--

5 **▼▲ で［BS］［CS1］［CS2］を選び、(決定)を押す**

チャンネル設定　◀戻る
地上デジタル
BS
CS1
CS2

次ページにつづく >>

より詳しい設定をする（つづき）

6 ▼▲ で修正したいリモコンボタンを選ぶ

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ⑥
7	171	テレビ	BSジャパン
8	181	テレビ	BSフジ・181

7 ◀ ▶ で「CH」（チャンネル）の項目を選び、▼▲ で修正する

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ⑥
7	171	テレビ	BSジャパン
8	181	テレビ	BSフジ・181

8 （戻る）または（終了）を押す

BS デジタル、110 度 CS デジタル放送のチャンネル設定を終了します。

❖ チャンネルは最大 36 局まで設定できます。
設定したチャンネルは、「お好み」チャンネルとして登録されます。
選局対象（42 ページ）を「お好み」にすると、番組表には設定したチャンネルのみが表示され、リモコンの順送りでも設定したチャンネルのみが選局されます。

地域設定

地域設定は、引越しなどでお住まいが変わったときなどに、データ放送の地域情報を受信するために設定します。

1 デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す

2 ▼ で［初期設定］を選び、（決定）を押す

3 ▼ で［設置設定］を選び、（決定）を 3 秒以上押す

番組ナビ

番組を探す	かんたん設置設定
予約する	設置設定 ▶
メール/情報	接続機器関連設定
システム設定	自動更新設定
初期設定	設定リセット

▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

4 ▼ で［地域設定］を選び、（決定）を押す

設置設定 1/2 ◀戻る

チャンネル設定	
地域設定	
受信設定	
電話設定	
B-CASカードテスト	--

5 ▼ で［県域設定］を選び、◀ ▶ でお住まいの地域を選ぶ

地域設定 ◀戻る

県域設定	◀ 東京都（島部除く）▶
郵便番号	〇〇〇−〇〇〇〇
地域設定削除	

- 伊豆諸島、小笠原諸島地域は「東京都島部」を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」を選びます。

6 **▼で[郵便番号]を選び、(決定)を押す**

地域設定　◀戻る
県域設定　東京都（島部除く）
郵便番号　〇〇〇－〇〇〇〇
地域設定削除

7 **(1)～(10)₀でお住まいの地域の郵便番号を入力し、(決定)を押す**

郵便番号
1 ～ 10 番号入力　決定 決定
\#　1 文字削除　戻る 戻る
1 ～ 10 、#ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
〇〇〇－〇〇〇〇

8 **設定確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

9 **(終了)を押す**

地域設定を終了します。

❖ 地域設定をお買い上げの状態に戻すには、次の方法で行います。

❶ ▼で［地域設定削除］を選び、(決定)を押す

❷ 削除確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す

B-CAS カードテスト

B-CAS カードの動作を確認します。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼で[初期設定]を選び、(決定)を押す**

3 **▼で[設置設定]を選び、(決定)を 3 秒以上押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定 ▶
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

4 **▼で[B-CAS カードテスト]を選び、(決定)を押す**

設置設定 1／2　◀戻る
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト　－－

B-CAS カードテストが開始されます。

❖ テスト結果に NG が表示されときは、B-CAS カードの挿入を確認してください。

5 **(終了)を押す**

B-CAS カードテストを終了します。

より詳しい設定をする（つづき）

アンテナ設定

デジタル放送用のアンテナが個別に設置されているときに、アンテナの方向を調整し、レベルを最大にします。

- ❖ マンションなどの共同アンテナの場合は、この調整は不要です。
- ❖ アンテナの方向調整は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。
- ❖ アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適性を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さでなく、質（信号と雑音の比率）を表します。
  アンテナレベルは、天候や季節などの自然条件、地域やチャンネルなどにより異なります。またアンテナの種類などによっても変動することがありますので、十分な余裕をとることをお勧めします。
- ❖ アンテナレベルは、デジタル放送を見ているときに（便利機能 画面モード）を押し、［アンテナレベル］を選ぶことによっても確認できます。

1 デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す

2 ▼で［初期設定］を選び、（決定）を押す

3 ▼で［設置設定］を選び、（決定）を3秒以上押す

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

4 ▼で［受信設定］を選び、（決定）を押す

設置設定 1/2　◀戻る
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト　- -

以降は、アンテナの種類に応じて設定してください。

■ 地上デジタル放送アンテナの場合

① ▼で［地上デジタル］を選び、（決定）を押す

受信設定　◀戻る
地上デジタル
衛星

② ▼で［物理チャンネル選択］を選び、（決定）を押す

受信設定　◀戻る
物理チャンネル選択　13CH
アンテナレベル
ＮＨＫ総合・東京
受信中
現在 66　最大 67

③ （1）～（10）で視聴するいずれかの放送局の「物理チャンネル」を入力し、（決定）を押す

❖ 地上デジタル放送は、UHF放送の13から62チャンネルを使って行われますが、放送局ごとの割り当てチャンネルを、物理チャンネルといいます。

物理チャンネル入力
1 ～ 10 番号入力　決定 決定
＃　1文字削除　戻る 戻る
1 ～ 10 、＃ボタンを使って、物理チャンネルを２桁入力し、決定ボタンを押してください。
○○ CH

④ アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大にする

受信設定　◀戻る
物理チャンネル選択　13CH
アンテナレベル
ＮＨＫ総合・東京
受信中
現在 67　最大 67

受信中の放送局名
最大感知レベル
現在のアンテナレベル
（受信の目安は50以上）

⑤ （戻る）または（終了）を押す

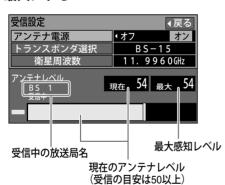
地上デジタル放送のアンテナ調整を終了します。

■ BS・110度CS放送アンテナの場合

① ▼で[衛星]を選び、(決定)を押す

受信設定	◂戻る
地上デジタル	
衛星	

② ▼で[アンテナ電源]を選び、◀ ▶で設定を選ぶ

受信設定	◂戻る
アンテナ電源	◂オフ　オン
トランスポンダ選択	BS−15
衛星周波数	11．9960GHz
アンテナレベル BS 1 受信中	現在 53　最大 54

「オン」：戸建住宅でアンテナを設置している場合

「オフ」：マンションなどで、共同アンテナを利用している場合

❖ アンテナ電源を「オン」にするときは、アンテナ設定終了後、「機能待機の設定」を行ってください。（次項参照）

③ アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大にする

受信設定	◂戻る
アンテナ電源	◂オフ　オン
トランスポンダ選択	BS−15
衛星周波数	11．9960GHz
アンテナレベル BS 1 受信中	現在 54　最大 54

受信中の放送局名
最大感知レベル
現在のアンテナレベル（受信の目安は50以上）

❖ 共同アンテナの場合は、アンテナレベルを確認してください。

④ (戻る)または(終了)を押す

衛星デジタル放送のアンテナ調整を終了します。

注意

- ［トランスポンダ選択］と［衛星周波数］の設定は、変えないでください。変えると視聴できなくなることがあります。この設定は、放送局からの案内が来たときのみ、再設定してください。

機能待機の設定

衛星アンテナのコンバーターへ、常時電源を供給するかしないかを設定します。
「しない」に設定すると、消費電力を少なくできます。

1 デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す

2 ▼で[システム設定]を選び、(決定)を押す

3 ▼で[機能待機]を選び、◀ ▶で設定を選ぶ

システム設定	◂戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
タイトル表示	オフ　オン
機能待機	しない　する ▸

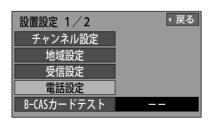
「する」：　電源を常時供給する

「しない」：電源を常時供給しない（電源オフ時の消費電力を少なくしたいとき）

- 機能待機の設定は、衛星アンテナ設定の［アンテナ電源］が「オン」のときに有効です。
- 機能待機を「する」に設定すると、出画時間は早くなりますが、電源オフ状態でも約8Wの電力を消費します。

4 (終了)を押す

機能待機の設定を終了します。

より詳しい設定をする（つづき）

電話設定

電話回線に接続した電話の設定を行います。

❖ 設定の前に、電話回線が正しく接続されていることを確認してください。

1 デジタル放送に切り換え、番組ナビ を押す

2 ▼ で［初期設定］を選び、決定 を押す

3 ▼ で［設置設定］を選び、決定 を 3 秒以上押す

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定 ▶
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

4 ▼ で［電話設定］を選び、決定 を押す

設置設定 1／2　◀ 戻る
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト　－－

電話設定画面が表示されますので、電話の使用状況に応じて各項目を設定します。

■ 回線設定

① ▼ で［回線設定］を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ

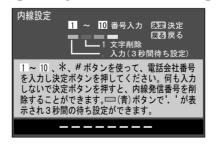
電話設定 1/2　◀ 戻る
回線設定　◀ 自動 ▶
トーン検出　しない　する
内線設定
電話テスト　－－

「自動」：電話テストで自動的に選ぶとき

❖「自動」でうまく設定できないときに、「プッシュ」（ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合）、「ダイヤル 20（20pps）」または「ダイヤル 10（10pps）」（ダイヤルボタンを押しても音が出ない場合）を選んでください。

❖ 回線設定が「自動」以外の場合、「トーン検出」を設定してください。
▼ で［トーン検出］を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ

「する」：　通常ご使用のとき

「しない」：受話器を上げて『ツー』音が聞こえないとき

■ 内線設定

外線使用時に 0 発信などが必要な電話をご使用のときに設定します。

① ▼ で［内線設定］を選び、決定 を押す

電話設定 1/2　◀ 戻る
回線設定　自動
トーン検出　しない　する
内線設定
電話テスト　－－

② 1～10 で内線番号を入力し、決定 を押す

内線設定
1 ～ 10 番号入力　決定 決定
戻る 戻る
1 文字削除
. 入力（3 秒間待ち設定）
1 ～ 10 、＊、＃ボタンを使って、電話会社番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、内線発信番号を削除することができます。▭（青）ボタンで'. 'が表示され3秒間の待ち設定ができます。
－－－－－－－－

（例）0 発信のときは 10 で 0 を入力します。

❖ 0 発信の後、外線につながるまでに時間のかかる電話のときは、●青を押します。

③ 設定確認画面で「はい」を選び、決定 を押す

■ 発信者番号通知

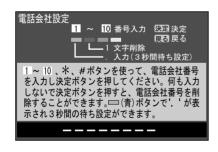
相手に自分の電話番号を通知するかどうかを設定します。

① ▼ で[発信者番号通知]を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ

電話設定 2/2	◀戻る
発信者番号通知	指定なし ▸
電話会社設定	
マイラインプラス	解除しない 解除する

「指定なし」： 電話会社との契約に従う

「通知する」： 相手に常に通知する

「通知しない」： 相手に常に通知しない

■ 電話会社設定 / マイラインプラス

本機から電話をかけるときのみ、電話会社を変えたい場合に設定します。

① ▼ で[電話会社設定]を選び、(決定)を押す

電話設定 2/2	◀戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除しない 解除する

② (1)〜(10)で電話会社の番号を入力し、(決定)を押す

電話会社設定
1 〜 10 番号入力　決定 決定
戻る 戻る
1 文字削除
. 入力（3 秒間待ち設定）
1 〜 10 、＊、＃ボタンを使って、電話会社番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、電話会社番号を削除することができます。▭(青)ボタンで'. 'が表示され3秒間の待ち設定ができます。
－－－－－－－－

③ 設定確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す

④ マイラインプラスを契約しているときは、▼ で[マイラインプラス]、▶ で「解除する」を選ぶ

電話設定 2/2	◀戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	－－－－－－－－
マイラインプラス	◀ 解除しない 解除する

■ 電話テスト

電話設定が正しく行われているかをテストします。

① ▼ で[電話テスト]を選び、(決定)を押す

電話設定 1/2	◀戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない する
内線設定	
電話テスト	－－

電話テストが開始されます。

❖ テストに 3 分程度かかる場合があります。

テストが終了すると、テスト結果が表示されます。

「OK」： 正常

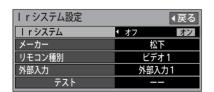
「NG」： 電話回線の接続（12 ページ）と設定を確認し、再度テストを実行してみてください。

5 (終了)を押す

電話設定を終了します。

より詳しい設定をする(つづき)

Ir システム設定

Ir システムケーブルを使って、本機に接続された録画機器を操作できるように設定します。

❖ Ir システムの設定を変更する場合は、事前に録画予約の設定をすべて取り消してください。(66 ページ)

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼ で[初期設定]を選び、(決定)を押す**

3 **▼ で[接続機器関連設定]を選び、(決定)を押す**

番組ナビ

番組を探す	かんたん設置設定
予約する	設置設定
メール/情報	接続機器関連設定 ▶
システム設定	自動更新設定
初期設定	設定リセット

▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る

4 **▼ で[Ir システム設定]を選び、(決定)を押す**

接続機器関連設定	◀戻る
I r システム設定	
デジタル音声出力	AAC

5 **▼ で[Ir システム]を選び、▶ で「オン」を選ぶ**

I r システム設定	◀戻る
I r システム	◀ オフ オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ 1
外部入力	外部入力 1
テスト	ーー

6 **▼ で[メーカー]を選び、◀ ▶ で接続した機器のメーカーを選ぶ**

設定できるメーカーは次のとおりです。

- ビデオ
  松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
- DVD レコーダー
  松下、パイオニア

❖ VHS/DVD/HDD 複合ビデオデッキや一部のレコーダーでは使用できない場合があります。

7 **▼ で[リモコン種別]を選び、◀ ▶ で種別を選ぶ**

❖ メーカーによってリモコンの種別が複数あります。手順 9 のテストを行っても機器の操作ができないときに、他のリモコン種別に変更してください。

8 **▼ で[外部入力]を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ**

接続した松下製のビデオや DVD レコーダー側の外部入力の番号(1, 2, 3)に合わせます。

❖ この項目は、松下電器産業㈱製の録画機器で、タイマー予約(60 ページ)をするときのみ、設定を行ってください。これ以外のメーカーの機器では設定できません。

9 **▼ で[テスト]を選び、(決定)を押す**

テストが実行され、「送信中」と表示されます。電源のオン / オフが繰り返されますので、接続した機器の電源がオン / オフすることを確認してください。

- 正しく動作したときは、(決定)を押し、動作を終了させます。
- 録画機器の電源がオン / オフしないときは、(決定)を押して動作をいったん終了させ、Ir システムケーブルの接続、取り付けの確認(16 ページ)または、リモコンの種別を変更(手順 7)し、再度テストしてみてください。

10 **(終了)を押す**

Ir システムの設定を終了します。

デジタル音声出力設定

本機の光デジタル音声出力端子に、AAC 対応のデジタルオーディオ機器を接続したときの音声出力を設定します。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼ で［初期設定］を選び、(決定)を押す**

3 **▼ で［接続機器関連設定］を選び、(決定)を押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定 ▸
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る

4 **▼ で［デジタル音声出力］を選び、◀ ▶ で「AAC」または「自動」を選ぶ**

接続機器関連設定　◂戻る
Ｉｒシステム設定
デジタル音声出力　◂ AAC ▸

「PCM」：AAC フォーマットに対応していないオーディオ機器のとき

「AAC」：AAC の番組のときは、常に「AAC」で出力（AAC 以外のときは「PCM」で出力）

「自動」：サラウンド・ステレオ番組のときのみ、自動的に「AAC」出力に切り換える

5 **(終了)を押す**

デジタル音声出力の設定を終了します。

❖「AAC」に設定すると、次のような制限があります。
- 字幕放送やデータ放送の効果音が光デジタル音声出力から出力されません。
- 主音声・副音声の切り換えができません。オーディオ機器側で切り換えてください。
-「設定」メニューの［音声］設定は無効となります。オーディオ機器側で設定してください。

自動更新設定（ダウンロード予約）

デジタル放送から送られる新しい情報の放送ダウンロードの方法を設定します。

❖ デジタル放送からの情報を放送ダウンロードで本機に取り込むことで、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えられます。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼ で［初期設定］を選び、(決定)を押す**

3 **▼ で［自動更新設定］を選び、(決定)を押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定 ▸
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る

4 **▼ で［ダウンロード予約］を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ**

自動更新設定　◂戻る
ダウンロード予約　自動　手動 ▸

「自動」：通常は「自動」をおすすめします。リモコンで電源をオフしているときに情報が届いた場合、自動的に放送ダウンロードを実行します。

「手動」：情報が届いた場合、メールでお知らせします。
このときは、放送メール（58 ページ）を確認し、［ダウンロード予約］の「する」または「しない」を選びます。

5 **(終了)を押す**

自動更新の設定を終了します。

より詳しい設定をする（つづき）

視聴制限設定

視聴制限では、デジタル放送番組の視聴年齢やペイ・パー・ビュー番組の購入金額の上限を設定できます。

- ❖ 上限を超える番組は、暗証番号の入力が必要です。（番組を選ぶと、暗証番号の入力画面が表示されますので、①〜⑩₀で暗証番号を入力します）
- ❖ 年齢制限を超える番組は、番組表などでは「･･･」と表示されます。
- ❖［制限項目設定］内の［ブラウザ制限］については、89 ページをご覧ください。

1 デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す

2 ▼ で［システム設定］を選び、（決定）を押す

3 ▼ で［制限項目設定］を選び、（決定）を押す

システム設定	◂戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
タイトル表示	オフ　オン
機能待機	しない　する

4 ①〜⑩₀で、暗証番号を入力する

暗証番号入力
1 〜 10 番号入力
\# 1 文字削除　戻る 戻る
暗証番号を入力してください。
＊ ＊ ＊ ＊

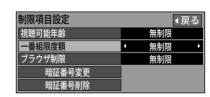
- ❖ 初めて暗証番号を入力するときは、2 回入力して番号を登録し、（戻る）を押します。（番号は必ずメモして忘れないようにしてください）

制限項目設定画面が表示されますので、目的に応じて各項目を設定します。

■ 視聴可能年齢

番組を視聴できる年齢を制限できます。

① ▼ で［視聴可能年齢］を選び、◀ ▶ で年齢を指定する

制限項目設定	◂戻る
視聴可能年齢	◂ 無制限 ▸
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

年齢は、4 歳〜 19 歳の間と無制限から指定できます。

- ❖ 年齢制限を超える番組を選ぶと、暗証番号の入力が必要になります。

■ 一番組限度額

ペイ・パー・ビュー番組の 1 番組ごとの購入金額を制限できます。

① ▼ で［一番組限度額］を選び、◀ ▶ で金額を指定する

制限項目設定	◂戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	◂ 無制限 ▸
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

金額は、100 円、500 円、1000 円、1500 円、2000 円、2500 円、3000 円、無制限から選べます。

- ❖ 限度額を超える番組を選ぶと、暗証番号の入力が必要になります。

- ❖ 番組によって視聴金額と録画金額が異なる場合は、高い方の金額で購入限度額の判定を行います。
- ❖ 複数映像、複数音声、複数データで課金対象になっている番組は、映像、音声、データを切り換えるときに購入限度額の判定を行います。

■ 暗証番号変更

設定した暗証番号を変更できます。

① ▼ で［暗証番号変更］を選び、決定を押す

制限項目設定	◀戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② 1～10 0で新しい暗証番号を入力する

暗証番号変更
1 ～ 10 番号入力
1 文字削除 戻る 戻る
暗証番号を変更します。
暗証番号を入力してください。
＊＊＊＊

③ 画面の指示に従って、再度暗証番号を入力し、戻るを押す

■ 暗証番号削除

暗証番号を取り消します。

① ▼ で［暗証番号削除］を選び、決定を押す

制限項目設定	◀戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② 削除確認画面で「はい」を選び、決定を押す

5 戻るまたは終了を押す

視聴制限設定を終了します。

視聴制限一時解除

次の方法で一時的に制限を解除することができます。

1 便利機能 画面モードを押す

2 ▼ で［視聴制限一時解除］を選択し、決定を押す

便利機能
画面モード切換
視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル

3 1～10 0で、暗証番号を入力する

暗証番号入力
1 ～ 10 番号入力
1 文字削除 戻る 戻る
暗証番号を入力してください。
＊ ＊ ＊ ＊

制限が一時的に解除されます。

より詳しい設定をする（つづき）

選局対象の設定

デジタル放送を見ているときに、リモコンの順送りで選局されるチャンネルや、番組表などに表示されるチャンネルの範囲を設定できます。

1 デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す

2 ▼ で［システム設定］を選び、（決定）を押す

3 ▼ で［選局対象］を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ

システム設定	◀戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	◀ すべて ▶
タイトル表示	オフ オン
機能待機	しない する

「お好み」：リモコンの①から⑫に設定されているチャンネルと、チャンネル設定で設定した 13 から 36 までのチャンネル

「テレビ」：テレビ放送のチャンネルのみ

「ラジオ」：ラジオ放送のチャンネルのみ

「データ」：データ放送のチャンネルのみ

「すべて」：現在受信できるすべてのチャンネル

4 （終了）を押す

選局対象の設定を終了します。

タイトル表示の設定

デジタル放送のチャンネルを切り換えたときなどに、画面右上に表示される番組タイトルを表示するかしないかを設定します。

❖「オフ」（表示しない）に設定しても、チャンネル番号は表示します。

1 デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す

2 ▼ で［システム設定］を選び、（決定）を押す

3 ▼ で［タイトル表示］を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ

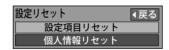
システム設定	◀戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
タイトル表示	◀ オフ オン
機能待機	しない する

「オフ」：　番組タイトルを表示しない

「オン」：　番組タイトルを表示する

4 （終了）を押す

タイトル表示の設定を終了します。

設定リセット

設定項目をリセットする

設定されたアンテナ電源および電話設定を工場出荷状態に戻します。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼で[初期設定]を選び、(決定)を押す**

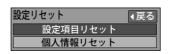
3 **▼で[設定リセット]を選び、(決定)を 3 秒以上押す**

番組ナビ	
番組を探す	かんたん設置設定
予約する	設置設定
メール/情報	接続機器関連設定
システム設定	自動更新設定
初期設定	設定リセット ▶
▲▼◀▶項目選択	
決定 決定(3秒)	
戻る 戻る	

4 **▼で[設定項目リセット]を選び、(決定)を押す**

設定リセット	◀戻る
設定項目リセット	
個人情報リセット	

5 **実行確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

個人情報をリセットする

テレビ放送の設定や DVD の設定、本機の映像 / 音声に関する設定など、すべての設定を工場出荷状態に戻します。

注意

- 本機を廃棄などで手放される以外には、実行しないでください。
- 本機に記録されたお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて削除されます。
- この設定リセットでは、双方向データ放送やアクトビラを使用したときに、放送局やインターネットのホームページに登録した情報は、削除されません。それぞれのサービスで情報の削除などを行ってください。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **▼で[初期設定]を選び、(決定)を押す**

3 **▼で[設定リセット]を選び、(決定)を 3 秒以上押す**

番組ナビ	
番組を探す	かんたん設置設定
予約する	設置設定
メール/情報	接続機器関連設定
システム設定	自動更新設定
初期設定	設定リセット ▶
▲▼◀▶項目選択	
決定 決定(3秒)	
戻る 戻る	

4 **▼で[個人情報リセット]を選び、(決定)を 3 秒以上押す**

設定リセット	◀戻る
設定項目リセット	
個人情報リセット	

5 **実行確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

メッセージが表示されますので、メッセージに従って操作してください。

放送を選ぶ

1　放送切換ボタン 地上A 地上D BS CS1/2（または本体の 放送切換 ）を押し、放送を選ぶ

地上A 地上D BS CS1/2 を押したときは、それぞれの放送が表示されます。

地上A	地上アナログ放送
地上D	地上デジタル放送
BS	BS デジタル放送
CS1/2	110 度 CS デジタル放送 1/2 （CS1、CS2 は押すたびに切り換わります）

❖ 110 度 CS デジタル放送には、CS1 と CS2 の 2 つの放送サービスがあります。

（例：地上デジタル放送の場合）

1:30 日本映画名作選 LOGO 地上D 022
2:30 6 1:45

本体の 放送切換 を押したときは、次の順序で放送が変わります。

地上アナログ放送
↓
地上デジタル放送
↓
BSデジタル放送
↓
110度CSデジタル放送1
（110度CSデジタル放送2）
↓
110度CSデジタル放送2
（110度CSデジタル放送1）

❖ 110 度 CS 放送は、前回見ていた方から順に表示されます。

注意

- BS デジタル、110 度 CS デジタル放送では、別途各放送局と受信契約が必要になる場合があります。

チャンネルを選ぶ

チャンネルの選びかたには、次の方法があります。

- リモコンボタンで選ぶ（45 ページ）
- 順送りで選ぶ（46 ページ）
- チャンネル番号で選ぶ（46 ページ）

注意

- **地上デジタル放送は、［初期スキャン］（29ページ）を行わないと選局できません。**

❖ 録画中は、チャンネルを変えたり、チャンネル番号指定ができない場合があります。

❖ チャンネルの割り当てを変更する場合や、ケーブルテレビなどお住まいの地域で受信できるチャンネルを割り当てるには、次の設定を行ってください。

— 地上アナログ放送、ケーブルテレビの場合
「設定」メニュー［入力設定］-［地上アナログ手動設定］（28 ページ）

— デジタル放送の場合
「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［設置設定］-［チャンネル設定］（29 ページ）

❖ デジタル放送でペイ・パー・ビュー番組を選んだ場合は、購入しなければ視聴できません。ペイ・パー・ビュー番組については、55 ページをご覧ください。

リモコンボタンで選ぶ

1　放送切換ボタン 地上A 地上D BS CS1/2（または本体の 放送切換 ）を押し、放送を選ぶ

2　①から⑫のいずれかを押す

あらかじめボタンに割り当てられているチャンネルに変わります。

- 地上アナログ放送の場合
  お買い上げ時には、VHF 放送の 1 から 12 チャンネルが割り当てられています。

- 地上デジタル放送の場合
  「かんたん設置設定」(23 ページ) で設定したチャンネルが割り当てられています。

- BS デジタル、110 度 CS デジタル放送の場合
  お買い上げ時には、次のチャンネルが割り当てられています。

• BS デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名	
①	101	NHK BS1	
②	102	NHK BS2	
③	103	NHK ハイビジョン	
④	141	BS 日テレ	
⑤	151	BS 朝日	
⑥	161	BS-i	
⑦	171	BS ジャパン	
⑧	181	BS フジ	
⑨	191	WOWOW	
⑩	200	スター・チャンネル	
⑪	700	NHK データ 1	データ放送の画面になります
⑫	701	NHK データ 2	

• CS 1 デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
①	001	スカパー！ 110 メイト
②	990	生活スタイル TV
③	025	
④	991	SHOP & TV5
⑤	055	ep055 チャンネル
⑥	027	
⑨	091	Act On TV
⑩	888	スターチャンネル HV
⑫	092	Bloomberg

• CS 2 デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
①	100	スカパー！ 110 プロモ
②	110	ワンテンポータル
③	123	CS 映画
④	147	ベルーナお買い物テレビ
⑤	250	アクティブ！スポーツ
⑥	160	C-TBS ウエルカム
⑦	177	ショップチャンネル
⑧	258	フジテレビ 739
⑨	194	AQ ステーション
⑩	101	宝塚プロモチャンネル
⑪	290	SKY・STAGE
⑫	232	スター・クラシック

[2006 年 11 月現在]

❖ 放送局名やチャンネル名は、実際の表示と異なる場合があります。

チャンネルを選ぶ(つづき)

順送りで選ぶ

1 **放送切換ボタン 地上A 地上D BS CS1/2 (または本体の 放送切換)を押し、放送を選ぶ**

2 **(または本体の ▼チャンネル 、 チャンネル▲)を押す**

- 地上アナログ放送の場合

  リモコンのボタンに割り当てられているチャンネルが、順番に表示されます。

- デジタル放送の場合

  選局対象(42 ページ)のチャンネルが、順番に表示されます。

❖ 選ぶ必要のない番号は、スキップする(飛ばす)ように設定できます。(28 ページ)

チャンネル番号で選ぶ

1 **放送切換ボタン 地上A 地上D BS CS1/2 (または本体の 放送切換)を押し、放送を選ぶ**

2 **チャンネル入力 を押し、①〜⑩でチャンネル番号を押す**

チャンネル入力 を押すたびに、チャンネル番号を入力する放送を切り換えることができます。

例:BS デジタル放送の 103 チャンネルを選ぶ場合

BS チャンネル入力 ① ⑩ ③と押します。

BS103

❖ 存在しないチャンネルは選べません。

❖ チャンネル番号を間違えて入力した場合は、文字クリア を押し、一つ前に戻って再入力します。

■ 地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選ぶとき

（枝番号とは、同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区分番号のことです）

① **枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、〔便利機能 画面モード〕を押す**

② **▼ で［枝番選局］を選び、〔決定〕を押す**

③ **表示された放送局リストから見たい放送を選び、〔決定〕を押す**

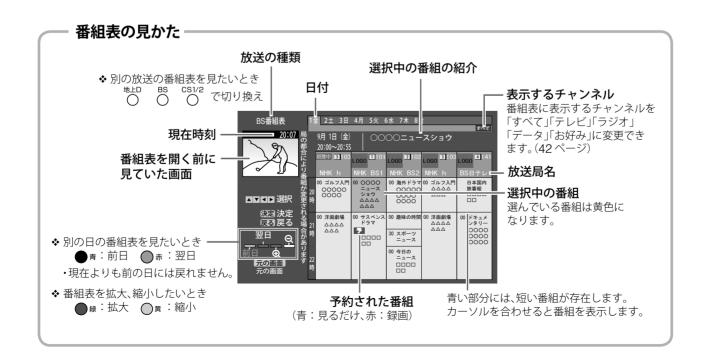
❖ 手順③で〔チャンネル入力〕を押すと、選択中の枝番号の放送局にチェックが付きます。チャンネル番号入力時には、チェックを付けた放送局を表示します。

番組を選ぶ 〔デジタル放送のみ〕

番組の選びかたには、次の方法があります。

- 番組表で選ぶ（次項）
- 今放送中の番組から選ぶ（49 ページ）
- ジャンルで検索して選ぶ（50 ページ）

❖ 本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、主電源スイッチではなく、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

番組表で選ぶ 〈番組表〉

1 デジタル放送に切り換え、[番組表]を押す

番組表が表示されます。

❖ 本機の電源を入れた直後や、デジタル放送に切り換えた直後、地上デジタル放送のチャンネルを切り換えた直後は、番組表の表示に時間がかかる場合があります。
また、地上デジタル放送のとき、受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、[決定]を押すと表示されます。（数分かかることがあります）

❖「番組ナビ」メニュー［番組を探す］-「番組表で」を選んでも、番組表を表示できます。

2 ◀ ▶ でチャンネルを選び、▼▲ で番組を選ぶ

❖ ▼ を押し続けると先の時間帯に進みます。戻るときは ▲ を押します。（現在の日時よりも前の時間帯には戻れません）

❖ チャンネル番号（46 ページ）でチャンネル欄を選ぶこともできます。

❖ 番組表データのないチャンネルは、表示されません。

番組表の見かた

放送の種類

❖ 別の放送の番組表を見たいとき
地上D BS CS1/2 で切り換え

日付

選択中の番組の紹介

表示するチャンネル
番組表に表示するチャンネルを「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」「お好み」に変更できます。（42 ページ）

現在時刻

番組表を開く前に見ていた画面

放送局名

選択中の番組
選んでいる番組は黄色になります。

BS番組表 1金 2土 3日 4月 5火 6水 7木 8金 すべて
20:07
9月 1日 (金) 20:00～20:55 ○○○○ニュースショウ
局の都合により番組が変更される場合があります
視聴中 3 103 NHK h
1 101 NHK BS1
2 102 NHK BS2
3 103 NHK h
4 141 BS日テレ
▲▼◀▶ 選択
決定 決定
戻る 戻る
翌日 前日
元の画面 元の画面

❖ 別の日の番組表を見たいとき
●青：前日 ●赤：翌日
・現在よりも前の日には戻れません。

❖ 番組表を拡大、縮小したいとき
●緑：拡大 ●黄：縮小

予約された番組
（青：見るだけ、赤：録画）

青い部分には、短い番組が存在します。
カーソルを合わせると番組を表示します。

3 **(決定)を押す**

番組内容が表示されます。

4 **放送中の番組のときは、▶ で「今すぐ見る」を選び、(決定)を押す**

選んだ番組が表示されます。

■ 放送予定の番組のときは（「見るだけ」予約）

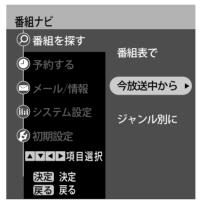
① **▶ で「予約する」を選び、(決定)を押す**

予約設定画面が表示されます。

② **▼ で［予約方式］を選び、◀ で「見るだけ」を選ぶ**

③ **▲ で「予約する」を選び、(決定)を押す**

表示される画面に従って操作してください。

④ **(戻る)または(終了)を押す**

開始時刻になると、画面が予約した番組に切り換わります。（電源オフ時、アクトビラ接続時を除く）

❖ 番組を「録画」予約したい場合は、「テレビを録画する」（60 ページ）をご覧ください。

今放送中の番組を選ぶ

現在放送している番組のリストを表示して、番組を選ぶことができます。

1 **デジタル放送に切り換え、(番組ナビ)を押す**

2 **［番組を探す］を選び、(決定)を押す**

3 **▼ で［今放送中から］を選び、(決定)を押す**

現在放送中の番組リスト（裏番組のリスト）が表示されます。

4 **▼▲ で番組を選び、(決定)を押す**

選んだ番組が表示されます。

❖ 別のデジタル放送の番組リストに切り換えるには、(地上D) (BS) (CS1/2)を押します。

❖ 番組の詳細情報を見るには、(番組内容)を押します。

❖ リストに表示するチャンネルを、選局対象（42 ページ）で指定したチャンネル（「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」）に変更することができます。

番組を選ぶ（つづき） 〔デジタル放送のみ〕

ジャンルで検索して選ぶ

映画やスポーツなどのジャンルを指定し、番組を検索して選ぶことができます。

1 **デジタル放送に切り換え、（番組ナビ）を押す**

2 **［番組を探す］を選び、（決定）を押す**

3 **▼ で［ジャンル別に］を選び、（決定）を押す**

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る
番組表で
今放送中から
ジャンル別に ▶

4 **▼▲ で見たい番組のメインジャンルを選び、（決定）を押す**

メインジャンル ◀戻る
映画
ドラマ
スポーツ
音楽
バラエティ
情報・ワイドショー
ニュース・報道
アニメ・漫画
ドキュメンタリー・教養
劇場・公演
趣味・教育
福祉

5 **▼ で見たい番組のサブジャンルを選び、（決定）を押す**

サブジャンル ◀戻る
すべて
スポーツニュース
野球
サッカー
ゴルフ
テニス
バスケットボール
ラグビー／アメフト
その他球技
競馬・公営競技
相撲・格闘技全般
オリンピック・国際大会

番組検索が始まり、検索結果が表示されます。

探す範囲
（便利機能画面モード）を押して、探す範囲を変更できます。

ジャンル検索
20:07
1金 2土 3日 4月 5火 6水 7木 8金
「野球」の検索結果 全CH すべて
9月 1日（金） ○○社会人野球大会
9:00〜12:30 ▲▲▲▲▲▲ vs ■■■…

BS	○○○	9:00〜12:30	○○社会人野球大会
CS1	○○○	14:00〜15:00	スポーツの達人（野球編）
BS	○○○	16:00〜17:00	野球教室 △△△△△
BS	○○○	18:30〜21:00	プロ野球中継 ○○○×○…
地上D	○○○	19:00〜22:00	プロ野球 〜札幌「○○○…
BS	○○○	22:30〜23:00	スポーツニュース □□□…

局の都合により番組が変更される場合があります
▲▼ 選択
決定 決定
戻る 戻る
翌日
前日
元の画面
番組データ取得状況 地上D BS CS1 CS2

❖ 別の日の番組を探すとき
●青：前日　●赤：翌日
・現在よりも前の日には戻れません。
・現在より７日先までの検索結果が表示されます。

番組データ取得状況の目安
検索できる番組数は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

❖ 別のデジタル放送をジャンル検索するには、（地上D）（BS）（CS1/2）を押します。
❖ ジャンル情報が送られていない番組は、ジャンル検索されません。

6 **▼▲ で番組を選び、（決定）を押す**

番組内容が表示されます。

7 **▶ で「今すぐ見る」または「予約する」を選び、（決定）を押す**

- 「今すぐ見る」を選んだ場合は、選んだ番組が表示されます。
- 「予約する」を選んだ場合は、予約設定画面が表示されます。（49、62 ページ）

注意

- お買い上げ直後や電源コードを長時間取り外していた後は、検索される番組が少ないことがあります。
  また、デジタル放送に切り換えた直後も、検索される番組が少ないことがあります。
  これは、本機に記憶されている番組情報の量が少ないためです。

番組の内容を見る

番組を見ているときや、番組表、番組リストなどで番組を選んでいるときに、その番組の内容を画面に表示することができます。

1 番組内容を押す

その番組の内容が表示されます。

戻るを押すと、説明画面は消えます。

番組の特徴を示すアイコン
（123 ページ）
番組のタイトル
番組内容
20:07
内容 属性
BS 101
NHK BS1
9月 1日（金） ○○○○ニュースショウ
20:00～21:00
■番組概要
○○○○○○○○○○
【アナウンサー】○○○○
■番組詳細内容
情報がありません
▲▼ 行送り
決定 決定
戻る 戻る
属性
内容
元の画面
元の画面
戻る 予約する 今すぐ見る
番組の内容

- 「今すぐ見る」を選び、決定を押すと、その番組が表示されます。
- 「予約する」を選び、決定を押すと、予約設定画面が表示され、その番組の「見るだけ」予約または「録画」予約ができます。（49、62 ページ）

❖ 放送予定の番組の場合は、「予約する」のみ表示されます。

❖ アイコンで表示している番組の詳しい内容などを見たいときは、赤を押します。

■ 録画や録音が制限されているときは

番組によっては、録画や録音が制限される場合があり、その場合は、番組説明画面にアイコンが表示されます。
アイコンについては、123 ページをご覧ください。

データ放送を見る 〔デジタル放送のみ〕

データ放送とは

デジタル放送で、電話回線を利用して視聴者が番組に参加したり、天気予報などの情報を受信したりすることのできる放送です。
データ放送には、次の種類があります。

■ 番組連動 / 非連動データ放送

放送中の番組に関連したデータ放送（番組連動）/ 放送中の番組内容と関係のないデータ放送（番組非連動）です。
例えば、「番組連動」では番組のアンケートやクイズに答えたり、「番組非連動」ではニュースや天気予報、地域情報などを見たりすることができます。

■ 独立データ放送

テレビ放送とは無関係の独立したデータ放送です。例えば、天気予報やショッピング（オンライン通販）、交通情報などの放送があります。

注意

- 録画予約中や録画中は、データ放送の操作ができない場合があります。
- データ放送サービスの中には、放送局からの情報を本機に記憶し、更新できる番組があります。情報の更新は、本機の電源を切ったとき（電源オフ状態になったとき）に行われる場合があります。主電源スイッチをオフにする場合は、電源ボタンで電源を切った後、3 秒以上経過してから行うようにしてください。

双方向通信サービス

データ放送で行われている、電話回線などを使用した双方向のサービスです。

双方向通信サービスを利用する場合は、電話回線を接続し（12 ページ）、［電話設定］（36 ページ）を行ってください。

注意

- 電話回線を使用中（本機前面の回線ランプが緑に点灯）は、同じ回線に接続された電話機などは使用できません。通信中は、電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。

番組連動 / 非連動データ放送を見る

1 番組内容を押す

番組連動 / 非連動のデータ放送があることを確認します。

放送があるときは、以下のアイコンが表示されます。（アイコンの内容については、123 ページをご覧ください）

+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ　データ

❖ アイコンが表示されていても、番組連動 / 非連動データ放送がない場合があります。

2 終了を押す

番組内容表示が消えます。

3 dデータを押す

データ放送に切り換わります。

○○データ放送
気象情報
あす 0時 6時 9時 12時 15時

❖ 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

4 ▼▲◀ ▶ で見たい項目を選び、決定を押す

❖ 番組により、カラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されることがあります。そのときは、画面の指示に従ってください。

❖ お好みページへの登録案内が出ることがあります。

■ データ放送を終了するとき

① 終了を押す

データ放送を終了します。

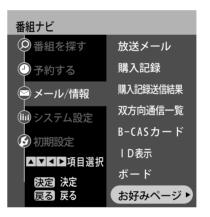
❖ 便利機能画面モードの「便利機能」メニューから［データ放送表示オフ］を選択し、決定を押すことでも、データ放送を終了できます。（表示を中止できる場合のみ）

独立データ放送を見る

1 データ放送番組を選ぶ

番組は、番組表などで選んでください。

2 画面の指示に従って操作する

❖ データ放送を受信しなおすときは、（終了）を押します。

お好みページを見る

データ放送の画面上の指示があって操作したとき「お好みページ」が本機に登録されます。
登録したお好みページは、次の方法で見ることができます。

❖ アクトビラのお好みページとは動作が異なります。

1 （番組ナビ）を押す

2 ▼ で［メール／情報］を選び、（決定）を押す

3 ▼ で［お好みページ］を選び、（決定）を押す

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る
放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード
ＩＤ表示
ボード
お好みページ ▶

4 ●赤を押し、データ放送のお好みページ一覧に切り換える

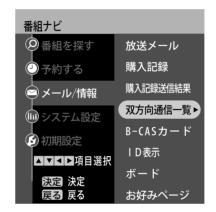
5 ▼▲ で実行したいお好みページのタイトル / 内容を選び、（決定）を押す

Tナビ　データ放送　Tナビ　データ放送

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		

登録されている内容に従った動作が行われます。
（例えば、指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換わるなど）

データ放送を見る（つづき） 〔デジタル放送のみ〕

■ お好みページを削除する

① ▼▲ で削除したいお好みページのタイトル／内容を選び、便利機能画面モードを押す

② ▼ ▶ で「削除」を選び、決定を押す

③ 削除確認画面で「はい」を選び、決定を押す
お好みページ一覧に戻ります。

④ お好みページが削除されていることを確認し、終了を押す

❖ データ放送からの指示で、お好みページを自動的に削除させる場合は、次のように行います。

❶ 便利機能画面モードを押す
❷〔削除許可設定〕の項目を選び、「許可」を選ぶ
❸「更新」を選び、決定を押す
❹ 更新確認画面で「はい」を選び、決定を押す
❺ 終了を押す

双方向通信の一覧を表示する

デジタル放送視聴中に行った双方向通信の記録を一覧で表示します。

1 番組ナビを押す

2 ▼ で［メール／情報］を選び、決定を押す

3 ▼ で［双方向通信一覧］を選び、決定を押す

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る
放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧▶
B-CASカード
ＩD表示
ボード
お好みページ

一覧が表示されます。

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号
9月1日（金）10:15	○○○-○○○-○○○○
9月1日（金）12:05	○○○-○○○-○○○○
9月1日（金）16:00	○○○-○○○-○○○○
9月2日（土） 9:00	○○○-○○○-○○○○
9月2日（土）12:05	○○○-○○○-○○○○
9月2日（土）15:10	○○○-○○○-○○○○
9月3日（日） 9:15	○○○-○○○-○○○○

通信に失敗したときは、右端にエラーコードが表示されます。

4 終了を押す

一覧表示を終了します。

ペイ・パー・ビュー番組を見る 〔デジタル放送のみ〕

ペイ・パー・ビュー番組とは、番組ごとに視聴料金を払って購入する番組のことです。
有料チャンネルを契約しなくても、見たい番組だけ料金を払って見ることができます。
ただし、放送会社とペイ・パー・ビューの契約が必要です。

ペイ・パー・ビュー番組のサービス

ペイ・パー・ビュー番組には、次の 3 通りのサービスがあります。

- 視聴も録画もできる
- 視聴はできるが録画ができない
- 追加料金を払えば録画ができる（録画購入）

❖ デジタル放送には、録画機器などで録画できないようにしている（コピーガードのある）番組があります。その番組は正常に録画できません。
コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。

ペイ・パー・ビュー番組を購入する

- ペイ・パー・ビュー番組を購入するには、本機に電話回線を接続し（12 ページ）、[電話設定]（36 ページ）を行う必要があります。
- 購入した番組に複数の映像、音声、データ信号がある場合、基本以外の信号の視聴に追加料金が必要な場合があります。
- 番組によっては、購入できる時間が、番組開始からある時間までに限られている場合があります。その場合は、購入時間が過ぎると購入できなくなりますのでご注意ください。
- 1 番組ごとの購入限度額を設定することができます。（40 ページ）

注 意

- **番組購入後の取り消しはできません。ただし、録画予約したペイ・パー・ビュー番組で、まだ番組が始まっていない場合には、予約取り消しができます。（66 ページ）**
- **番組購入後は、「視聴購入」、「録画購入」の変更はできません。**

1 ペイ・パー・ビュー番組を選ぶ

番組よっては、番組購入の前にわずかな時間だけ視聴できる（プレビュー）ものがあります。

画面の指示に従って操作してください。

2 ◀ ▶ で項目を選び、(決定)を押す

番組購入
BS ××× ▲▲▲テレビ
□□□□□□□□□□
9月 1日(金) 21:15～21:55 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
この番組は有料です。
購入しない ｜ 300円 視聴購入 ｜ 1000円 録画購入 ― 購入金額

❖ 番組によっては、選べる項目が変わります。

「購入する」： 番組を購入したことになり、視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は、録画できません。

「購入しない」： 番組を購入しません。

「視聴購入」： この表示は、料金を払うと視聴できる番組のみ表示されます。
視聴できますが、コピーガードのある番組は録画できません。

「録画購入」： この表示は、料金を払うと録画できる番組のみ表示されます。
視聴、および録画ができます。

ペイ・パー・ビュー番組を見る（つづき）　〔デジタル放送のみ〕

ペイ・パー・ビュー番組の購入状況を確認する

購入したペイ・パー・ビュー番組のタイトルや金額を確認することができます。

1 **（番組ナビ）を押す**

2 **▼で［メール / 情報］を選び、（決定）を押す**

3 **▼で［購入記録］を選び、（決定）を押す**

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る
放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード
ＩＤ表示
ボード
お好みページ

購入記録画面が表示されます。
購入記録は最大 25 件まで表示されます。

9月1日（金）からの累計金額　2000円

ＣＳ１ ○○○	9月1日（金） 12:00〜15:00	世界名作劇場 ■■■■■■■物語	1000円
ＢＳ △△△	9月2日（土） 20:00〜21:00	□□杯スキー滑降 第2戦 スイス	500円
ＢＳ △△△	9月2日（土） 21:00〜22:00	□□杯スキー滑降 第3戦 スイス	500円

リモコンの＃で累計金額のリセットができます。

4 **（戻る）または（終了）を押す**

購入記録表示を終了します。

■ 購入累計金額を０に戻す

① **購入記録画面で（12#）を押す**

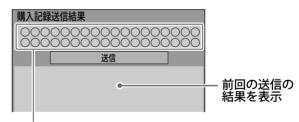
② **リセット確認画面で「はい」を選び、（決定）を押す**

❖累計金額を０に戻すことはできますが、購入記録は削除できません。

❖表示される金額は参考金額です。価格改定などで請求金額と異なる場合があります。

ペイ・パー・ビュー番組を正しく購入できたか確認する

ペイ・パー・ビュー番組を購入したときの送信状況を確認し、正しく購入できたか確認したり、購入情報を送信しなおしたりすることができます。

1 **（番組ナビ）を押す**

2 **▼で［メール / 情報］を選び、（決定）を押す**

3 **▼で［購入記録送信結果］を選び、（決定）を押す**

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る
放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード
ＩＤ表示
ボード
お好みページ

最新の送信結果が表示されます。
メッセージを確認してください。

購入記録送信結果
○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○
送信

前回の送信の結果を表示

現在の送信状況
- 前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び、決定ボタンを押すと再送信されます。
- 通常は自動送信されます。

4 **（戻る）または（終了）を押す**

購入記録送信結果表示を終了します。

番組内の信号を切り換える〔デジタル放送のみ〕

マルチビュー対応の放送や 1 つの番組に複数の映像や音声のある放送の場合、信号を切り換えて見ることができます。

1 複数の信号がある放送を視聴中に、[便利機能 画面モード]を押す

2 ▼ で［信号切換］を選び、(決定)を押す

便利機能
画面モード切換
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル

3 ▼▲ で項目を、◀ ▶ で見たい信号を選び、(決定)を押す

信号切換		
マルチビュー	◀ 主番組 ▶	
映像	映像 1	
音声	日本語/英語	
二重音声	日本語/英語	
データ	データ 1	
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語

指定した信号に切り換わります。

❖ 表示される設定項目は、番組によって変わります。

❖ 切り換えた映像が有料の場合もあります。

字幕/文字スーパーの表示を設定する〔デジタル放送のみ〕

デジタル放送で字幕放送サービスが行われている場合は、画面に字幕を表示させることができます。また、視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示すること（文字スーパー）もできます。

1 [番組ナビ]を押す

2 ▼ で［システム設定］を選び、(決定)を押す

3 ▼ で［字幕の設定］を選び、(決定)を押す

システム設定	◀戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン
機能待機	しない	する

4 ▼▲ で項目を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ

字幕の設定	◀戻る	
字幕	オフ	オン ▶
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

［字幕］：　「オン」/「オフ」

［字幕言語］：　「日本語」/「英語」

［字幕スーパー］：　「オン」/「オフ」

［字幕スーパー言語］：「日本語」/「英語」

❖ 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

5 (終了)を押す

字幕 / 文字スーパーの設定を終了します。

■ リモコンの[字幕]を使って

字幕表示のオン / オフは[字幕]でも切り換えることができます。

[字幕]を押すたびに「字幕オン」→「字幕オフ」と切り換わります。

準備
テレビを見る
DVDを見る
アクトビラでホームページを見る
外部機器の映像を見る／音声を聴く
もっと使いこなす
トラブル時の対処
付録

音声を切り換える

ステレオ / モノラル放送

地上アナログ放送で、ステレオ放送を受信しているときは、音声をステレオで聴くかモノラルで聴くか選択できます。

1 音声切換 **を押す**

押すたびに、次のように切り換わります。

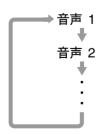
ステレオ設定
↓
モノラル設定

音声多重放送

二重音声放送を受信しているときは、音声を「主音声」、「副音声」、「主＋副」に選択できます。

1 音声切換 **を押す**

押すたびに、次のように切り換わります。

主音声
↓
副音声
↓
主＋副

デジタル放送の場合、二重音声放送以外にも一つの番組の中に複数の音声信号があることがあります。これらの音声を切り換えて聴くことができます。

1 音声切換 **を押す**

押すたびに、次のように切り換わります。

音声 1
↓
音声 2
↓
:

❖ 音声の設定は、チャンネルや放送を切り換えるなどの操作をしても、最後に設定された状態が保たれます。

いろいろな情報を見る〔デジタル放送のみ〕

放送局などからの情報や、本機に関する情報を見ることができます。

1 番組ナビ **を押す**

2 ▼ で「メール / 情報」を選び、決定を押す

以降は、見たい情報に応じて操作してください。

■ 放送メール

放送局や本機からのお知らせや情報を確認できます。

① **［放送メール］を選び、決定を押す**

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る
放送メール ▶
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード
ＩD表示
ボード
お好みページ

受信したメールの一覧が表示されます。

既読	BS	メール1
既読	BS	メール2
既読	BS	メール3
未読	CS1	メール4
未読	CS1	メール5
未読	CS2	メール6

未読、既読を表示　　最新の31通を保存

② **▼▲ で確認したいメールを選び、決定を押す**

メールの内容が表示されます。

❖ メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。ボタンを選んで決定を押すと、関連画面を表示します。

❖ B-CAS カードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

③ **戻るまたは終了を押す**

メール表示を終了します。

準備
テレビを見る
DVDを見る
アクトビラでホームページを見る
外部機器の映像を見る／音声を聴く
もっと使いこなす
トラブル時の対処
付録

■ B-CAS カード番号

本体に装着された B-CAS カードを取り外すことなく、カードの登録番号が確認できます。

① **▼ で［B-CAS カード］を選び、(決定)を押す**

カードの情報が確認できます。

B－CASカード
カード識別 xxxx
カードＩＤ xxxx xxxx xxxx xxxx xxxx
グループＩＤ

② **(戻る)または(終了)を押す**

情報表示を終了します。

■ ID

本機に関するソフト情報を確認できます。

① **▼ で［ID 表示］を選び、(決定)を押す**

デコーダー ID などの情報が表示されます。

ＩＤ表示
デコーダーＩＤ ○○○○－○○○○
ステータス □□□□－□□□□
□□□□－□□□□
□□□□□－□□□□□
□□□□□－□□□□□
□□□□□－□□□□□

- ●青を押すと、ソフト情報（本機で使用しているフリーソフトの状況）を表示します。
- ●赤を押すと、ルート証明書を表示します。

❖ ルート証明書は、双方向サービスで、本機がサーバーに接続する際の認証に使用されます。これによって、双方向サービスの安全性を高めることができます。

② **(戻る)または(終了)を押す**

情報表示を終了します。

❖ デジタル放送を見ているときに、(番組ナビ)を 5 秒以上押しても ID を表示できます。

■ ボード

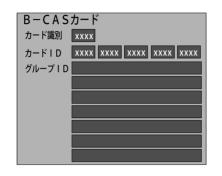
110 度 CS デジタル放送から送られる情報を確認できます。

① **▼ で［ボード］を選び、(決定)を押す**

② **▼▲ で［CS1 ボード］または［CS2 ボード］を選び、(決定)を押す**

ボード ◀戻る
ＣＳ１ボード
ＣＳ２ボード

③ **▼▲ で確認したい情報を選び、(決定)を押す**

ＣＳ放送からお客さまへの情報１
ＣＳ放送からお客さまへの情報２
ＣＳ放送からお客さまへの情報３
ＣＳ放送からお客さまへの情報４
ＣＳ放送からお客さまへの情報５
ＣＳ放送からお客さまへの情報６
ＣＳ放送からお客さまへの情報７

CS 放送から送られてきた情報が表示されます。

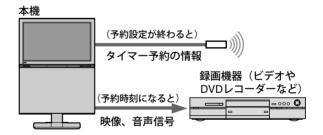
④ **(戻る)または(終了)を押す**

情報表示を終了します。

テレビを録画する 〔デジタル放送のみ〕

録画予約について

注意

- **デジタル放送を録画した番組を個人で楽しむ場合は問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。不正にダビングしたソフトが出回ると番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすため、デジタル放送には「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。(ただしコピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)**
  - VHS ビデオなどのアナログ録画機器での録画はこれまでどおり可能ですが、DVD レコーダーなどのデジタル録画機器では CPRM(著作権保護技術)に対応したデジタル録画機器と記録メディア(ディスクなど)の組み合わせにおいてのみ、1 回だけ録画が可能です。
    DVD-R や CPRM に対応していない DVD-RAM では録画ができませんのでご注意ください。
  - この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
  - 「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BS デジタル放送の WOWOW やスター・チャンネルで、すでに利用されています。
  - 「1 回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル 1COPY」「1 世代のみコピー可」と表現することがあります。
  - 詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。
- **コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。**
  - 社団法人　地上デジタル放送推進協会
    http://www.d-pa.org/
  - 社団法人　BS デジタル放送推進協会
    http://www.bpa.or.jp/
- **ハイビジョン放送の録画は、従来の地上アナログ放送と同等の画質になります。**

本機での録画予約には、次の 3 通りの方法があります。
ご使用の録画機器や用途に合わせて、予約方法をお選びください。

Ir システムを使って「タイマー予約」する

本機を使って録画機器の予約設定ができます。
本機で予約設定するだけで、録画機器の予約も設定できます。

❖ タイマー予約は、1995 年以降に発売された松下製のタイマー予約付きビデオおよび DVD レコーダーでのみ使用できます。(W-VHS を除く)

❖ 設定の前に、録画機器および Ir システムケーブルを接続し(16 ページ)、[Ir システム設定](38 ページ)を行ってください。

❖ 深夜番組など、日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24 時間以上の録画はできません。このような場合は、「連動予約」をお使いください。

■ 本機側の準備

❖ 本機側の設定をする前に、録画機器側の準備を行ってください。

① **番組表から録画予約設定を行う**

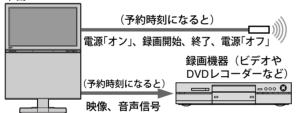
(設定方法は、62 ページをご覧ください)

予約時刻になると、
電源オフ時は電源オフの状態のまま、予約が実行されます。
電源オン時は画面が予約番組に切り換わります。

■ 録画機器側の準備

① **リモコンで電源を入れる**

② **テープやディスクを入れる**

予約時刻になると録画が実行されます。

Ir システムを使って「連動予約」する

本機からリモコン信号を送って、ビデオなどの録画操作を行います。
予約に従って本機から「電源」「録画」「停止」などの信号を送り、録画操作をします。

- ❖ 連動予約は、松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC のビデオ、および松下、パイオニアの DVD レコーダーでのみ使用できます。（VHS/DVD/HDD 複合ビデオデッキや一部のレコーダーでは使用できない場合があります）
- ❖ 設定の前に、録画機器および Ir システムケーブルを接続し（16 ページ）、［Ir システム設定］（38 ページ）を行ってください。

本機
（予約時刻になると）
電源「オン」、録画開始、終了、電源「オフ」
録画機器（ビデオや DVDレコーダーなど）
（予約時刻になると）
映像、音声信号

■ 本機側の準備

① **番組表から録画予約設定を行う**

（設定方法は、62 ページをご覧ください）

予約時刻になると、電源「オン」、録画開始の信号、および予約した番組の映像と音声が出力します。（終了時刻には停止信号を出力します）

■ 録画機器側の準備

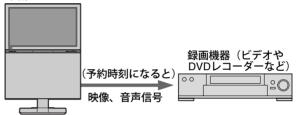
予約実行開始の 3 分前までに準備をします。

① **テープやディスクを入れる**

② **本機を接続した外部入力に切り換える**

③ **録画モードを設定する**

④ **録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る（切らないと録画が開始されません）**

予約時刻になると電源が入り、録画が実行されます。（終了時刻には電源が切れます）

- ❖ DVD レコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が 1 分未満のときは、1 つの番組として録画されることがあります。

本機と録画機器で別々に「通常予約」する（Ir システムを使わないとき）

本機と録画機器で、それぞれ予約設定を行います。録画したい番組を本機で予約し、受信した映像・音声信号を、別に予約設定した録画機器側で録画する方法です。

- ❖ 通常予約は、［Ir システム設定］（38 ページ）で録画機器の設定ができなかった場合など、Ir システムを使えないときにご利用ください。

本機
録画機器（ビデオや DVDレコーダーなど）
（予約時刻になると）
映像、音声信号

■ 本機側の準備

① **番組表から録画予約設定を行う**

（設定方法は、62 ページをご覧ください）

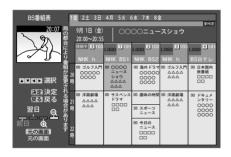
予約時刻になると、
電源オフ時は電源オフの状態のまま、予約が実行されます。
電源オン時は画面が予約番組に切り換わります。

■ 録画機器側の準備

① **テープやディスクを入れる**

② **本機を接続した外部入力に切り換える**

③ **録画モード、録画開始、終了時刻を設定する**

予約時刻になると録画が実行されます。

テレビを録画する(つづき)

番組表から録画予約する

1 番組表 **を押す**

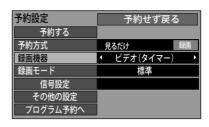
❖「番組ナビ」メニュー［予約する］-［番組表で］を選んでも番組表を表示できます。

2 **▼▲◀ ▶ で番組表から録画したい番組を選び、決定を押す**

番組内容が表示されます。

3 **▶ で［予約する］を選び、決定を押す**

❖ 暗証番号入力画面が表示される場合があります。

4 **▼ で［予約方式］を選び、▶ で「録画」を選ぶ**

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	◀ 見るだけ / 録画
録画機器	- -
録画モード	- -
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

以降の手順は、Ir システムを使って録画するときの「タイマー予約」と「連動予約」、および Ir システムを使わないで録画する「通常予約」により異なります。
それぞれの場合の手順に従って操作してください。

■「タイマー予約」をする

① **▼▲◀ ▶ で各項目を設定する**

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ / 録画
録画機器	◀ ビデオ（タイマー） ▶
録画モード	標準
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

［録画機器］：「ビデオ（タイマー）」または「DVD レコーダー（タイマー）」

［録画モード］：ビデオのとき
「標準」/「3 倍」/「5 倍」/「標 3」/「機器側設定」

DVD レコーダーのとき
「XP」/「SP」/「LP」/「EP」/「FR」/「機器側設定」

［信号設定］（65 ページ「予約の詳細設定」）

［その他の設定］（65 ページ「予約の詳細設定」）

❖ 録画モードは、録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。

❖「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

② **▲ で「予約する」を選び、決定を押す**

表示される画面に従って操作してください。

本機から録画機器に予約情報が送られ、録画機器がタイマー予約状態になると、予約は完了です。（録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行います）

③ **終了を押す**

予約設定を終了します。

■「連動予約」をする

① ▼▲◀ ▶ で各項目を設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	◂ ビデオ(連動) ▸
録画モード	ーー
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

［録画機器］：　「ビデオ（連動）」または「DVD レコーダー（連動）」

［録画モード］：選べません（録画機器側で設定してください）

［信号設定］（65 ページ「予約の詳細設定」）

［その他の設定］（65 ページ「予約の詳細設定」）

❖ DVD レコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が 1 分未満のときは、1 つの番組として録画されることがあります。

② ▲ で「予約する」を選び、(決定)を押す

以上で、予約は完了です。

ただし、録画機器側での準備操作が必要です。（61 ページ）

③ (終了)を押す

予約設定を終了します。

■「通常予約」をする

① ▼▲◀ ▶ で各項目を設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	◂ ーー ▸
録画モード	ーー
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

［録画機器］：　「ーー」

［録画モード］：選べません（録画機器側で設定してください）

［信号設定］（65 ページ「予約の詳細設定」）

［その他の設定］（65 ページ「予約の詳細設定」）

② ▲ で「予約する」を選び、(決定)を押す

以上で、予約は完了です。

ただし、録画機器側での予約設定が必要です。（61 ページ）

❖ 録画する番組は、ジャンル検索からも選ぶことができます。

テレビを録画する(つづき)

日時を指定して予約する(プログラム予約)

1 番組ナビを押す

2 ▼ で[予約する]を選び、決定を押す

3 ▼ で[プログラム予約で]を選び、決定を押す

番組ナビ	
番組を探す	番組表で
予約する	ジャンル別に
メール/情報	プログラム予約で ▶
システム設定	予約一覧
初期設定	録画・視聴設定
▲▼◀▶項目選択	
決定 決定	
戻る 戻る	

4 ▼▲◀▶ で各項目を設定する

	予約せず戻る
予約方式	◀見るだけ 録画
放送種別	CS2
予約チャンネル	123
曜日/日	9月1日(金)
開始時刻 9月1日	16:40
終了時刻 −−	−−
録画機器	−−
録画モード	−−
信号設定	音声:主+副
その他の設定	
予約する	

[予約方式]: 「見るだけ」/「録画」

[放送種別]: 放送種別を選ぶ

[予約チャンネル]:チャンネルを選ぶ

[曜日 / 日]: 曜日と日を選ぶ

- 日付指定(1 か月先まで)⇔ 毎日 ⇔ 毎週(月 ~ 土)⇔ 毎週(月 ~ 金)⇔ 毎週(日)~ 毎週(土)⇔ 日付指定・・・

[開始時刻]/
[終了時刻]: 開始時刻と終了時刻を設定する

[録画機器]: 録画機器を選ぶ
(62、63 ページ)

[録画モード]: 録画モードを選ぶ
(62、63 ページ)

[信号設定]: 二重音声の設定内容を表示(二重音声の番組のみ)
(65 ページ)

[その他の設定]: [サイドカット]の設定を変更する(65 ページ)

5 ▼ で「予約する」を選び、決定を押す

	予約せず戻る
予約方式	見るだけ 録画
放送種別	CS2
予約チャンネル	123
曜日/日	9月1日(金)
開始時刻 9月1日	16:40
終了時刻 9月1日	18:00
録画機器	ビデオ(タイマー)
録画モード	標準
信号設定	音声:主+副
その他の設定	
予約する	

表示される画面に従って操作してください。

以上で、予約は完了です。

6 終了を押す

予約設定を終了します。

❖ 暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。

❖ 確認画面(またはエラー画面)が表示されたときは、表示内容を確認し操作してください。

❖ タイマー予約時の「再送信」は、録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に行ってください。

予約の詳細設定

信号設定

この信号設定は、マルチビュー放送や複数の映像や音声がある番組で、録画する信号を選ぶときに使用します。

予約設定画面で［信号設定］を選び、(決定)を押すと、信号設定画面が表示されます。

信号設定	戻る
マルチビュー	主番組
映像	映像 1
音声	日本語/英語
二重音声	自動
データ	− −
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語
	追加金額：0円

［マルチビュー］：　マルチビューの放送のとき（主番組 / 副番組 1/ 副番組 2）
［映像］：　映像が複数あるとき（映像 1、映像 2 など）
［音声］：　音声が複数あるとき（音声 1、音声 2 など）
［二重音声］：　二重音声のとき（自動 / 主音声 / 副音声 / 主＋副）
［データ］：　データが複数あるとき（データ 1、データ 2 など）
［字幕］：　字幕表示（オン / オフ）
［字幕言語］：　字幕言語（日本語、英語など）

❖ プログラム予約の場合、音声信号が複数ある番組でも第一音声が選択されます。

その他の設定

録画予約に関するその他の設定を行います。

予約設定画面で［その他の設定］を選び、(決定)を押すと、その他の設定画面が表示されます。

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない　する
イベントリレー	オフ　オン
開始時刻修正　14：15	±0分
終了時刻修正　15：00	±0分
サイドカット	しない　する

［時間変更追従］：　終了時間変更に合わせて、予約も自動で変更したいとき「する」を選ぶ

❖ 局からの情報があるときのみ 3 時間まで追従します。

［イベントリレー］：延長番組が別のチャンネルで放送されるときに、続けて録画したいとき「オン」を選ぶ

❖ 局からの情報があるときのみ動作します。また、この場合、［時間変更追従］を「する」に設定してください。

［開始時刻修正］/
［終了時刻修正］：　予定時刻を微調整します。
・開始時刻：-1 分まで
・終了時刻：+1 分まで

❖ 開始時刻から終了時刻が、7 分以上あることが必要です。

［サイドカット］：　番組がワイド放送で両端に黒幕のある映像の場合、両端を切り取った映像に変換して出力させたいとき「する」を選ぶ

❖ 黒幕がない映像でも、両端を切り取った映像で出力しますのでご注意ください。また、データ放送のときは、サイドカットしません。

❖ 時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますのでご注意ください。

❖ 時間変更追従やイベントリレーは、「タイマー予約」と「プログラム予約」時は働きません。

❖ 時間変更追従を事前に設定しておくことができます。

1. (番組ナビ)を押す
2. ▼で［予約する］を選び、(決定)を押す
3. ▼で［録画・視聴設定］を選び、(決定)を押す
4. ▼で［時間変更追従］を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ
（番組の終了時間変更に合わせて、予約も自動で変更したいときは「する」を選びます）
5. (終了)を押す
時間変更追従の設定を終了します。

テレビを録画する(つづき)

予約を変更する / 取り消す

予約一覧画面で、予約状況の確認や予約の変更、削除ができます。

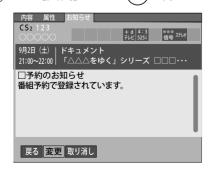
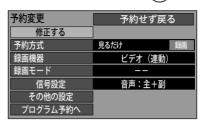
1 番組ナビ **を押す**

2 **▼ で[予約する]を選び、決定を押す**

3 **▼ で[予約一覧]を選び、決定を押す**

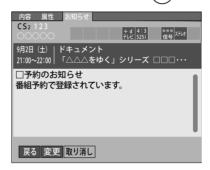
番組ナビ
番組を探す　番組表で
予約する　ジャンル別に
メール/情報　プログラム予約で
システム設定　予約一覧
初期設定　録画・視聴設定
▲▼◀▶項目選択
決定 決定
戻る 戻る

予約状況の一覧が表示されます。

BS 101	9月1日(金) 9:00〜12:30	アメリカ大リーグ「●●●● vs □□□‥	済
CS2 123	9月2日(土) 21:00〜22:00	ドキュメント「△△△をゆく」シ‥‥	録画 Ir

■予約を変更する場合

① **▼▲ で変更する番組を選び、決定を押す**

② **▶ で[変更]を選び、決定を押す**

内容　属性　お知らせ
CS2 123
○○○○○
9月2日 (土) 21:00〜22:00 ドキュメント「△△△をゆく」シリーズ □□□‥‥
□予約のお知らせ
番組予約で登録されています。
戻る 変更 取り消し

③ **設定を変更する**

④ **▲ で「修正する」を選び、決定を押す**

予約変更	予約せず戻る
修正する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ(連動)
録画モード	−−
信号設定	音声:主+副
その他の設定	
プログラム予約へ	

表示される画面に従って操作してください。
変更を完了します。

■ 予約を取り消す場合

① **▼▲ で取り消す番組を選び、決定を押す**

② **▶ で[取り消し]を選び、決定を押す**

内容　属性　お知らせ
CS2 123
○○○○○
9月2日 (土) 21:00〜22:00 ドキュメント「△△△をゆく」シリーズ □□□‥‥
□予約のお知らせ
番組予約で登録されています。
戻る 変更 取り消し

予約が取り消されます。

4 終了 **を押す**

予約の変更 / 取り消しを終了します。

❖「タイマー予約」の変更、取り消しは、録画機器側でも行ってください。

❖ 実行中の予約は、予約一覧からは変更できません。実行を中止する場合は、便利機能画面モードを押し、画面のメッセージに従って操作を行ってください。

❖ 実行済みの予約は、「履歴削除」を選んで決定を押すと、一覧から削除されます。

予約についての注意

予約後のメッセージ

予約できませんでした。

過去の時間帯を予約しようとしたときに表示されます。

予約がいっぱいです。
予約を削除してから
やり直してください。

予約は 24 件までです。予約一覧で不要な予約を取り消してください。（66 ページ）

予約が完了しました。
予約が重複しています。予約が
実行されない場合があります。

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。

このとき、そのまま実行すると、重複している部分は録画されず、次のようになります。

- 放送開始時刻の早い番組を優先

先に始まる番組
開始　終了
後から始まる番組
開始

- 開始時刻が同じ場合は、ペイ・パー・ビュー（有料）番組を優先

ペイ・パー・ビュー番組
開始　終了
ペイ・パー・ビュー以外の番組
開始　終了

- 上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

正しく録画するために

- 放送中または開始直前の番組を予約録画した場合、録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで、約数十秒かかる場合があります。
- 番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
- 年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。

録画中のご注意

- 録画中は、現在録画中のチャンネル以外のデジタル放送を視聴することはできません。
- 録画を中止するときは、（便利機能 画面モード）を押し、画面のメッセージに従って操作してください。

ディスク使用上の注意

ディスクの取り扱い

ケースからの取り出しかた

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように取り出します。

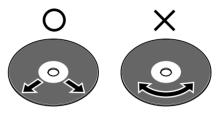
センターホルダーを押さえる

ケースへの入れかた

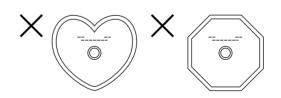
印刷面を上にして、上から押さえてセンターホルダーにはめ込みます。

ディスクの持ちかた

中心の穴や縁を持ち、再生面に触れないようにします。

再生面

ディスクの保管について

- 必ずケースに入れて保管してください。
- 直射日光の当たる場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

お手入れのしかた

ディスクに指紋やほこりなどの汚れがついていると、画像の乱れや音質の低下の原因となります。指紋や汚れがついた場合は、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。

○　×

シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用クリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

ディスクについてのご注意

- 紙やシールを貼らないでください。
  また、セロハンテープが貼られたディスクやレンタル DVD/CD などで、ラベルの糊がはみ出したディスク、シールをはがしたあとのあるディスクは使用しないでください。ディスクが取り出せなくなったり、DVD プレーヤーの故障の原因となることがあります。
- ハート形や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。DVD プレーヤーの故障の原因となることがあります。

×　×

- ディスクに、傷や指紋、ほこりなどがついていると、再生できないことがあります。
- 再生中、ラジオ放送に雑音が入る場合は、本機とラジオを離して設置してください。
- 市販の CD スタビライザーは使用できません。
- 本機に強い衝撃を与えたときは、音飛びを起こすことがありますのでご注意ください。
- ディスクの内容によっては、音飛びを起こすことがあります。その場合は、音量を下げてお聴きください。

本機で再生できるディスク

- DVD ビデオ
（リージョン番号
「2」または「ALL」）
- オーディオ CD
- ビデオ CD
- スーパービデオ CD

- DVD ビデオモードで録画し、ファイナライズされた DVD-R/-RW、DVD+R/+RW
- 以下のフォーマットで記録された CD-R/-RW ディスク
  - ー オーディオ CD フォーマット
  - ー ビデオ CD フォーマット
  - ー スーパービデオ CD フォーマット
  - ー ISO9660 フォーマット
（MP3/JPEG ファイルを再生するとき）

❖ ディスクによっては再生できない場合があります。

■ 本機で再生できないディスク

以下のディスクは再生できませんのでご注意ください。誤って再生するとノイズが発生することがあります。また、発生したノイズによって本機の故障の原因となることがあります。

- VR フォーマットで記録された DVD-R/-RW
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM、CD-ROM、SACD、フォト CD
- ファイナライズされていないディスク

❖「デュアルディスク」の DVD 側でない面は、CD 規格（CD-DA）に準拠していないため、本機では再生しないでください。

注意

- **著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った CD は再生できない場合があります。**

本機は、CD 規格に準拠したオーディオ CD の再生を前提として設計されています。

DVD の操作

ディスクをセットする

1 DVD開閉（または本体の DVD開閉）を押す

2 ディスクのラベル面を上にしてトレイに入れる

❖ 8cm のディスクを入れるときは、内側のトレイに入れてください。

3 DVD開閉 または ▶再生（または本体の DVD開閉 か 再生）を押す

ディスクトレイが閉じます。

❖ ▶再生を押したときには、自動的に入力が DVD に切り換わり、再生が始まります。

❖ 自動再生ディスク（DVD）の場合は、DVD開閉を押したときでも、ディスクトレイが閉じると自動的に入力が DVD に切り換わり、再生が始まります。

❖ 電源オフ状態のときに DVD開閉、▶再生を押すと、電源が入ります。

注意
- ディスクトレイを手で引き出したり、強く押したりしないでください。ディスクトレイの破損や故障の原因となります。

■ ディスクトレイのロック

リモコンや本体のボタンを押しても、ディスクトレイが開かないようにすることができます。

① **ディスクトレイが開いている状態で、本体の DVD開閉 を 3 秒以上押す**

ディスクトレイが閉じ、ロックがかかります。もう一度、DVD開閉を 3 秒以上押すと、ロックが解除されます。

❖ 一部のディスクでは、トレイロックがかからない場合があります。

ディスクを取り出す

1 DVD開閉（または本体の DVD開閉）を押す

入力を切り換える

DVD の操作を行うときは、入力を DVD に切り換えてください。

1 DVD ◯（または本体の 入力切換 ◯ ）を押す

なお、次の場合は、自動的に入力が DVD に切り換わります。

- （▶再生）を押したとき
- 自動再生ディスク（DVD）を入れて、ディスクトレイを閉じたとき

再生する

1 （▶再生）（または本体の 再生 (▶)）を押す

再生が開始されます。

停止する

1 停止 (■)（または本体の 停止 (■)）を押す

停止位置を記憶して、再生を停止します。

次に（▶再生）を押すと、停止した位置から再生を開始します。（リジューム再生機能）

2 もう一度 停止 (■) を押す

完全に再生を停止します。

次に（▶再生）を押すと、ディスクの最初から再生を開始します。

■ リジューム再生機能とは

停止した位置を記憶し（画面に「RESUME STOP」と表示）、次に再生するときには、その位置から再生を開始（画面に「RESUME PLAY」と表示）する機能です。

- 本機では、最大 10 枚のディスクまで、リジューム再生機能が働きます。
- ディスクをトレイから取り出しても、リジューム再生機能は働きます。次回ディスクをトレイに入れ（▶再生）を押すと、リジューム再生機能が働き、前回停止した位置から再生を開始します。

注意

- ディスクによっては、リジューム再生機能が働かないものもあります。
- オーディオ CD ではリジューム再生機能は働きません。
- リジューム再生機能では、停止した場所によって、停止位置からずれて再生が始まることがあります。
- 本機の電源をリモコンや本体の電源ボタンではなく、主電源スイッチで切ると、リジューム再生機能は働きません。

一時停止する

1 再生中に 一時停止 (II)▶ を押す

一時停止します。

（▶再生）を押すと、通常の再生に戻ります。

DVD の操作(つづき)

早送り / 早戻しする

1 再生中に早送り(▶▶)▶または◀早戻り(◀◀)を押す

押すたびに速さが変わります。

- 早送り

DVD のとき（5 段階）：

▶▶×1.2 →▶▶×1.5 →▶▶×5→▶▶×20→▶▶×60

オーディオ CD/ ビデオ CD/ スーパービデオ CD のとき（3 段階）：

▶▶×2→▶▶×5→▶▶×20

- 早戻し

DVD のとき（4 段階）：

◀◀×2→◀◀×5→◀◀×20→◀◀×60

オーディオ CD/ ビデオ CD/ スーパービデオ CD のとき（3 段階）：

◀◀×2→◀◀×5→◀◀×20

(▶再生)を押すと、通常の再生に戻ります。

チャプターまたはトラックを頭出しする

1 再生中に次(▶▶|)/前(|◀◀)を押す

- 次

DVD/ オーディオ CD のとき：
次のチャプター / トラックの先頭から再生を開始します。

ビデオ CD/ スーパービデオ CD のとき：
次のチャプターの先頭へ移動します。

- 前

DVD/ オーディオ CD のとき：
再生中のチャプター / トラックの先頭から再生を開始します。

ビデオ CD/ スーパービデオ CD のとき：
再生中のチャプターの先頭へ移動します。

❖ 続けて前(|◀◀)を押すと、一つ前のチャプター / トラックの先頭へ移動します。

■ チャプター / トラック番号を指定する

①～⑩0で直接チャプター / トラック番号を指定して、その先頭へ移動することもできます。

- DVD のとき
  再生中にチャプター番号を押します。
- オーディオ CD/ ビデオ CD/ スーパービデオ CD のとき
  再生中または停止中にトラック番号を押します。

❖ DVD の場合、停止中に操作するとタイトル番号を指定できます。

スロー再生する

注意
- オーディオ CD ではスロー再生 / スロー戻し再生はできません。
- ビデオ CD/ スーパービデオ CD ではスロー戻し再生はできません。
- スロー再生の速度によって、音が出る場合と出ない場合があります。

1 再生中に 一時停止 を押す

2 早送り または 早戻り を押す

押すたびに速さが変わります。

- スロー再生

 DVD のとき（6 段階）：

 ×0.8 → ×0.6 → 1/2 → 1/4 → 1/16 → 1/32

 ビデオ CD/ スーパービデオ CD のとき（4 段階）：

 1/2 → 1/4 → 1/16 → 1/32

- スロー戻し再生

 DVD のとき（4 段階）：

 1/2 → 1/4 → 1/16 → 1/32

再生 を押すと、通常の再生に戻ります。

コマ送りする

注意
- オーディオ CD ではコマ送りはできません。

1 再生中に 一時停止 を押す

2 一時停止 を押す

押すたびに、映像が 1 コマずつコマ送りされます。

再生 を押すと、通常の再生に戻ります。

DVD の操作（つづき）

ディスク情報を見る

1 **ディスクが入っている状態で、画面表示を押す**

ステータスバーが表示され、ディスク情報を確認できます。

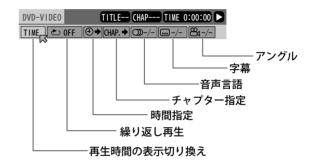
例：DVD のとき

DVD-VIDEO TITLE-- CHAP--- TIME 0:00:00 ▶

再生状態
ディスクの種類
現在の再生時間
再生中のチャプター番号
再生中のタイトル番号

もう一度画面表示を押すと、ステータスバーの下にメニューバー（次項）が表示されます。

さらにもう一度画面表示を押すと、表示が消えます。

❖ オーディオ CD の場合、ディスクをセットすると、自動的にステータスバーが表示されます。

いろいろな再生を楽しむ（メニューバーを使って）

メニューバーからさまざまな機能を呼び出すことができます。

■ メニューバーの表示

画面表示を 2 回押すと、入っているディスクの種類に応じたメニューバーがステータスバーの下に表示されます。

例：DVD のとき

DVD-VIDEO TITLE-- CHAP--- TIME 0:00:00 ▶
TIME OFF CHAP. -/- -/- -/-

アングル
字幕
音声言語
チャプター指定
時間指定
繰り返し再生
再生時間の表示切り換え

もう一度画面表示を押すと、表示が消えます。

❖ 選択された項目は緑色に表示されます。

❖ 本機の再生状態によって選べる項目が変わります。

再生時間を確認する

ステータスバーの時間表示を切り換え、再生時間を確認します。

1 TIME を選び、決定を押す

押すたびに表示される時間の内容が切り換わります。

「TOTAL」： タイトルまたはディスクの最初からの再生経過時間

「T.REM」： タイトルまたはディスクの残り再生時間（DVD 以外は、停止中はディスクの総演奏時間）

「TIME」： チャプターまたはトラックの再生経過時間

「REM」： チャプターまたはトラックの残り再生時間（停止中はトラックの総演奏時間）

繰り返し再生する

指定された箇所を繰り返して再生します。

❖ DVD は再生中に、オーディオ CD/ ビデオ CD/ スーパービデオ CD は再生中または停止中に操作してください。

1 ▶ で ⮌OFF を選び、決定を押す

2 ▼▲ で繰り返したい箇所を選び、決定を押す

指定した箇所の繰り返し再生が開始されます。

「CHAPTER」（DVD）：現在のチャプター

「TITLE」（DVD）：現在のタイトル

「TRACK」（DVD 以外）：現在のトラック

「ALL」（DVD 以外）：全トラック

「A-B」： ディスク上に 2 つのポイント（A、B）を指定し、その区間を繰り返す

- 「A-B」を選んだときの操作

  「A-B」を選び、繰り返し再生を始めるポイント（A）で決定を押し、終わるポイント（B）でもう一度決定を押します。

❖「OFF」を選ぶと、繰り返し再生を解除し、通常の再生に戻ります。

DVDの操作(つづき)

再生開始時間を指定して再生する

タイトルまたはディスクの先頭からの時間を指定して再生します。

❖ 再生中または停止中に操作してください。
(オーディオCD/ビデオCD/スーパービデオCDの場合、プログラム再生/ランダム再生/PBCを除く)
※ PBC(プレイバックコントロール):78ページ

1 ▶で ⊕➡ を選び、(決定)を押す

2 ①〜⑩0で開始時間を入力し、(決定)を押す

例:DVDのとき12分30秒から再生する場合、⑩0①②③⑩0を押します。

❖ 訂正するときは、◀を押します。

指定した時間の箇所から再生が始まります。

チャプターを指定して再生する

見たいチャプターを指定して再生します。

❖ 再生中に操作してください。

注意
• オーディオCD/ビデオCD/スーパービデオCDではチャプター指定はできません。

1 ▶で CHAP.➡ を選び、(決定)を押す

2 ①〜⑩0でチャプター番号を指定し、(決定)を押す

指定したチャプターから再生が開始されます。

音声言語/音声を切り換える

複数の音声言語(DVD)/音声(ビデオCD/スーパービデオCD)のディスクの音声を切り換えることができます。

❖ 再生中に操作してください。

注意
• オーディオCDでは音声言語/音声を切り換えることはできません。

1 ▶で ◯◯-/- を選び、(決定)を押す

2 ▼▲で音声を選び、(決定)を押す

選んだ音声に切り換わります。

■ リモコンの(音声切換)を使って

① 再生中に(音声切換)を押す

画面左上に設定画面が表示されます。

② ▼▲で音声を選び、(決定)を押す

字幕を切り換える

字幕機能を持つディスクの字幕表示を消したり、他の字幕に切り換えることができます。

❖ 再生中に操作してください。

注意
- オーディオ CD では字幕を切り換えることはできません。

1 ▶ で [字幕 -/-] を選び、(決定)を押す

2 ▼▲ で設定を選び、(決定)を押す

選んだ設定に切り換わります。

■ リモコンの(字幕)を使って

① **再生中に(字幕)を押す**

画面左上に設定画面が表示されます。

② **▼▲ で設定を選び、(決定)を押す**

アングルを切り換えて再生する

複数のアングルを持つ DVD のアングルを切り換えて再生します。

❖ 再生中に操作してください。

注意
- オーディオ CD/ ビデオ CD/ スーパービデオ CD ではアングルを切り換えることはできません。

1 ▶ で [アングル -/-] を選び、(決定)を押す

2 ▼▲ でアングルを選び、(決定)を押す

指定したアングルで再生が開始されます。

■ リモコンの(アングル 黄)を使って

① **再生中に(アングル 黄)を押す**

画面左上に設定画面が表示されます。

② **▼▲ で見たいアングルを選び、(決定)を押す**

好きな順に再生する（プログラム再生）

再生するトラックの順番を、指定して再生します。トラックは最大 99 トラックまで指定できます。

❖ 停止中に操作してください。

注意
- DVD ではプログラム再生はできません。

1 ▶ で [PROG.] を選び、(決定)を押す

2 ①～⑩₀でトラック番号を指定して(決定)を押す操作を繰り返し、再生したい順に並べる

- プログラムの設定を変更したいときは、削除したい位置まで ▼▲ でカーソルを移動させ、(文字クリア)を押します。次のトラックの順番が繰り上がります。
- 設定した順番をすべて削除したいときは、(停止 ■)を押します。

3 (▶ 再生)を押す

指定した順番で、再生が開始されます。

❖ プログラム画面を消すときは、(画面表示)を押してください。

❖ 再生中はプログラムの内容を変更することはできません。

ランダムに再生する（ランダム再生）

すべてのトラックをランダム（無作為）な順番で一度ずつ再生します。

❖ 停止中に操作してください。

注意
- DVD ではランダム再生はできません。

1 ▶ で [RND.] を選び、(決定)を押す

ランダム再生が始まります。

DVDの操作(つづき)

メニュー、トップメニューを使う

DVDでは、メニューやトップメニューを使って、項目を設定したり、見たい映像を選んだりすることができます。

ビデオCD/スーパービデオCDでは、PBC(プレイバックコントロール)機能を使って、見たいトラック番号を指定することができます。
(PBCとは、ビデオCD/スーパービデオCDに記録されている、再生をコントロールするための機能です)

❖ オーディオCDでは、メニュー、トップメニューは使えません。

■ DVDのとき

① メニュー緑またはトップメニュー赤を押す

② ▼▲◀ ▶ で設定したい項目や見たい映像を選び、決定を押す

選んだ項目が実行されたり、次の設定画面に映ったり、選んだ映像の再生が開始されたりします。

❖ メニュー / トップメニューが記録されていないディスクもあります。

❖ ディスクによっては、メニューやトップメニューのことを別の呼びかたで表示しているものもあります。また、「決定ボタンを押す」を「選択ボタンを押す」などと表示しているものもあります。

❖ ディスクによっては、メニュー / トップメニューを選べないようにしているものもあります。

■ビデオCD/スーパービデオCDのとき

① 停止中にトップメニュー赤または▶再生を押す

② 1〜10 0で見たいトラックの番号を指定する

メニュー画面に戻るときは、戻るを押します。

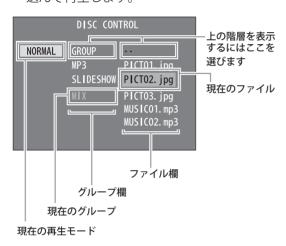
❖ PBCを「切」にして再生するには、停止中に見たいトラック番号を1〜10 0で指定します。

❖ PBCを「入」にするには、トップメニュー赤またはメニュー緑を押し、停止■で再生を停止したあと、▶再生を押します。

MP3の音楽/JPEGの画像ファイルを再生する

本機は、CD-R/RWに記録されたMP3の音楽/JPEGの画像ファイルを再生することができます。

■ 音楽・画像ファイルを再生する前に

- ディスクにファイルを記録するときは、ディスクフォーマットを「ISO 9660」にしてください。
- パケットライト方式(UDFファイル)は使わないでください。
- マルチセッション数は5以内にしてください。
- ディスクの特性や記録状態によっては、再生できない場合もあります。
- 本機は、1つのCD-R/RWにつき最大5階層、250グループまで、1グループ内に最大999ファイル(再生できないファイルも含みます)までを識別し再生することができます。
- 正しい拡張子(「.MP3」「.mp3」「.jpeg」「.jpg」)を付けてください。(大文字小文字の混在も可)
- MP3iやMP3 PROファイルは再生できません。
- 本機は解像度5120 × 3413以上のベースライン方式、または解像度2048 × 1536以上のプログレッシブ方式のJPEGファイルは再生できません。
- ファイル名は英数字で付けてください。コントロール画面(79ページ)では、かな、漢字を表示することができません。

1 DVD ◯を押す

入力を DVD に切り換えます。

2 ディスクトレイに CD-R/RW を入れる

コントロール画面が表示されます。

❖ コントロール画面からグループやファイルを選んで再生します。

DISC CONTROL
NORMAL GROUP ..
MP3 PICT01.jpg
SLIDESHOW PICT02.jpg
MIX PICT03.jpg
MUSIC01.mp3
MUSIC02.mp3

上の階層を表示するにはここを選びます
現在のファイル
ファイル欄
グループ欄
現在のグループ
現在の再生モード

3 ▼▲◀ ▶ でファイルを選び、▶再生 を押す

「再生モード」の設定に従って、ファイルが再生されます。（再生モードについては、次項をご覧ください）

4 停止 ■を押す

再生を停止します。

❖ 再生中に次(⏭)/前(⏮)を押すと、次のファイル / 前のファイルに移動します。

❖ JPEG ファイルのときは、ファイルを選んだあと決定を押すと、選んだファイルのみ再生されます。

いろいろな再生をする

コントロール画面で操作します。

❖ 停止中に操作してください。

1 ▼▲◀ ▶ で「再生モード」にカーソルを合わせる

2 決定で再生モードを選ぶ

押すたびにモードが切り換わります。

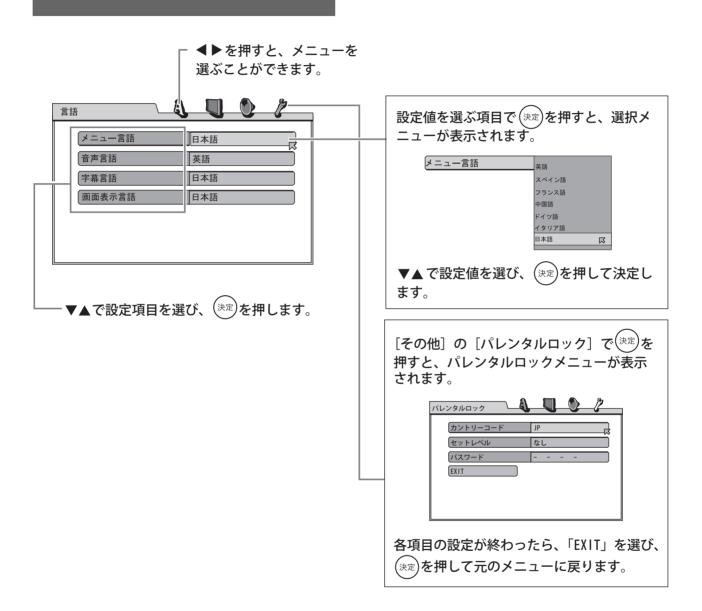
「NORMAL」：	選んでいるファイル以降を連続再生する
「REPEAT1」：	選んでいるファイルを繰り返して再生する
「REPEAT GROUP」：	選んでいるグループ内のファイルを繰り返して再生する
「REPEAT ALL」：	すべてのグループのファイルを繰り返して再生する
「RANDAM」：	選んでいるグループ内のファイルをランダム（無作為）な順序で再生する
「PROGRAM」：	好きな順に再生する

- 「PROGRAM」を選んだときの操作

  「PROGRAM」を選んだあと、▼▲◀ ▶ でファイルを選び、決定を押す操作を繰り返して、再生したい順にファイルを指定します。（再生モードの下に指定したファイル名が順番に表示されます）

❖ 指定したファイルを消すときは、再生モードの下に表示されているいずれかのファイルを選び、文字クリア◯を押します。（一番下に表示されているファイルから順番に削除されます）

3 ▶ でファイル欄にカーソルを合わせ、▶再生 を押す

再生が開始されます。

- JPEG ファイルの再生中に ▼▲◀ ▶ を押すと、画像を回転・反転表示できます。
  ◀ ▶：90°回転　▲：上下反転　▼：左右反転
- アングル黄を押し続けると、画面に「SLIDE EFFECT MODE:xx」が表示され、画像の表示方法（11 種類の効果、ランダム、効果なし）が選べます。

DVD の初期設定を変更する

お好みや使用状況に応じて、初期設定を変更できます。

DVD設定 ●青を押し、初期設定メニューを表示します。もう一度 DVD設定 ●青を押すと、初期設定メニューを終了します。

初期設定メニューの操作

◀ ▶を押すと、メニューを選ぶことができます。

言語

メニュー言語	日本語
音声言語	英語
字幕言語	日本語
画面表示言語	日本語

▼▲で設定項目を選び、決定を押します。

設定値を選ぶ項目で決定を押すと、選択メニューが表示されます。

メニュー言語：英語 / スペイン語 / フランス語 / 中国語 / ドイツ語 / イタリア語 / 日本語

▼▲で設定値を選び、決定を押して決定します。

［その他］の［パレンタルロック］で決定を押すと、パレンタルロックメニューが表示されます。

パレンタルロック

カントリーコード	JP
セットレベル	なし
パスワード	- - - -
EXIT	

各項目の設定が終わったら、「EXIT」を選び、決定を押して元のメニューに戻ります。

❖ 再生中は変更できない項目があります。
❖ MP3 ファイルの再生中は初期設定メニューを表示できません。
❖ ディスクによっては設定が働かない場合もあります。

言語

言語に関する設定を行います。

設定項目	設定値	説明
メニュー言語		DVD のメニュー画面に表示される言語を選びます。
音声言語		DVD の音声言語を選びます。（132 ページ「言語コード一覧」）
字幕言語		DVD の字幕言語を選びます。（132 ページ「言語コード一覧」）
画面表示言語		初期設定メニューなどの画面上に表示される言語（日本語または英語）を選びます。

映像

映像に関する設定を行います。

設定項目	設定値	説明
背景画面	標準 ユーザー 読み込み	停止中の画面表示を変更できます。 ●「標準」 お買い上げ時の画面が表示されます。 ●「ユーザー」 登録した画面が表示されます。 ●「読み込み」 お好みの JPEG ファイルを表示中に、この項目を選び、決定を押して「はい」を選ぶと、表示している画面を「ユーザー」に登録できます。

音声

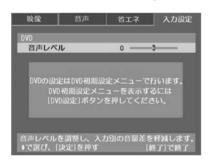
音声に関する設定を行います。

設定項目	設定値	説明
デジタル OUT	PCM のみ DOLBY DIGITAL/PCM ストリーム /PCM	光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器への出力フォーマットを選択します。 ●「PCM のみ」 PCM フォーマットのみで出力するときに選びます。 ●「DOLBY DIGITAL/PCM」 Dolby Digital および PCM で出力するときに選びます。 ●「ストリーム /PCM」 Dolby Digital、DTS および PCM で出力するときに選びます。

DVD の初期設定を変更する（つづき）

その他

設定項目	設定値	説明
オンスクリーンガイド	オン / オフ	オンスクリーンガイドを表示するか、表示しないかを選びます。
パレンタルロック	カントリーコード セットレベル パスワード	選んだ後に(決定)を押すと、パレンタルロックメニューが表示されます。 ディスクが対応しているとき、視聴を制限することができます。 ● [カントリーコード] カントリーコードを設定します。（133 ページ「カントリーコード一覧」） ● [セットレベル] 視聴制限のレベルを決めます。数値が小さくなるほど厳しくなります。 ● [パスワード] (1)～(10)0で 4 桁の数字を入力します。 ❖ パレンタルロックを厳しく設定している場合、ディスクによってはまったく再生できないことがあります。このようなときは、パレンタルロックを一時的に解除することができます。解除するには、「一時解除する」を選び、(決定)を押した後にパスワードを入力してください。解除しないときは、ディスクを取り出してください。 ❖ 設定を変更するには、パスワードを入力する必要があります。 ❖ 現在のパスワードを忘れたときは、「8888」を入力してください。

入力設定

音声レベル設定

入力される音声のレベルを調整し、入力を切り換えたときの音量差を軽減します。

❖ DVD とテレビ放送の平均的音声レベルが異なるため、入力によって音量差が生じることがあります。
例えば、入力を DVD からテレビ放送に切り換えたときに音量が大きくなった場合には、音声レベルの設定を上げると、音量差を軽減することができます。

1 **(設定)を押す**

2 **▶ で[入力設定]を選び、(決定)を押す**

3 **[音声レベル]を選び、(決定)を押す**

映像	音声	省エネ	入力設定

DVD
音声レベル　0

DVDの設定はDVD初期設定メニューで行います。
DVD初期設定メニューを表示するには
[DVD設定]ボタンを押してください。

音声レベルを調整し、入力別の音量差を軽減します。
⇕で選び、[決定]を押す　[終了]で終了

4 **◀ ▶ で調整(-3~+3)し、(決定)を押す**

5 **(終了)を押す**

音声レベルの設定を終了します。

注意
- [音声レベル] の設定によっては、音がひずむ場合があります。その際は、音量を下げてみてください。ひずみが解消されることがあります。

ネットワーク設定 / ブラウザ設定

本機は、テレビをもっと楽しむためのネット・サービス「アクトビラ」に対応しています。
アクトビラでは、専用のホームページ（ポータルサイト）に接続して、テレビをもっと楽しむための情報や、テレビをもっと使いたくなるサービスを利用することができます。

❖ 本機は「アクトビラ　ベーシック」に対応しています。（アクトビラ　ビデオ」はご利用いただけません）

アクトビラを使用するときは、あらかじめ本機をネットワークに接続し（14 ページ）、［ネットワーク設定］および［ブラウザ設定］を行ってください。

❖ アクトビラ操作のしかたは、88 ページ以降をご覧ください。

ネットワーク設定

1 **デジタル放送に切り換え、番組ナビを押す**

2 **▼で［初期設定］を選び、決定を押す**

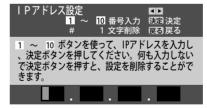
3 **▼で［設置設定］を選び、決定を 3 秒以上押す**

番組ナビ
番組を探す　かんたん設置設定
予約する　設置設定
メール/情報　接続機器関連設定
システム設定　自動更新設定
初期設定　設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定　決定（3秒）
戻る　戻る

4 **▼で［ネットワーク設定］を選び、決定を押す**

設置設定 2／2　◀戻る
ネットワーク設定
ブラウザ設定

ネットワーク設定画面が表示されますので、各項目の設定を行います。

■ IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイアドレス設定

ルーターなどの仕様に従って、IP アドレスを設定します。

- DHCP での IP アドレスの自動取得が使えるとき

① **▼で［IP アドレス自動取得］を選び、▶で「する」を選ぶ**

❖ ブロードバンドルーターやルーター機能付き ADSL モデムをお使いの場合は、一般に DHCP での IP 自動取得が使えます。ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

ネットワーク設定　1／2　◀戻る
接続テスト　－ －
I Pアドレス自動取得　しない　する
I Pアドレス　---.---.---.---
サブネットマスク　---.---.---.---
ゲートウェイアドレス　---.---.---.---

取得したアドレスを表示

- 手動で入力するとき

① **▼で［IP アドレス自動取得］を選び、◀で「しない」を選ぶ**

② **▼で［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイアドレス］をそれぞれ選び、決定を押す**

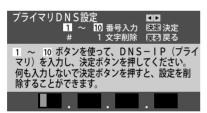
③ **IP アドレスを画面の指示に従って入力する**

I Pアドレス設定　◀▶
1 ～ 10 番号入力　決定 決定
\#　1 文字削除　戻る 戻る
1 ～ 10 ボタンを使って、IPアドレスを入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。

（入力画面例：IP アドレス）

❖ IP アドレスが 0 から 255 の範囲外のときは、エラーメッセージが表示されます。

❖ 設定は、［接続テスト］（85 ページ）を実行すると有効になります。

■ プライマリ DNS/ セカンダリ DNS 設定

DNS の設定を行います。

- DHCP での DNS アドレスの自動取得が使えるとき

① **▼ で[DNS-IP 自動取得]を選び、▶ で「する」を選ぶ**

ネットワーク設定 2／2	◀戻る
DNS－IP自動取得	しない　する
プライマリDNS	---.---.---.---
セカンダリDNS	---.---.---.---
MACアドレス	---.---.---.---

取得したアドレスを表示

- 手動で入力するとき

① **▼ で[DNS-IP 自動取得」を選び、◀ で「しない」を選ぶ**

② **▼ で[プライマリ DNS][セカンダリ DNS]をそれぞれ選び、(決定)を押す**

③ **プロバイダーから指示された IP アドレスを画面の指示に従って入力する**

プライマリDNS設定　◀▶
1 ～ 10 番号入力　決定 決定
#　1 文字削除　戻る 戻る

1 ～ 10 ボタンを使って、DNS－IP（プライマリ）を入力し、決定ボタンを押してください。
何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。

（入力画面例：プライマリ DNS）

❖ IP アドレスが 0 から 255 の範囲外のときは、エラーメッセージが表示されます。

❖ 設定は、次項の［接続テスト］を実行すると有効になります。

■ 接続テスト

ネットワーク設定が正しく設定されているか確認します。

① **▼ で[接続テスト]を選び、(決定)を押す**

ネットワーク設定 1／2	◀戻る
接続テスト	－　－
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx
サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx
ゲートウェイアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx

接続テストが実行されます。

「OK」：　接続は完了しました

「NG」：　ネットワークの接続と設定を確認し、再度テストを実行してください

5 **(戻る)または(終了)を押す**

ネットワーク設定を終了します。

ネットワーク設定 / ブラウザ設定（つづき）

ブラウザ設定

1 **デジタル放送に切り換え、番組ナビを押す**

2 **▼ で［初期設定］を選び、決定を押す**

3 **▼ で［設置設定］を選び、決定を 3 秒以上押す**

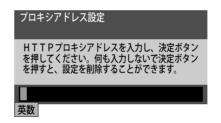
番組ナビ
番組を探す / 予約する / メール/情報 / システム設定 / 初期設定
かんたん設置設定 / 設置設定 / 接続機器関連設定 / 自動更新設定 / 設定リセット
▲▼◀▶項目選択
決定 決定（3秒）
戻る 戻る

4 **▼ で［ブラウザ設定］を選び、決定を押す**

設置設定 2／2 ◀戻る
ネットワーク設定
ブラウザ設定

ブラウザ設定画面が表示されますので、各項目の設定を行います。

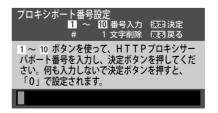
■ プロキシアドレス / プロキシポート番号設定

プロバイダーから指定があるとき、プロキシアドレスを設定します。
これは、ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを転送する中継サーバーのアドレスです。

① **▼ で［プロキシアドレス］を選び、決定を押す**

ブラウザ設定 ◀戻る
標準に戻す
プロキシアドレス
プロキシポート番号
ホームアドレス https://t-navi.tv/
接続テスト

② **アドレスを入力し、決定を押す**

文字の入力方法は、「文字入力のしかた」（92 ページ）をご覧ください。

プロキシアドレス設定
ＨＴＴＰプロキシアドレスを入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。
英数

③ **設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す**

④ **▼ で［プロキシポート番号］を選び、決定を押す**

ブラウザ設定 ◀戻る
標準に戻す
プロキシアドレス xxx.xxx.xxx.xxx
プロキシポート番号
ホームアドレス https://t-navi.tv/
接続テスト

⑤ **ポート番号を入力し、決定を押す**

文字の入力方法は、「文字入力のしかた」（92 ページ）をご覧ください。

プロキシポート番号設定
1 ～ 10 番号入力 決定 決定
\# 1 文字削除 戻る 戻る
1 ～ 10 ボタンを使って、ＨＴＴＰプロキシサーバポート番号を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、「0」で設定されます。

⑥ **設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す**

■ ホームアドレス

アクトビラ「ネット操作パネル」（88 ページ）の ホーム を選んだときに表示されるホームページのアドレスを確認できます。（変更はできません）

注意

- アドレス「https://t-navi.tv/」で、アクトビラのポータルサイトに接続されます。

■ 接続テスト

ネットワーク設定とブラウザ設定が終了した後に、ポータルサイトに接続できるか確認します。

① **▼ で［接続テスト］を選び、(決定)を押す**

ブラウザ設定	◀戻る
標準に戻す	
プロキシアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx
プロキシポート番号	○○○○
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
接続テスト	

接続テストが実行されます。

接続が完了すると、「正常に接続されました。」と表示されます。

❖ サイトに接続できなかった場合、エラーメッセージが表示されます。
ネットワークの接続（14 ページ）と設定、ブラウザ設定を確認し、再度テストを実行してください。

5 **(戻る)または(終了)を押す**

ブラウザ設定を終了します。

アクトビラを見る

1 [acTVila]を押す

アクトビラのポータルサイトに接続します。

2 ▼▲◀ ▶ で見たい項目を選び、(決定)を押す

選んでいる項目が黄色の枠で囲まれる

（ポータルサイトの画面イメージ例）

ページタイトル

ページのセキュリティ
通常　保護
ページの読み込み状況

❖ アクトビラのポータルサイトに戻るときは、[acTVila]を押します。

3 アクトビラを終了させるときは、(終了)を押す

前回見ていたデジタル放送の画面が表示されます。

❖ 天災やシステム障害その他の理由で、アクトビラのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

❖ アクトビラの利用条件については、別途、アクトビラのサービス内にてご確認ください。

❖ 録画予約が開始されると、アクトビラは終了し、テレビ画面に戻ります。

■ 初めてアクトビラをお使いになるとき

[acTVila]を押すと端末情報送信画面が表示されます。

画面の指示に従って、端末情報を送信してください。

❖ 端末情報とは、郵便番号や端末の識別 ID（本機にあらかじめ設定された番号）などのアクトビラの通信制御に必要な情報のことです。

❖ 端末情報を送信しないと、アクトビラ機能の一部が使えません。一度送信を行うと、次回からは送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や、長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

「ネット操作パネル」を使う

ホームページを見るときに便利な機能です。

1 [便利機能画面モード]を押す

ネット操作パネルが表示されます。

◀戻る　進む▶　×中止　更新　ホーム　お好みページ　ツール

1つ前のページへ
1つ先のページへ
読み込みを中止
表示ページの再読み込み
ポータルサイトに戻るとき
「お好みページ」を見るとき
直接アドレス（URL）を入力するとき

2 ◀ ▶ で項目を選び、(決定)を押す

選んだ項目が実行されます。

ネット操作パネルを消すときは、もう一度[便利機能画面モード]を押します。

アドレス(URL)を入力してホームページを見るとき

1 [便利機能画面モード]を押す

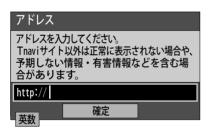
ネット操作パネルが表示されます。

2 ▶ で[ツール]を選び、(決定)を押す

◀戻る | 進む▶ | × 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

ツール

3 [アドレス入力]を選び、(決定)を押す

ツール機能
アドレス入力

4 アドレス(URL)を入力し、(決定)を押す

文字の入力方法は、「文字入力のしかた」(92 ページ)をご覧ください。

アドレス
アドレスを入力してください。
Tnaviサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://
確定
英数

5 ▼ で「確定」を選び、(決定)を押す

注意

- アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正常に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。(アクトビラのコンテンツ以外の表示を制限することができます。次項参照)
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。
- アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、ホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄する場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

■ アクトビラのコンテンツのみを見るようにする

① (終了)を押す

テレビ放送の画面にします。

② [番組ナビ]を押す

③ ▼ で[システム設定]を選び、(決定)を押す

④ ▼ で[制限項目設定]を選び、(決定)を押す

システム設定 ◀戻る

字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
タイトル表示	オフ　オン
機能待機	しない　する

⑤ 暗証番号を入力する(40 ページ)

⑥ ▼ で[ブラウザ制限]を選び、◀▶ で設定を選ぶ

制限項目設定 ◀戻る

視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	◀ 無制限 ▶
暗証番号変更	
暗証番号削除	

「すべて制限」: [acTVila]を押したときに、暗証番号の入力が必要

「アドレス入力制限」: アクトビラのコンテンツ以外は、暗証番号の入力が必要

「無制限」: 制限なし(暗証番号の入力は不要)

⑦ (終了)を押す

準備
テレビを見る
DVDを見る
アクトビラでホームページを見る
外部機器の映像を見る/音声を聴く
もっと使いこなす
トラブル時の対処
付録

お好みページを使う

お好みページに登録する

今見ているホームページを「お好みページ」に登録し、簡単に呼び出すことができます。

1 ホームページを見ているときに、[便利機能画面モード]を押す

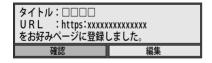
ネット操作パネルが表示されます。

2 ▶ で［お好みページ］を選び、(決定)を押す

◀戻る | 進む▶ | ×中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

お好みページ

3 ▲ で「追加」を選び、(決定)を押す

お好みページ　編集　追加
○○○○
△△△△

今見ているホームページがお好みページに登録されます。

タイトル：□□□□
URL　：https://xxxxxxxxxxxxxx
をお好みページに登録しました。
確認　編集

❖「確認」を選び、(決定)を押すと、登録したページへの接続が確認できます。

❖ 登録したページを編集するときは「編集」を選びます。（91 ページ）

4 (戻る)を押す

登録を終了します

❖ お好みページへの登録は 20 件まで可能です。「これ以上登録できません。」のメッセージが表示されたときは、「編集」を選び、不要なお好みページを削除してください。（91 ページ）

お好みページに登録されたホームページを見る

1 ホームページを見ているときに、[便利機能画面モード]を押す

ネット操作パネルが表示されます。

2 ▶ で［お好みページ］を選び、(決定)を押す

3 ▼▲ で見たいホームページを選び、(決定)を押す

❖ お好みページに登録したホームページが提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更になったりした場合は、そのページは表示できません。

お好みページを編集する

お好みページに登録したホームページのタイトルやアドレス（URL）を変更したり、ホームページを削除したりすることができます。

1 **ホームページを見ているときに、[便利機能画面モード]を押す**

ネット操作パネルが表示されます。

2 **▶ で［お好みページ］を選び、(決定)を押す**

3 **▲◀ で「編集」を選び、(決定)を押す**

お好みページ 編集 追加
○○○○
△△△△
□□□□

お好みページ一覧が表示されます。

Tナビ データ放送 Tナビ データ放送
タイトル／アドレス
1 ○○○○ https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx
2 △△△△ https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx
3 □□□□ https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx

上段：タイトル
下段：URL

以降は、目的に応じて各設定を行ってください。

■ お好みページのタイトル / アドレスを変更する

① **▼▲ で変更したいお好みページを選び、[便利機能画面モード]を押す**

Tナビ データ放送 Tナビ データ放送
タイトル／アドレス
1 ○○○○ https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx
2 △△△△ https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx
3 □□□□ https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx

② **▼▲ で「タイトル」または「URL」を選ぶ**

タイトル	△△△△	
URL	https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx	
更新	削除	編集中止

③ **文字を変更する**

文字の入力方法は「文字入力のしかた」（92 ページ）をご覧ください。

④ **▼ で「更新」を選び、(決定)を押す**

タイトル	○○○□□□□	
URL	https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx	
更新	削除	編集中止

⑤ **更新確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

お好みページ一覧に戻ります。

⑥ **編集した内容を確認し、(戻る)を押す**

■お好みページを削除する

① **▼▲ で削除したいお好みページを選び、[便利機能画面モード]を押す**

② **▼ ▶ で「削除」を選び、(決定)を押す**

タイトル	△△△△	
URL	https://xxx.xxxxx.xx.xx/xx	
更新	削除	編集中止

③ **削除確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

お好みページ一覧に戻ります。

④ **編集した内容を確認し、(戻る)を押す**

文字入力のしかた

文字の入力設定

文字の入力方法と漢字への変換方式を設定します。

1 **(終了)を押して、テレビ放送画面にする**

2 **(番組ナビ)を押す**

3 **▼ で[システム設定]を選び、(決定)を押す**

4 **▼ で[文字入力設定]を選び、(決定)を押す**

システム設定	◂戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
タイトル表示	オフ　オン
機能待機	しない　する

5 **▼ で[入力方法]を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ**

文字入力設定	◂戻る
入力方法	◂ 画面キーボード
変換方式	通常方式

「リモコンボタン」：リモコンボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力する

「画面キーボード」：画面上にキーボードを表示し、▼▲◀ ▶/(決定)を使って入力する

6 **▼ で[変換方式]を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ**

文字入力設定	◂戻る
入力方法	画面キーボード
変換方式	通常方式 ▸

「通常方式」：変換する文字を入力後に、一括変換する

「予測方式」：1 文字の入力で変換候補を表示する

7 **(終了)を押す**

文字の入力設定を終了します。

携帯(リモコン)方式で文字を入力する

文字入力欄にカーソルを移動させると、文字が入力できます。
リモコンボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

❖ 前項の「文字の入力設定」を参照し、[入力方法]を「リモコンボタン」に設定しておいてください。

1 **(文字切換) で入力モードを選び、(決定)を押す**

押すたびに、かな→カナ→英数→数字と切り換わります。

- 漢字に変換するときは「かな」を選びます。
- 入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例：英数と数字のみ)

2 **文字を入力する**

例：「えいが」と入力するとき

3 **漢字に変換しないときは、(決定)を押す**
漢字に変換するときは、変換したい漢字が出るまで ▼ を押し、(決定)を押す

❖ 続けて文字を入力する場合は、手順 1 から繰り返します。

■ リモコンボタンでの入力文字一覧表

ボタン＼入力モード	かな	カナ	英数	数字
あ@. ①	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : _ 1	1
か ABC ②	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
さ DEF ③	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
た GHI ④	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
な JKL ⑤	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
は MNO ⑥	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
ま PQRS ⑦	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
や TUV ⑧	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
ら WXYZ ⑨	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
゛゜記号 ⑩ 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	― , ; ′ ″ ? ! ( ) & ¥ 0	0
わをん␣ ⑪ *	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
⑫ #	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例:「え」を入力するときは あ@.①を4回押す）
  未確定の文字があるときに⑫を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は、半角で入力されます。（全角に変換するときは ▼ を押す）
- 濁点や半濁点を入力するときは、文字に続けて ゛゜記号⑩を押します。

こんなときには

■ 同じボタンで続けて入力するときは

（例：「いえ」）

❶ あ@.①を2回押します。

❷ ▶ でカーソルを右に移動させます。

❸ あ@.①を4回押します。

■ 文節を分けて変換するときは

（例：「ろくが」の「ろく」だけ変換）

❶「ろくが」と入力し、▼ を押します。

❷ ◀ を押し、「ろく」だけを選びます。

❸ ▼ を押して変換します。

■ 記号を入力するときは

❶「きごう」と入力します。

❷ 変換したい記号が出るまで ▼ を押します。

■「予測方式」のときは

（例：「テレビ」を入力するとき）

❶ た GHI④を4回押します。

本機が予測して変換できると、「て」で始まる言葉の候補を表示します。
うまく変換できないときは、文字切換◯ で一時的に「通常方式」に切り換えられます。

❷ ▼ で「テレビ」を選び、(決定)を押します。

■ 文字を追加するときは

❶ ◀ ▶ でカーソルを追加したい位置へ移動させます。

❷ 文字を入力します。

■ 文字を削除するときは

❶ ◀ ▶ でカーソルを消したい文字の左側に移動させます。

❷ 文字クリア◯を押します。

カーソルの右の文字が削除されます。（右側に文字がない場合は、左側の文字が削除されます）

文字入力のしかた（つづき）

画面キーボード方式で文字を入力する

文字入力欄にカーソルを移動させると、文字が入力できます。
画面上にキーボードを表示し、▼▲◀ ▶/（決定）ボタンを使って入力します。

❖ 92 ページの「文字の入力設定」を参照し、［入力方法］を「画面キーボード」に設定しておいてください。

❖ 画面キーボード方式に設定した場合、カーソルを文字入力欄に移動させると、自動的に画面キーボードが表示されます。（文字を入力しない場合は、◯黄を押してキーボードを消してください）

1　◯赤で入力モードを選ぶ

押すたびに、かな→カナ→英数と切り換わります。

- 漢字に変換するときは「かな」を選びます。
- 英数のみが入力できる項目のときは「英数」に固定されます。

2　▼▲◀ ▶ で、画面上に表示されたキーボードから入力する文字を選び、（決定）を押す

この操作を繰り返して、文字を入力していきます。

- 漢字に変換しないときは、◯黄を押します。
- 漢字に変更するときは、●青を押し（画面からキーボードが消える）、▼ で表示された変換候補の漢字を選び、（決定）を押します。

3　続けて文字を入力する場合は、手順 1 から繰り返す

4　入力を終了するときは、◯黄を押す

画面キーボードの表示が消えます。

■ 画面キーボードの見かた

例 入力モードが「かな」のとき

改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青
文字ｸﾘｱ	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 文字切換
入力位置移動	!	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え	緑 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ移動
	?	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お	黄 決定

改行するとき
スペースを入力するとき
文字を消すとき
入力位置のカーソルを移動
選んでいる文字が黄色になる
決定：文字入力を終了する
確定：入力変換中の文字を確定させる

- 画面上のキーボードの位置は、●緑を押すたびに移動します。
- 「英数」は、半角で入力されます。（全角に変換するときは●青を押し、▼ で変換します）

こんなときには

■ 文節を分けて変換するときは

（例：「ろくが」の「ろく」だけ変換）

❶「ろくが」と入力し、●青を押す

❷ ◀ を押し、「ろく」だけを選ぶ

❸ ▼ を押して変換する

■ 記号を入力するときは

❶「きごう」と入力する

❷ ●青を押す

❸ 変換したい記号が出るまで ▼ を押す

■「予測方式」のときは

（例：「テレビ」を入力するとき）

❶ ▼▲◀ ▶ で「て」を選び、(決定)を押す

本機が予測して変換できると、キーボードの上部に「て」で始まる言葉の候補を表示します。
うまく変換できないときは、●青で一時的に「通常方式」に切り換えられます。

❷ ▼▲◀ ▶ で「テレビ」を選び、(決定)を押す

■ 文字を追加するときは

❶ ▼▲◀ ▶ で「入力位置移動」を選び、(決定)を押す

❷ ◀ ▶ でカーソルを文字を追加したい位置へ移動させ、(決定)を押す

❸ 文字を入力する

■ 文字を削除するときは

❶ ▼▲◀ ▶ で「入力位置移動」を選び、(決定)を押す

❷ ◀ ▶ でカーソルを消したい文字の左側に移動させ、(決定)を押す

❸ 文字クリア ◯ を押す

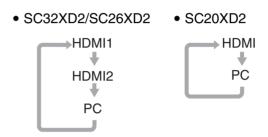
カーソルの右の文字が削除されます。（右側に文字がない場合は、左側の文字が削除されます）

入力を切り換える

ビデオ入力に接続した機器の映像を見る

1 ビデオ ◯ **を押す**

ビデオ ◯ を押すたびに入力が切り換わり、それぞれの入力に接続した機器からの映像が表示されます。

- SC32XD2/SC26XD2
- SC20XD2

HDMI/PC 入力に接続した機器の映像を見る

1 HDMI/PC ◯ **を押す**

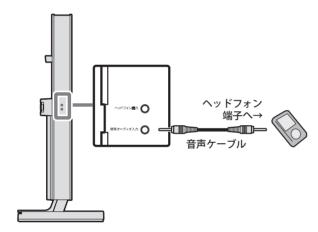
HDMI/PC ◯ を押すたびに入力が切り換わり、それぞれの入力に接続した機器からの映像が表示されます。

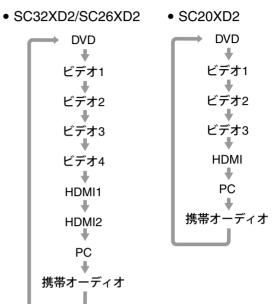
- SC32XD2/SC26XD2
- SC20XD2

❖ HDMI を選んだ場合、接続した機器から入力されている信号が本機に対応していないときには、次のような画面が表示されます。機器のデジタル信号のフォーマットを確認してください。本機の対応フォーマットは、141、143、145 ページをご覧ください。

❖ PC を選んだ場合は、画面の表示後に［自動画面調整］を行うことをおすすめします。（99 ページ）

❖ PC を選んだ場合、コンピュータから入力されている信号が本機に対応していないときには、次のような画面が表示されます。コンピュータ側の設定を確認し、本機に対応した表示モードに変更してください。本機の対応信号は、141、143、145 ページをご覧ください。

携帯オーディオ入力に接続した機器の音声を聴く

1 携帯オーディオ ◯ **を押す**

接続した機器からの音声を出力します。

❖ 携帯オーディオを選んでいるときは、自動的に画面が消えます。

■ 携帯オーディオ機器の接続について

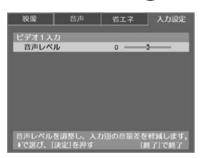
❖ 携帯オーディオ機器のライン出力端子には接続しないでください。音がひずむ場合があります。

❖ 本体の 入力切換 ◯ を押すと、次の順序で入力が切り換わります。

• SC32XD2/SC26XD2

DVD → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → ビデオ4 → HDMI1 → HDMI2 → PC → 携帯オーディオ →（DVDに戻る）

• SC20XD2

DVD → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → HDMI → PC → 携帯オーディオ →（DVDに戻る）

入力設定

音声レベル設定

入力される音声のレベルを調整し、入力を切り換えたときの音量差を軽減します。

❖ 外部機器とテレビ放送などの平均的音声レベルが異なるため、入力によって音量差が生じることがあります。
例えば、入力を外部機器からテレビ放送に切り換えたときに音量が大きくなった場合には、音声レベルの設定を上げると、音量差を軽減することができます。

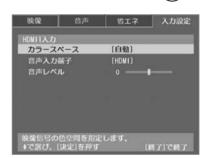
1 **音声レベルを調整する入力を選び、設定を押す**

2 **▶ で［入力設定］を選び、決定を押す**

3 **［音声レベル］を選び、決定を押す**

4 **◀ ▶ で調整（-3~+3）し、決定を押す**

5 **終了を押す**

注意

- ［音声レベル］の設定によっては、音がひずむ場合があります。その際は、音量を下げてみてください。ひずみが解消されることがあります。

HDMI 設定

HDMI 対応機器から入力される映像信号のカラースペース（色空間）の指定、また音声の入力に HDMI 以外の入力端子を使用する場合の設定を行います。

1 **HDMI 対応機器を接続した入力を選び、設定を押す**

2 **▶ で［入力設定］を選び、決定を押す**

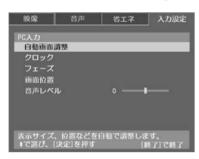
3 **▼▲ で設定項目を選び、決定を押す**

4 **▼▲ で設定値を選び、決定を押す**

設定項目	設定値	説明
カラースペース	自動 / YUV 4:2:2/ YUV 4:4:4/ RGB フルレンジ	映像信号のカラースペースを指定します。通常は「自動」を選択してください。色が正しく表示されない場合は、設定を変更してみてください。
音声入力端子	HDMI/ ビデオ 1/ ビデオ 2/ ビデオ 3/ ビデオ 4※/ PC	HDMI 以外の入力端子から音声を入力する場合に、使用する音声入力端子を設定します。

※ SC32XD2/SC26XD2 の場合

5 **終了を押す**

準備
テレビを見る
DVDを見る
アクトビラでホームページを見る
外部機器の映像を見る／音声を聴く
もっと使いこなす
トラブル時の対処
付録

PC 画面調整

表示されたコンピュータ画面の調整を行います。

1 **(設定)を押す**

2 **▶ で［入力設定］を選び、(決定)を押す**

3 **［自動画面調整］を選び、(決定)を押す**

映像	音声	省エネ	入力設定

PC入力
自動画面調整
クロック
フェーズ
画面位置
音声レベル　0

表示サイズ、位置などを自動で調整します。
♦で選び、［決定］を押す　［終了］で終了

4 **実行確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す**

自動調整が実行されます。
（画面の表示サイズ、表示位置などを自動で調整します）

❖ 入力している信号の解像度が 1360 × 768、1280 × 768 または 1024 × 768 のときは、「入力信号の解像度を選択してください。」と表示されることがあります。その場合は、解像度を選んで、(決定)を押してください。

5 **(終了)を押す**

注 意

- ［自動画面調整］は、Windows など画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。DOS プロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。また、一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

❖［自動画面調整］を行っても、映像に横縞やちらつきなどが出たり、画面位置が正しく表示されなかった場合は、次の項目で調整してください。

■ クロック

映像に横縞が出る場合に調整します。
調整のしかたは次のとおりです。

① **［クロック］を選び、(決定)を押す**

次のように表示されます。

クロック　◀ 1588 ▶

② **画面を見ながら、◀ ▶ で横縞が出なくなるように調整する**

調整後の映像にちらつきやにじみが出た場合は、［フェーズ］を調整してください。

■ フェーズ

映像にちらつきやにじみが出る場合に調整します。
調整のしかたは次のとおりです。

① **［フェーズ］を選び、(決定)を押す**

次のように表示されます。

フェーズ　◀ 16 ▶

② **画面を見ながら、◀ ▶ でちらつきやにじみが出なくなるように調整する**

■ 画面位置

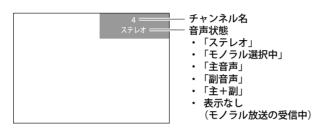
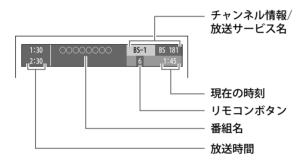
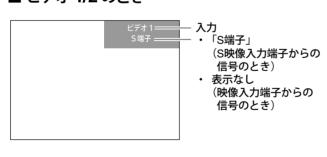
画面の表示位置を調整します。
調整のしかたは次のとおりです。

① **［画面位置］を選び、(決定)を押す**

次のように表示されます。

画面位置　◀水平方向▶ / ▲ 垂直方向 ▼

② **▼▲◀ ▶ で位置を調整する**

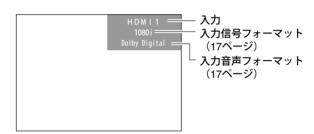
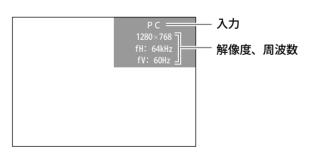
放送や入力の情報を見る〈画面表示〉

［画面表示］を押すと、そのとき選んでいた放送や入力についての情報が表示されます。
数秒経過すると、チャンネル名 / 情報や入力以外の情報が消えます。
表示をすべて消すには、もう一度［画面表示］を押してください。

表示の内容は、テレビ放送や入力によって次のようになります。

■ 地上アナログ放送のとき

■ デジタル放送のとき

■ ビデオ 1/2 のとき

■ ビデオ 3/4 のとき

■ DVD のとき

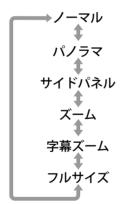
● 1 回押す
ディスク情報（ステータスバー）が表示

● 2 回押す
ステータスバーの下にメニューバーが表示

❖ 3 回押すと表示が消えます。（74 ページ）

■ HDMI1/2 のとき

■ PC のとき

■ 携帯オーディオのとき

画面の表示サイズを選ぶ〈画面モード〉

1 便利機能/画面モード を押す

- デジタル放送の場合は、手順２へ進みます。
- その他の映像の場合は、手順３へ進みます。

2 ［画面モード切換］を選び、決定を押す

便利機能
画面モード切換
信号切換
アンテナレベル
枝番選局

3 ◀ ▶ で画面モードを切り換え、決定を押す

画面モード切換 ◀ ノーマル ▶

画面モードは、次のように切り換わります。

- 地上アナログ放送、DVD、ビデオ、HDMI の場合

ノーマル ⇔ パノラマ ⇔ サイドパネル ⇔ ズーム ⇔ 字幕ズーム ⇔ フルサイズ

- デジタル放送の場合

ノーマル ⇔ サイドカット ⇔ ズーム

- PC の場合

ノーマル ⇔ リアル ⇔ フルスクリーン

注 意

- アクトビラ、携帯オーディオを選んでいる場合は、画面モードを切り換えることはできません。
- 次の場合は、自動的に画面モードが「フルサイズ」に設定され、画面の表示サイズを切り換えることはできません。
  - ビデオ 3/4 に 1125i（1080i）、750p（720p）の信号が入力されたとき
  - HDMI に 1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p）の信号が入力されたとき
- 次の場合は、自動的に画面モードが「ノーマル」に切り換わり、入力された信号のアスペクト情報に応じたサイズで画面が表示されます。
  - デジタル放送で 元の画面/終了 を押したとき
  - 放送（地上デジタル、BS、110 度 CS）を切り換えたとき
  - デジタル放送でチャンネルを切り換えたとき
  - 入力が DVD、ビデオ、HDMI のとき

  画面モードは、自動で切り換えられた後、手動で切り換えることができます。

  また、出力機器からの信号によっては、正しく切り換えが行われない場合があります。その場合は、画面モードを手動で切り換えてください。

画面の表示サイズを選ぶ（つづき）

画面モードの種類

画面モードの種類と見えかたは次のとおりです。映像の種類に合わせて最適なサイズを選んでください。

■ 地上アナログ放送、DVD、ビデオ、HDMI の場合

画面モード ＼ 映像の種類			4:3 サイズ	レターボックス※1 （16:9 サイズの映像を縦横比を保ったまま 4:3 サイズに収めたもの）	16:9 サイズ※3
ノーマル	入力信号のアスペクト情報に応じた表示になります。	地上アナログ	「パノラマ」 または※2 「サイドパネル」 または※2 「フルサイズ」	―	―
		DVD		「ズーム」 または※2 「字幕ズーム」	「フルサイズ」
		ビデオ			
		HDMI		「パノラマ」 または※2 「サイドパネル」 または※2 「フルサイズ」	
パノラマ	4：3 サイズの映像をできるだけ保ったまま画面いっぱいに表示します。左右に行くほど横に広げられます。 16:9 サイズの映像は、逆に中央部分が縦長になります。				
サイドパネル	4:3 の画面で表示します。画面の左右に黒帯が表示されます。16:9 サイズの映像は横に圧縮されます。				
ズーム	レターボックスの上下の黒帯部分をカットして、映像を画面いっぱいに表示します。 レターボックス以外は上下が切れます。				
字幕ズーム	レターボックスの字幕付きの映像を上の部分をカットして、字幕部分が残るように画面いっぱいに表示します。映像によっては、左右に黒帯が残ります。 レターボックス以外は上の部分が切れます。			字 幕	
フルサイズ	画面いっぱいに表示します。16:9 サイズの映像が正しく表示されます。 4:3 サイズの映像は横に広げられます。				

※1 下部に字幕がある映像は、ズームとサイドカットを除き、下部に字幕を表示します。
※2 前回表示していた画面モードのサイズで表示されます。
※3 1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p）の信号入力時は「フルサイズ」に固定されます。

■ デジタル放送の場合

画面モード ＼ 映像の種類		4:3 サイズ	レターボックス※4（16:9 サイズの映像を縦横比を保ったまま 4:3 サイズに収めたもの）	16:9 サイズ※5
ノーマル	入力信号のアスペクト情報に応じた表示になります。			
サイドカット	16：9 サイズで、画面中央の 4:3 部分にのみ映像がある場合に、左右の黒帯をカットして、中央の 4:3 の部分を画面いっぱいに表示します。 左右に黒帯がない映像は、左右が切れます。			
ズーム	レターボックスの上下の黒帯部分をカットして、映像を画面いっぱいに表示します。 レターボックス以外は上下が切れます。			

※4 画面モードを変更しても見えかたは同じです。
※5「ノーマル」と「ズーム」の見えかたは同じです。

■ PC の場合

画面モード ＼ 入力信号（解像度）：例		800 × 600	1280 × 1024※6	1360 × 768※7
ノーマル	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。			
リアル	設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。			
フル スクリーン	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。			

※6「ノーマル」と「リアル」の見えかたは同じです。
※7 画面モードを変更しても見えかたは同じです。

BGM 機能を使う〈BGM〉

DVD やコンピュータ、携帯オーディオなどの音楽を聴きながら、アクトビラ操作やデジタル放送などのお好きな映像を見ることができます。

1 BGM として聴く入力を選ぶ

DVD、PC、携帯オーディオから選ぶことができます。

2 [BGM] を押す

音声が固定され、BGM 機能が設定されます。

（BGM 機能の設定中は、本体の電源ランプがオレンジ色に変わり、画面右上に「BGM：'選択した入力'」が表示されます）

3 見たい画面の入力に切り換える

出力される音声はそのままで、選択した入力の映像に画面が切り換わります。

❖ ディスクトレイが開いているときには、BGM 機能は設定できません。

❖ BGM 機能の設定中は、[音声切換] を押しても、音声を切り換えることはできません。

BGM 機能を解除する

① [BGM] を押す

BGM 機能が解除され、現在見ている映像の音声に変わります。

❖ 以下の場合にも BGM 機能が解除されます。

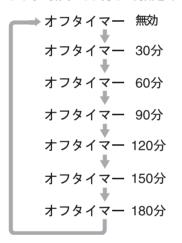
- [設定]、[電源] を押したとき
- 本体の [電源]、[放送切換]、[入力切換] を押したとき
- デジタル放送を見ているときに、[番組ナビ] を押したとき
- DVD 入力の映像を見ているときに [DVD設定 青] を押したとき
- 「見るだけ」予約（49 ページ）した番組が開始されたとき

オフタイマー機能を使う〈オフタイマー〉

オフタイマーは、一定の時間が経つと自動的に本機の電源を切る機能です。

1 オフタイマー ◯ **を押す**

現在のオフタイマーの設定が 3 秒間表示されます。

オフタイマー 無効

2 **表示中に** オフタイマー ◯ **を押す**

オフタイマー 30分

オフタイマー ◯ を押すたびに、30 分刻みで時間が変わります。最長 180 分まで指定できます。

オフタイマー 無効
↓
オフタイマー 30分
↓
オフタイマー 60分
↓
オフタイマー 90分
↓
オフタイマー 120分
↓
オフタイマー 150分
↓
オフタイマー 180分

表示が消えるとオフタイマーが設定され、設定した時間が経つと自動的に電源が切れます。

❖ 電源が切れる 1 分前になると、「まもなく電源が切れます」と表示されます。

オフタイマーを解除する

1 **「オフタイマー 無効」が表示されるまで** オフタイマー ◯ **を押す**

「オフタイマー 無効」を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

❖ 電源オフにしたときにも、オフタイマーが解除されます。

残り時間を確認する

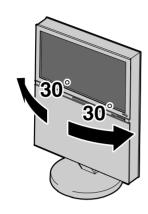
1 **オフタイマーの設定中に** オフタイマー ◯ **を押す**

電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

オフタイマー 5分

❖ 残り時間は、秒を切り捨てた分単位で表示されます。

オフタイマー時間を延長する

1 **残り時間の表示中に** オフタイマー ◯ **を押す**

オフタイマー ◯ を押すたびに 30 分刻みで時間が延長されます。

本体の向きを調節する〈リモートターン〉 〔SC32XD2 のみ〕

本体の向きをリモコンで回転させ（左右 30°）、
画面を最適な視聴角度に調整することができます。

30°
30°

1 リモートターン ◯ **を押す**

次のように表示されます。

◀ リモートターン ▶

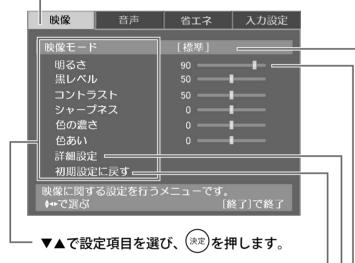
2 ◀ ▶ **を押す**

本体が左右に回転します。

注意

- 本体側面の端子に、ビデオやヘッドフォン、携帯オーディオが接続されているときは、◀ ▶ を押しても回転せず、下記のメッセージが表示されます。

側面端子にケーブルが接続されています。
リモートターンを実行しますか？
はい　いいえ
↔で選び、［決定］を押す

メッセージを確認し、接続された機器やテレビ本体の設置状態に十分注意しながら操作してください。

映像・音声・省エネ設定〈設定〉

「設定」メニューを使って、画質や音質、省エネルギーの設定を行います。

（設定）を押し、メニューを表示します。（終了）を押すと、メニューを終了します。

「設定」メニューの基本操作

メニュータブが選択状態（黄色表示）のときに◀▶を押すと、メニューを選ぶことができます。

映像 | 音声 | 省エネ | 入力設定

映像モード ［標準］
明るさ 90
黒レベル 50
コントラスト 50
シャープネス 0
色の濃さ 0
色あい 0
詳細設定
初期設定に戻す
映像に関する設定を行うメニューです。
▲▼◀▶で選ぶ ［終了］で終了

▼▲で設定項目を選び、（決定）を押します。

設定値を選ぶ項目で（決定）を押すと、選択メニューが表示されます。

映像モード 標準 / ソフト / ダイナミック / お好み

▼▲で設定値を選び、（決定）を押して決定します。

数値を設定する項目で（決定）を押すと、調整メニューが表示されます。（調整メニューの表示中は設定メニューは表示されません）

明るさ 90

◀▶で調整し、（決定）または（戻る）を押して決定します。

［初期設定に戻す］で（決定）を押すと、そのとき表示されているメニューの設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

❶ （決定）を押す

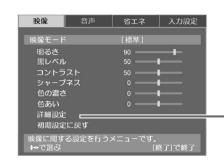
設定をお買い上げ時の状態に戻しますか？
はい　いいえ
◀▶で選び、［決定］を押す

❷ 実行確認画面で「はい」を選び、（決定）を押す

［詳細設定］で（決定）を押すと、詳細設定メニューが表示されます。

映像 | 音声 | 省エネ | 入力設定
映像モード ［標準］
詳細設定
戻る
コントラスト拡張 ［オン］
明るさ自動調整 ［中］
黒レベル自動調整 ［オフ］
色温度 ［中］
映像ガンマ ［標準］
ノイズフィルター ［弱］
自動シャープネス ［オフ］
初期設定に戻す
映像メニューに戻ります。
▲▼で選び、［決定］を押す ［終了］で終了

各項目の設定が終わったら、「戻る」を選んで（決定）を押すか、（戻る）を押して元のメニューに戻ります。

映像・音声・省エネ設定(つづき)

映像設定

［映像］タブでは、映像に関する設定を行います。

お買い上げ時は、それぞれのモードに合わせた画質に設定されていますので、表示する映像に適用する［映像モード］を選択してください。(各モードの設定状態については、下表をご覧ください)

また、各モードの設定状態を変更することもできます。
モードの設定状態を変更するときは、はじめに［映像モード］でモードを選び、設定を変更してください。

❖ 各モード(「標準」「ソフト」「ダイナミック」)の設定状態は、PC入力を除くすべての入力で共通となります。

❖ 入力が携帯オーディオの場合は、［映像］タブは選べません。

設定項目	設定値	説明
映像モード	標準	標準的な画質で表示されるように設定されています。
	ソフト	映画などのフィルム映像に適した、ソフトな表示に設定されています。
	ダイナミック	動きの激しい映像(動画)に適した、メリハリのあるくっきりとした表示に設定されています。 なお、映像がすだれ状に見えたり動きがぎこちなく感じる場合、「ダイナミック」にすることで状態が改善されることがあります。
	お好み	入力ごとに専用の設定ができます。ただし、地上 D、BS、CS は共通の設定となります。 お買い上げ時には、「標準」と同じ設定になっています。
明るさ	0 ～ 100	バックライトの明るさを調整します。値が高いほど明るく、低いほど暗くなります。
黒レベル	0 ～ 100	映像の黒色の状態を調整します。値が高いほど黒が浮き、低いほど黒の沈んだ映像になります。
コントラスト	0 ～ 100	明暗を調整します。値が高いほど明暗がはっきりし、低いほど明暗の差が少なくなります。
シャープネス	− 5 ～＋ 5	輪郭を調整します。値が高いほど輪郭がはっきりし、低いほど輪郭がぼやけます。
色の濃さ	− 50 ～＋ 50	色の濃さを調整します。値が高いほど色が濃くなり、低いほど色が淡くなります。
色あい	− 50 ～＋ 50	色相を調整します。「＋」方向では緑がかった映像になり、「−」方向では紫がかった映像になります。
詳細設定		詳細設定メニュー(次ページ)を表示します。
初期設定に戻す		そのとき選んでいる映像モードの内容をお買い上げ時の状態に戻します。(「詳細設定」を除く)

注意

- **［黒レベル］、［コントラスト］、［色の濃さ］、［色あい］の調整で、設定値を上げすぎたり下げすぎたりすると、画面が見づらくなる場合があります。**

詳細設定メニュー

映像 音声 省エネ 入力設定
映像モード [標準]
詳細設定
戻る
コントラスト拡張 [オン]
明るさ自動調整 [中]
黒レベル自動調整 [オフ]
色温度 [中]
映像ガンマ [標準]
ノイズフィルター [弱]
自動シャープネス [オフ]
初期設定に戻す
映像メニューに戻ります。
♦で選び、[決定]を押す [終了]で終了

設定項目	設定値	説明
コントラスト拡張	オン / オフ	入力された信号に応じて、自動的にコントラストと明るさの調整を行います。 暗いシーンでも、黒浮きを抑えた明暗のはっきりした映像が得られます。
明るさ自動調整	オフ / 弱 / 中 / 強	周囲の明るさによって表示画面がまぶしく見えるときに、バックライトを制御してまぶしさを軽減します。
黒レベル自動調整	オフ / 弱 / 強	周囲の明るさによって映像の暗い部分がつぶれて見えるときに、黒色のつぶれを軽減します。
色温度	高 / 中高 / 中 / 中低 / 低	映像の白色温度を調整します。設定値が高いほど青みがかった白になり、低いほど赤みがかった白になります。
映像ガンマ	明るめ / 標準 / 暗め	ガンマ補正の効かせかたを選びます。 「明るめ」にすると、画面全体が明るく（白っぽく）なります。 「標準」は標準的なガンマ補正（γ =2.2）を行います。 「暗め」にすると、画面全体が暗くなります。
ノイズフィルター※	オフ / 弱 / 強	細かいノイズや MPEG 圧縮時のノイズを軽減します。 ただし、設定によっては、画面が見づらくなる場合があります。
自動シャープネス	オン / オフ	入力された信号に応じて、自動的に最適な輪郭補正を行います。
初期設定に戻す		そのとき選んでいる映像モードの［詳細設定］の内容をお買い上げ時の状態に戻します。

※入力が PC の場合は選べません。

映像・音声・省エネ設定(つづき)

音声設定

［音声］タブでは、音声に関する設定を行います。

お買い上げ時は、すべてのモードが同じ設定になっています。お好みの状態に設定してご利用ください。
音声モードは、スピーカー用とヘッドフォン用、それぞれ 2 通り設定することができます。

はじめに［音声モード］でモードを選び、各項目を設定してください。

❖ 各モードの設定状態は、すべての入力で共通となります。

設定項目	設定値	説明
音声モード	スピーカー用 1/ スピーカー用 2/ ヘッドフォン用 1/ ヘッドフォン用 2	設定する音声モードを選択します。 ● ヘッドフォンが接続されていない場合 スピーカー用 1 / 2 の設定ができます。 ● ヘッドフォンが接続されている場合 ヘッドフォン用 1 / 2 の設定ができます。
バランス	−6 ～ +6	左右の音声出力の音量バランスを調整します。−方向で左側、+方向で右側の音量が大きくなります。
高音	−6 ～ +6	設定値が高いほど高音が強調され、低いほど弱くなります。
低音	−6 ～ +6	設定値が高いほど低音が強調され、低いほど弱くなります。
サラウンド / 音場	オフ / スタンダード / ホール / シアター / スタジアム	サラウンド効果を設定します。(音の響き(残響時間)をコントロールすることで、擬似的な音場空間を作り出します) 「スタンダード」、「ホール」、「シアター」、「スタジアム」の順に音の響きが長くなります。
初期設定に戻す		そのとき選んでいる音声モードの内容をお買い上げ時の状態に戻します。

注意

- **［高音］、［低音］、［サラウンド / 音場］の設定によっては音がひずむ場合があります。これらの設定で、音がひずむ場合、音量を下げることで音のひずみが改善されることがあります。**

省エネ設定

［省エネ］タブでは、省エネルギーに関する設定を行います。
（電源の切り忘れによる電力消費を抑えられます）

映像 音声 省エネ 入力設定
無信号電源オフ ［無効］
無操作電源オフ ［無効］
省エネルギーに関する設定を行うメニューです。
で選ぶ ［終了］で終了

設定項目	設定値	説明
無信号電源オフ	有効 / 無効	入力が DVD、ビデオ、HDMI、PC、携帯オーディオのときに、ビデオ信号の入力および音声信号の入力がない状態（DVD の場合は、停止し音声が消えた状態）が 15 分続き、その間にリモコンや本体でのボタン操作がなかった場合に、自動的に電源を切ります。
無操作電源オフ	有効 / 無効	リモコンや本体でのボタン操作がない状態が 3 時間続くと、自動的に電源を切ります。

トラブル時の対処

修理をご依頼になる前に、もう一度次の項目を確認してください。それでも症状が改善しない場合は、お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

全般

症状	原因や対処
本体の電源ボタンで電源が入らない	□ 電源コードがコンセントや電源コネクタから外れていませんか？ ➔ 電源コードの接続を確認してください。（20 ページ） □ 主電源スイッチがオフになっていませんか？ ➔ 主電源スイッチの状態を確認してください。
リモコンの電源ボタンで電源が入らない / リモコン操作ができない	□ リモコン受光部に向けていますか？ ➔ 本体にあるリモコン受光部に向けて電源ボタンを押してください。（4 ページ） □ リモコン受光部との間に障害物がありませんか？ □ 乾電池が消耗していませんか？ 乾電池を入れる方向が間違っていませんか？ ➔ 乾電池を確認してください。（4 ページ）
電源が入らない / 画面が表示されず音が出ない （本体の電源ランプが赤く点灯している場合）	□ 本体のシステム異常が検出されています。 ➔ 主電源スイッチをオフ / オン、または電源コードをいったんコンセントから抜き、再度接続してください。
地上アナログ放送が映らない	□ アンテナケーブルは正しく接続されていますか？（8 ページ） □ チャンネルは設定されていますか？ ➔「設定」メニューの［入力設定］で確認してください。（28 ページ） □ 地上アナログ放送が選ばれていますか？ ➔ 入力を確認してください。（44 ページ）
地上アナログ放送の映りが悪い	□ アンテナが劣化していませんか？ ➔ アンテナを確認してください。 □ アンテナケーブルは正しく接続されていますか？（8 ページ）
ケーブルテレビが映らない	□ チャンネルは設定されていますか？ ➔「設定」メニューの［入力設定］で確認してください。（28 ページ） □ ケーブルテレビ会社との受信契約およびケーブル引込工事がされていないと、ケーブルテレビの視聴はできません。 □ スクランブルのかかっているチャンネルは、視聴できません。
映像が乱れる	□ 近くで携帯電話を使っていませんか？ ➔ 携帯電話の使用場所を変えてください。 □ 映像信号ケーブルが断線しかかっていませんか？ ➔ ケーブルの状態を確認してください。ケーブルを触ったり振ったりしたときに映像が乱れる場合は、ケーブルが断線していることがあります。
画面にはん点が出る	□ 自動車やオートバイ、電車、高圧線、ドライヤー、蛍光灯などが発生する電磁波の影響が考えられます。 ➔ 設置場所を変えてみてください。

症状	原因や対処
画面にしま模様が出たり、色が消えたりする	□ 他のテレビやコンピュータ、AV 機器、電子レンジなどの電子機器が発生する電磁波の影響が考えられます。 ➔ 本機や電子機器の設置場所を変えてみてください。
チャンネルや入力を切り換えたときに一瞬画面が黒くなる	□ チャンネルや入力を切り換えるときに発生する画像の乱れを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。故障ではありません。
音が出ない	□ ヘッドフォンがヘッドフォン端子に接続されていませんか？ □ 消音にしていませんか？ 音量が最小になっていませんか？ ➔ 音量を確認してください。（22 ページ） □ BGM 機能が設定されていませんか？ ➔ BGM 機能の設定を確認してください。（104 ページ）
二か国語放送や音声多重放送を視聴しているときに、本体を操作すると音声切換の設定が元に戻る	□ 放送局側の送信形態によって、本体の操作で設定が元に戻る場合があります。 ➔ 音声切換の設定が元に戻ってしまった場合は、再度音声を切り換えてください。
接続した機器の映像や音声が出ない	□ 機器は正しく接続されていますか？（15 ページ） □ ビデオ 1、ビデオ 2 では、入力端子に入力される信号を表示する場合、S 映像入力端子と映像入力端子の両方に接続すると、S 端子が優先して表示されます。 □ 接続した機器に対応する入力を選んでいますか？ ➔ 入力を確認してください。（96 ページ） □ 接続した機器は正常に動作していますか？ ➔ 機器の動作を確認してください。
AV 機器の早送りや早戻し、静止などの特殊再生で映像が乱れる	□ ハイビジョン対応以外のビデオや、TBC（タイムベースコレクタ）が装備されていない機器を接続したときに、症状が発生することがあります。
入力を切り換えると音量が変わる（入力によって音量に差がある）/ DVD からテレビ放送に切り換えると大音量になる	□ テレビ放送や DVD、接続した外部機器によっては、平均的な音声レベルが異なるために、音量が変化することがあります。 ➔ 音声レベルの設定を確認してください。（22、83、98 ページ）
メニューで項目が選べない	□ 入力によっては、操作できない設定項目は選べないようになっています。
画面の表示サイズが切り換えられない	□ 次の信号を受信または入力している場合は、画面モードが「フルサイズ」に固定され、画面の表示サイズを切り換えることはできません。 • ビデオ 3/4 に 1125i（1080i）、750p（720p）の信号が入力されたとき • HDMI に 1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p）の信号が入力されたとき

トラブル時の対処(つづき)

症状	原因や対処
光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器から音声が出ない	□ 光デジタルケーブルは正しく接続されていますか？（19 ページ） □ 光デジタルケーブルを折り曲げていませんか？　光デジタルケーブルを折り曲げると破損することがあります。 ➔ ケーブルを確認してください。 □ 入力が HDMI、携帯オーディオの場合は、光デジタル音声出力端子から音声は出ません。 □ 接続した機器の対応フォーマットを確認してください。本機の音声出力のフォーマットについては 19 ページをご覧ください。 □ ドルビーデジタル /DTS フォーマットで記録された DVD やオーディオ CD の音声の場合は、接続したオーディオ機器がドルビーデジタル /DTS 対応のデコーダーを搭載しているか確認してください。 □［デジタル音声出力］の設定は、接続した機器に合わせて正しく設定されていますか？ ➔「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［接続機器関連設定］-［デジタル音声出力］を確認してください。（39 ページ） □［デジタル OUT］の設定は、接続した機器に合わせて正しく設定されていますか？ ➔「DVD 設定」メニュー［音声］-［デジタル OUT］を確認してください。（81 ページ）
光デジタル音声の二重音声が切り換わらない	□［デジタル音声出力］設定が「AAC」になっていませんか？ ➔「番組」ナビメニュー［初期設定］-［接続機器関連設定］-［デジタル音声出力］を確認してください。（39 ページ）
アナログ音声出力端子に接続したオーディオ機器から音声が出ない	□ 音声ケーブルは正しく接続されていますか？（19 ページ） □ 入力が HDMI、携帯オーディオの場合は、アナログ音声出力端子から音声は出ません。
突然電源が切れた	□ オフタイマー機能を使っていませんか？ ➔ オフタイマーの設定を確認してください。（105 ページ） □「設定」メニューで［省エネ］設定をしていませんか？ ➔ 設定を確認してください。（111 ページ）
テレビ上部や液晶パネル面が熱くなる	□ テレビ上部や液晶パネル面が熱くなりますが、故障ではありません。また、性能、品質には問題ありません。
画面が変わっても、変わる前に表示されていた画像の残像が表示される	□ 静止画状態が続くと、画面を切り換えたときに静止していた画像が残像となって見えることがありますが、しばらくすると消えていきます。これは、液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
テレビ本体をさわると、画面が一瞬黒くなる	□ 人が帯電している場合にまれに発生します。静電気による回路保護動作であり、故障ではありません。

デジタル放送

■ デジタル放送全般

症状	原因や対処
映像や番組表が表示されるまでに時間がかかる	□ 多少の時間がかかることがあります。特に、電源コードを抜き差ししたときは、しばらく時間がかかります。
デジタル放送だけが映らない / 映りが悪い	□ 電波の種類（地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送）に適合したアンテナを使用していますか？ □ BS デジタル、110 度 CS デジタル放送の場合、地域に適したサイズ（口径）のアンテナを使用していますか？ ➔ アンテナを確認してください。 □ アンテナをさえぎる障害物はありませんか？ □ BS デジタル、110 度 CS デジタル放送のアンテナを直接接続している場合、「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［受信設定］-［アンテナ電源］が「オフ」（35 ページ）になっていませんか？ □ アンテナ線は外れていませんか？ ➔ アンテナケーブルを確認してください。 □ アンテナの方向は正しいですか？ ➔ アンテナレベルを確認し、レベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調整をしてください。（34、35 ページ） □ アンテナ線がショートしていませんか？ ➔「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［設置設定］-［受信設定］を確認してください。（34 ページ） □ B-CAS カードは正しく装着されていますか？（4 ページ） □ 降雨対応放送になっていませんか？ 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。
デジタル放送のチャンネルが変えられない	□ 録画予約の実行中ではありませんか？
Ir システムを使ってデジタル放送の録画予約ができない	□ Ir システムケーブルは正しく接続・設置されていますか？（16 ページ） □ Ir システム設定が正しく行われていますか？（38 ページ）
Ir システム設定が変更できない	□ 予約されている番組をすべて削除して再設定してください。Ir システムを使用する録画予約が設定されていると、メーカー、リモコン種別などは変更できません。
「見るだけ」予約が実行されない	□ 電源オフ状態になっていませんか？ ➔ 電源の状態を確認してください。電源が切られていると、「見るだけ」予約は実行されません。
ペイ・パー・ビュー番組が視聴できない	□ B-CAS カードは正しく挿入されていますか？（4 ページ） □ ペイ・パー・ビュー番組を視聴するための手続きはされていますか？ □ 電話回線の接続や設定は正しいですか？（12、36 ページ）

トラブル時の対処（つづき）

症状	原因や対処
特定のチャンネルの映像や音声が出ない	□ アンテナとの接続にデジタル放送に非対応のケーブルなどを使用していませんか？ ➔ アンテナケーブルを確認してください。（8 ページ） □ 携帯電話など、本機の受信周波数帯域に相当する周波数を使用している機器の影響によって、映像や音声が出なくなる場合があります。デジタル放送に対応したケーブルなどを使用してください。
引越しをしたら、データ放送や字幕が表示されなくなった	□ データ放送用の地域設定は正しいですか？（32 ページ） ➔「番組ナビ」メニュー［初期設定］-［設置設定］-［地域設定］を確認してください。（32 ページ）
数字ボタンに設定してあった放送局が、別の放送局に変わった / 以前選局できた放送がなくなっている	□ 放送変更があった場合、放送の運用規定などに基づいて、設定内容が変更される場合があります。 ➔「放送メール」を確認してください。（58 ページ）

■ 地上デジタル放送の受信など

症状	原因や対処
地上デジタル放送がまったく受信できない / 地上デジタルの番組表などが表示されない / 本体の 放送切換 ◯ を押しても地上デジタル放送に変わらない	□ 放送は行われていますか？ ➔ 地上デジタル放送が行われているか、最寄りの放送局にお問い合わせください。 □ 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか？（9 ページ） □ アンテナの方向は正しいですか？ ➔ アンテナレベルを確認し、レベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調整をしてください。（34 ページ） □ B-CAS カードは正しく挿入されていますか？（4 ページ） □ 初期スキャンを行いましたか？（29 ページ） □ 共同アンテナをご使用の場合、共同アンテナは地上デジタル放送に対応（パススルー方式）になっていますか？ ➔ ケーブルテレビの場合はご契約のケーブルテレビ会社に、その他の場合は共同アンテナの管理者にお問い合わせください。
一部の地上デジタル放送が受信できない	□ 放送は行われていますか？ ➔ 地上デジタル放送が行われているか、最寄りの放送局にお問い合わせください。
引越しをしたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	□ 県外に引越した場合は初期スキャン（29 ページ）、県内で引越した場合は再スキャン（30 ページ）を行ってください ➔ 上記の「地上デジタル放送がまったく受信できない」も確認してください。
複数台のテレビで、数字ボタンのチャンネルまたは枝番が異なっている	□ 初期スキャンなどを行った時間が異なる場合は、同じにならない場合があります。本機を複数台お使いの場合は、初期スキャン（29 ページ）を同時に行ってください。 □ 異なるメーカーのテレビでは、同じにならない場合があります。

症状	原因や対処
数字ボタンに設定してあった放送局が、別の放送局に変わった / 以前選局できた放送がなくなっている	□ 放送変更があった場合、放送の運用規定などに基づいて、設定内容が変更される場合があります。 ➔「放送メール」を確認してください。(58 ページ)
受信できなくなった放送局が番組表表示などから消えない	□ 初期スキャンを行ってください。(29 ページ)

DVD

症状	原因や対処
「リージョンコードエラー」と表示される	□ DVD のディスクに設定されたリージョン番号と、本機のリージョン番号が合っていません。
再生が始まらない	□ ディスクは正しくセットされていますか？ 本機で再生できるディスクをセットしていますか？ ➔ ディスクを確認してください。(69、70 ページ) □ ディスクが汚れていませんか？ ➔ 汚れているときは、ディスクをクリーニングしてください。 □ DVD 初期設定メニューが表示されていませんか？ ➔ DVD 初期設定メニューを終了して再生してください。(80 ページ) □ 視聴年齢制限が設定されていませんか？ ➔ 視聴年齢制限のあるディスクを再生するときは、視聴年齢制限を解除するか、規制レベルを変更してください。
映像がきれいに映らない	□ ディスクが汚れていませんか？ ➔ 汚れているときは、ディスクをクリーニングしてください。
早送り / 早戻しのときに映像が乱れる	□ 本機の機構上、多少乱れが出ることがあります。故障ではありません。
MP3/JPEG ファイルの映像または音声が出ない	□ 本機で再生できるファイルですか？ ➔ 再生できるファイルか確認してください。(78 ページ)
ファイル（トラック）が記録したときと異なる順番で再生される	□ 本機はファイルをアルファベット順で再生します。記録した順番とは異なる順番で再生される場合があります。

アクトビラ

症状	原因や対処
アクトビラに接続できない / 操作できない	□ ネットワークへの接続・設定が正しく行われていますか？(14、84 ページ)

トラブル時の対処(つづき)

HDMI 入力

症状	原因や対処
次のような画面が表示される	
HDMI 信号エラー	□ 入力されている信号が本機の仕様に対応していないことを示す表示です。 HDMI 対応機器の取扱説明書を参照し、映像信号のフォーマットを確認してください。
HDMI 非対応音声	□ 入力されている信号が本機の仕様に対応していないことを示す表示です。 HDMI 対応機器の取扱説明書を参照し、音声信号のフォーマットを確認してください。
音が出ない	□［音声入力端子］は正しく設定されていますか？（98 ページ） （HDMI ケーブルのみで接続しているときに、アナログ音声入力端子が選択されていませんか？） □ 入力されている音声信号は本機の仕様に対応していますか？

PC 入力

症状	原因や対処
次のような画面が表示される	
PC 信号エラー fH: 0.0kHz fV: 0.0 Hz	□ コンピュータの電源が入っているか確認してください。
PC 信号エラー fH: xx.xkHz fV: xx.x Hz	□ 入力されている信号が周波数仕様の範囲外であることを示す表示です。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。
画面がずれている	□［自動画面調整］（99 ページ）で調整してください。 それでも症状が解消されない場合は、［画面位置］（99 ページ）で調整してください。
画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている	□［自動画面調整］（99 ページ）で調整してください。 それでも症状が解消されない場合は、［クロック］（99 ページ）で調整してください。
画面全体がちらつく、にじんでいるように見える	□［自動画面調整］（99 ページ）で調整してください。 それでも症状が解消されない場合は、［フェーズ］（99 ページ）で調整してください。

エラーメッセージ一覧

主なエラーメッセージを説明します。

全般

メッセージ	内容
「受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。(E202)」	□ アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選んでいるため受信できません。
「現在、受信できません。(0020)」	□ 受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
「B-CAS カードを正しく挿入してください。」	□ B-CAS カードの挿入方向違い、または使用できないカードが挿入されています。
「視聴できません。視聴するには、決定ボタンを押してください。」	□ ペイ・パー・ビュー番組の購入をしなかった場合などに表示されます。(決定)で再度選局操作ができます。
「購入できません。電話の接続・設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。」	□ 購入記録が送信できず、B-CAS カードの記録容量を超えている場合などに表示されます。
「降雨対応放送に切り替わりました。」	□ 雨の影響により、衛星電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組情報が表示できないことがあります。
「緊急放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。」	□ 緊急警報放送が始まっています。必ず確認してください。
「録画中のため切り換えできません。録画を中止するには「便利機能」ボタンを押してください。」	□ 地上アナログ放送や DVD、外部入力から、録画中のデジタル放送以外のデジタル放送には切り換えられません。切り換えるときは、録画を中止してください。
「BGM 中は操作できません。」	□ BGM 機能の設定中は、音声を切り換えることはできません。
「DVD のトレイが開いているため操作できません。」	□ ディスクトレイが開いている状態で、BGM 機能を設定することはできません。
「トレイロックがかかっています。」	□ ディスクトレイを開けないようロックがかかっています。ロックを解除するときは、本体の(DVD開閉)を 3 秒以上押してください。

エラーメッセージ一覧(つづき)

ネットワーク設定時

［ネットワーク設定］の［接続テスト］（85 ページ）などで表示されます。

メッセージ	内容
「接続できませんでした。LAN ケーブルの接続をご確認ください。（C200）」	□ ハブをお使いの場合は、ハブの Link ランプが点灯しているか確認してください。消灯している場合は、ケーブルが正しく接続されていない､またはケーブル間違いなど（下記）を確認してください。
「IP アドレスが設定されていません。本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。（C201）」	□ ネットワーク設定で IP アドレスが「---. ---. ---. ---」になっていませんか？ IP アドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）
「IP アドレスが取得できませんでした。ルーターとの接続や設定をご確認ください。（C203）」	□ ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続を確認してください。ルーターにつなぐ側のハブのポートは UPLINK につないでください。 □ ハブの Link ランプが消灯している場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど（下記）を確認してください。 □ 上記で問題がなければルーターなどの DHCP が動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作を確認してください。いったん、ルーターのリセットを行ってください。
「IP アドレスの重複を検出しました。設定をご確認ください。（C204）」	□ 本機と同じ IP アドレスが他の機器に使われている場合に表示されます。他の PC や、本機、ルーターの IP アドレスを確認してください。
「接続テストが実行できませんでした。（C205）」	□ 一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
「アドレスが正しく設定されませんでした。（C206）」	
「接続テストに失敗しました。ゲートウェイが応答しません。ルーターとの接続や設定をご確認ください。（C207）」	□ ハブ～ルーター間の接続を確認してください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートは UPLINK につないでください。 □ ハブの UPLINK ポートの Link ランプが点灯しているか確認し、消灯している場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど（下記）を確認してください。 □ ネットワーク設定での IP アドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを確認してください。 □ 無線 LAN をご使用の場合、通信設定を確認してください。

❖ ケーブル間違いなどの具体例：LAN コネクタの接触不良、LAN ケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

通信時

アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合などに表示されます。

メッセージ	内容
「無効な URL が指定されました。（B015）」	□ アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。
「サーバーが見つかりません。（B019）」	□ アドレス（URL）が間違っていませんか。 □ ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定は正しいですか。
「サーバーへの接続に失敗しました。（B020）」	□ サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
「サーバーとの通信に失敗しました。（B021）」	□ 通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。
「日付情報がありません。リモコンで今日の日付を設定してください。この場合、メッセージに従って、正しい日付を入力してください。（B022）」	□ 衛星アンテナを接続していない場合などに、表示されることがあります。
「認証に失敗しました。（B401）」	□ 回線業者やプロバイダーからの ID やパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書に従って、正しく設定してください。
「指定されたページが見つかりませんでした。（B404）」	□ アドレス（URL）が間違っていませんか。
「接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○○」	□ 接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

アイコン一覧

番組内容画面のアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
テレビ	テレビ放送の番組	ラジオ	ラジオ放送の番組
データ	データ放送の番組	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組
+d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている放送	d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組	16:9 1125i	番組の映像信号情報 上：画面の縦横比（16：9、4：3） 下：信号方式 （525i［480i］、525p［480p］、1125i［1080i］、750p［720p］）
モノラル	モノラル音声の番組	主+副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組
ステレオ	ステレオ音声の放送	サラウンド	5.1ch などのサラウンド放送の番組
デジタル XCOPY	DVD レコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組（録画できません）	有料	有料のデータを含む番組 （ペイ・パー・ビュー番組）
アナログ XCOPY	アナログコピーガードがかかっている番組（アナログで録画できません）	マルチビュー	マルチビュー放送の番組
デジタル 1COPY	DVD レコーダーなどのデジタル録画機器で 1 回だけコピー可能な番組 （録画後ダビングできません）	字幕	番組の中に字幕の情報が含まれている番組
アナログ X出力	アナログ（出力 1 / 2、コンポーネント映像出力）出力していない番組	20 才〜	視聴年齢制限がある番組 （表示される年齢は 4 〜 20 才まで）

アイコン一覧（つづき）

予約一覧画面のアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組	変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組
録画Ir	Ir システムで録画予約した番組	検索中	時間変更追従を実行中（時間確認中）
録画	Ir システムを使わないで録画予約した番組	済取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示
月~土 月~金 毎日 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約	済警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合などに表示
重複	予約時間が重なっていた場合の優先順位が低い予約	警告	この予約は実行できません（受信チャンネルが変更になったときなど）
済	予約時間が終了した予約	PPV	有料のデータを含む番組（ペイ・パー・ビュー番組）
実行中	現在、実行中の予約	リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の予約（65 ページ）

番組ジャンルのアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
	映画		ニュース・報道
	ドラマ		アニメ・漫画
	スポーツ		ドキュメンタリー・教養
	音楽		演劇・公演
	バラエティ		趣味・教育
	情報・ワイドショー		福祉

その他の画面のアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
4才~	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合、暗証番号入力画面に設定している視聴可能年齢を表示		メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール（既読メール）
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）	予	番組表で予約された番組

地上アナログ放送のチャンネル一覧

地上アナログ放送のチャンネルを「地域コード」で設定すると、この表にある放送局がリモコンの数字ボタン（①〜⑫）に設定されます。
この表にない放送局を設定するときは、「設定」メニュー［入力設定］-［地上アナログ手動設定］（28ページ）で設定してください。

❖ お住まいの地域がこの表にない場合は、近くの地域名・都市名で設定してください。正しく設定できないときは［地上アナログ手動設定］で設定してください。
❖ ソフトウェアのバージョンアップによって、この表の内容（自動設定される内容）が変わる場合があります。

［2006年11月現在］

都道府県名	リモコンボタン 地域都市名	1 チャンネル 放送局名	2 チャンネル 放送局名	3 チャンネル 放送局名	4 チャンネル 放送局名	5 チャンネル 放送局名	6 チャンネル 放送局名	7 チャンネル 放送局名	8 チャンネル 放送局名	9 チャンネル 放送局名	10 チャンネル 放送局名	11 チャンネル 放送局名	12 チャンネル 放送局名
北海道	旭川		2 ＮＨＫ教育	37 北海道文化放送	33 テレビ北海道	39 北海道テレビ		7 札幌テレビ		9 ＮＨＫ総合（旭川）		11 北海道放送	
	釧路		2 ＮＨＫ教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送			7 札幌テレビ		9 ＮＨＫ総合（釧路）		11 北海道放送	
	北見		2 ＮＨＫ教育		61 北海道テレビ	59 北海道文化放送		7 札幌テレビ		9 ＮＨＫ総合（北見）		53 北海道放送	
	網走	1 北海道放送		3 ＮＨＫ総合（北見）		5 札幌テレビ		27 北海道文化放送		35 北海道テレビ			12 ＮＨＫ教育
	稚内		26 北海道文化放送		28 ＮＨＫ総合（旭川）		22 札幌テレビ		24 北海道テレビ		10 北海道放送		30 ＮＨＫ教育
	名寄		26 北海道文化放送		4 ＮＨＫ総合（旭川）		6 札幌テレビ		24 北海道テレビ		10 北海道放送		12 ＮＨＫ教育
	札幌	1 北海道放送		3 ＮＨＫ総合（札幌）	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ		27 北海道文化放送			35 北海道テレビ		12 ＮＨＫ教育
	函館	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 ＮＨＫ総合（函館）		6 北海道放送				10 ＮＨＫ教育		12 札幌テレビ
	帯広	32 北海道文化放送		34 北海道テレビ	4 ＮＨＫ総合（帯広）		6 北海道放送				10 札幌テレビ		12 ＮＨＫ教育
	苫小牧		49 ＮＨＫ教育	47 テレビ北海道	53 北海道文化放送	61 北海道テレビ		57 札幌テレビ		51 ＮＨＫ総合（室蘭）		55 北海道放送	
	小樽		2 ＮＨＫ教育		4 北海道テレビ	26 北海道文化放送		7 札幌テレビ		9 北海道放送		11 ＮＨＫ総合（札幌）	24 テレビ北海道
	室蘭		2 ＮＨＫ教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ		7 札幌テレビ		9 ＮＨＫ総合（室蘭）		11 北海道放送	
青森	青森	1 青森放送		3 ＮＨＫ総合（青森）	34 青森朝日放送	5 ＮＨＫ教育							38 青森テレビ
	五所川原	44 青森放送		46 ＮＨＫ総合（青森）	34 青森朝日放送	48 ＮＨＫ教育							38 青森テレビ
	八戸		2 ＩＢＣ岩手		31 青森朝日放送		27 岩手朝日	7 ＮＨＫ教育	29 岩手めんこいテレビ	9 ＮＨＫ総合（青森）	37 テレビ岩手	11 青森放送	33 青森テレビ
	むつ				4 ＮＨＫ総合（青森）		56 青森朝日放送		58 青森テレビ		10 青森放送		12 ＮＨＫ教育
岩手	盛岡				4 ＮＨＫ総合（盛岡）		6 ＩＢＣ岩手		8 ＮＨＫ教育	31 岩手朝日	35 テレビ岩手		33 岩手めんこいテレビ
	釜石		2 ＮＨＫ総合（盛岡）		62 岩手朝日		60 岩手めんこいテレビ		58 テレビ岩手		10 ＩＢＣ岩手		12 ＮＨＫ教育
	二戸		2 ＩＢＣ岩手		27 岩手朝日	5 ＮＨＫ総合（盛岡）			29 岩手めんこいテレビ		37 テレビ岩手		12 ＮＨＫ教育
	一関		2 ＮＨＫ教育	23 岩手朝日		25 岩手めんこいテレビ		37 テレビ岩手		9 ＮＨＫ総合（盛岡）		11 ＩＢＣ岩手	
宮城	仙台	1 東北放送		3 ＮＨＫ総合（仙台）		5 ＮＨＫ教育		32 東日本放送		34 宮城テレビ			12 仙台放送
	気仙沼		2 ＮＨＫ総合（仙台）		4 東北放送		6 仙台放送		43 東日本放送		10 ＮＨＫ教育		37 宮城テレビ
秋田	秋田		2 ＮＨＫ教育			31 秋田朝日放送				9 ＮＨＫ総合（秋田）		11 秋田放送	37 秋田テレビ
	大館				4 ＮＨＫ総合（秋田）	59 秋田朝日放送	6 秋田放送		8 ＮＨＫ教育				57 秋田テレビ
	大曲・横手		43 ＮＨＫ教育			41 秋田朝日放送				45 ＮＨＫ総合（秋田）		47 秋田放送	51 秋田テレビ
山形	山形		30 さくらんぼテレビジョン		4 ＮＨＫ教育		36 テレビュー山形		8 ＮＨＫ総合（山形）		10 山形放送		38 山形テレビ
	鶴岡	1 山形放送		3 ＮＨＫ総合（山形）			6 ＮＨＫ教育		22 テレビュー山形		24 さくらんぼテレビジョン		39 山形テレビ
	米沢		60 さくらんぼテレビジョン		50 ＮＨＫ教育		56 テレビュー山形		52 ＮＨＫ総合（山形）		54 山形放送		58 山形テレビ
	新庄		2 ＮＨＫ教育		28 さくらんぼテレビジョン		26 テレビュー山形			9 ＮＨＫ総合（山形）		11 山形放送	58 山形テレビ

地上アナログ放送のチャンネル一覧(つづき)

都道府県名	地域都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	リモコンボタン	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名
福島	福島		2 NHK教育		31 テレビュー福島		33 福島中央テレビ			9 NHK総合（福島）	35 福島放送	11 福島テレビ	
	いわき		32 テレビュー福島		4 NHK総合（福島）		34 福島中央テレビ		8 福島テレビ		10 NHK教育		36 福島放送
	会津若松	1 NHK総合（福島）		3 NHK教育	47 テレビュー福島		6 福島テレビ		37 福島中央テレビ		41 福島放送		
茨城	水戸	44 NHK総合（水戸）		46 NHK教育	42 日本テレビ		40 東京放送		38 フジテレビ		36 朝日放送		32 テレビ東京
	日立	52 NHK総合（水戸）		50 NHK教育	54 日本テレビ		56 東京放送		58 フジテレビ		60 朝日放送		62 テレビ東京
栃木	宇都宮	51 NHK総合（宇都宮）		49 NHK教育	53 日本テレビ	31 とちぎテレビ	55 東京放送		57 フジテレビ		41 朝日放送		44 テレビ東京
	矢板	40 NHK総合（宇都宮）		30 NHK教育	36 日本テレビ	33 とちぎテレビ	42 東京放送		45 フジテレビ		59 朝日放送		61 テレビ東京
	足利	1 NHK総合（東京）	40 放送大学	3 NHK教育	4 日本テレビ	47 とちぎテレビ	6 東京放送		8 フジテレビ	49 NHK総合（宇都宮）	10 朝日放送	44 NHK教育	12 テレビ東京
群馬	前橋	52 NHK総合（前橋）	40 放送大学	50 NHK教育	54 日本テレビ	48 群馬テレビ	56 東京放送	28 テレビ埼玉	58 フジテレビ		60 朝日放送		62 テレビ東京
	桐生	51 NHK総合（前橋）	40 放送大学	57 NHK教育	53 日本テレビ	41 群馬テレビ	55 東京放送		35 フジテレビ		59 朝日放送		61 テレビ東京
埼玉	さいたま	1 NHK総合（東京）	16 放送大学	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタンテレビ	6 東京放送	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ		10 朝日放送		12 テレビ東京
	熊谷	51 NHK総合（浦和）		35 NHK教育	53 日本テレビ		55 東京放送	30 テレビ埼玉	57 フジテレビ		59 朝日放送		61 テレビ東京
	秩父	14 NHK総合（浦和）		49 NHK教育	16 日本テレビ		18 東京放送	47 テレビ埼玉	29 フジテレビ		38 朝日放送		44 テレビ東京
千葉	千葉・船橋	1 NHK総合（東京）	16 放送大学	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタンテレビ	6 東京放送	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	44 NHK総合（千葉）	10 朝日放送	46 千葉中央テレビ	12 テレビ東京
	成田	51 NHK総合（千葉）	16 放送大学	49 NHK教育	53 日本テレビ	14 東京メトロポリタンテレビ	55 東京放送		57 フジテレビ		59 朝日放送	46 千葉中央テレビ	61 テレビ東京
東京	東京23区	1 NHK総合（東京）	16 放送大学	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタンテレビ	6 東京放送	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 朝日放送	46 千葉中央テレビ	12 テレビ東京
	八王子	33 NHK総合（東京）		29 NHK教育	35 日本テレビ	40 東京メトロポリタンテレビ	37 東京放送		31 フジテレビ		45 朝日放送		62 テレビ東京
	多摩	49 NHK総合（東京）		47 NHK教育	51 日本テレビ	61 東京メトロポリタンテレビ	53 東京放送		55 フジテレビ		57 朝日放送		59 テレビ東京
神奈川	横浜	1 NHK総合（東京）	16 放送大学	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタンテレビ	6 東京放送		8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 朝日放送	46 千葉中央テレビ	12 テレビ東京
	横浜・みなと	52 NHK総合（横浜）		50 NHK教育	54 日本テレビ		56 東京放送		58 フジテレビ	48 テレビ神奈川	60 朝日放送		62 テレビ東京
	平塚	33 NHK総合（横浜）		29 NHK教育	35 日本テレビ		37 東京放送		39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 朝日放送		43 テレビ東京
	小田原	52 NHK総合（横浜）		50 NHK教育	54 日本テレビ		56 東京放送		58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 朝日放送		62 テレビ東京
新潟	新潟			21 新潟テレビ21	29 テレビ新潟放送網	5 新潟放送			8 NHK総合（新潟）		35 新潟総合テレビ		12 NHK教育
	上越	1 NHK教育		3 NHK総合（新潟）			37 新潟テレビ21		27 テレビ新潟放送網		10 新潟放送		33 新潟総合テレビ
山梨	甲府	1 NHK総合（甲府）		3 NHK教育		5 山梨放送		37 テレビ山梨					
長野	長野（美ヶ原）		2 NHK総合（長野）		20 長野朝日放送		30 テレビ信州			9 NHK教育	38 長野放送	11 信越放送	
	長野（善光寺平）		44 NHK総合（長野）		50 長野朝日放送		40 テレビ信州			46 NHK教育	42 長野放送	48 信越放送	
	松本		44 NHK総合（長野）		50 長野朝日放送		48 テレビ信州			46 NHK教育	42 長野放送	40 信越放送	
	飯田	44 長野朝日放送		3 NHK教育	4 NHK総合（長野）		6 信越放送		42 テレビ信州		40 長野放送		
	岡谷・諏訪	61 長野朝日放送			4 NHK総合（長野）		6 信越放送		8 NHK教育		47 長野放送		59 テレビ信州
富山	富山	1 北日本放送		3 NHK総合（富山）							10 NHK教育	32 チューリップテレビ	34 富山テレビ放送
	高岡	50 北日本放送		48 NHK総合（富山）							46 NHK教育	42 チューリップテレビ	44 富山テレビ放送
石川	金沢				4 NHK総合（金沢）		6 北陸放送	25 北陸朝日	8 NHK教育		33 テレビ金沢		37 石川テレビ
	七尾	57 テレビ金沢		59 北陸朝日		5 NHK教育		55 石川テレビ		9 NHK総合（金沢）		11 北陸放送	
福井	福井			3 NHK教育						9 NHK総合（福井）		11 福井放送	39 福井テレビジョン
	敦賀						6 NHK総合（福井）		8 福井放送		38 福井テレビジョン		12 NHK教育

都道府県名	地域都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	リモコンボタン チャンネル／放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名
岐阜	岐阜	1 東海テレビ		3 NHK総合（名古屋）	39 NHK総合（岐阜）	5 中部日本放送	25 テレビ愛知	35 中京テレビ		9 NHK教育	37 岐阜放送	11 名古屋テレビ	
	岐阜長良	57 東海テレビ		53 NHK総合（岐阜）		55 中部日本放送		47 中京テレビ		49 NHK教育	61 岐阜放送	59 名古屋テレビ	
	高山		2 NHK教育		4 NHK総合（岐阜）		6 中部日本放送	26 中京テレビ	8 東海テレビ		38 岐阜放送		12 名古屋テレビ
	中津川				4 NHK総合（岐阜）		6 名古屋テレビ	26 中京テレビ	8 中部日本放送		10 東海テレビ	28 岐阜放送	12 NHK教育
静岡	静岡		2 NHK教育		31 静岡第一テレビ		33 静岡朝日			9 NHK総合（静岡）		11 静岡放送	35 テレビ静岡
	浜松		30 静岡第一テレビ		4 NHK総合（静岡）		6 静岡放送		8 NHK教育		28 静岡朝日		34 テレビ静岡
	三島・沼津		51 NHK教育		61 静岡第一テレビ		57 静岡朝日			53 NHK総合（静岡）		55 静岡放送	59 テレビ静岡
	島田	56 NHK総合（静岡）		54 NHK教育		62 静岡放送		48 静岡第一テレビ			50 静岡朝日		58 テレビ静岡
	富士・富士宮		54 NHK教育		27 静岡第一テレビ		29 静岡朝日	39 テレビ静岡		52 NHK総合（静岡）		41 静岡放送	39 テレビ静岡
愛知	名古屋	1 東海テレビ		3 NHK総合（名古屋）		5 中部日本放送		35 中京テレビ		9 NHK教育		11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	56 東海テレビ		54 NHK総合（名古屋）		62 中部日本放送		58 中京テレビ		50 NHK教育		60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	57 東海テレビ		53 NHK総合（名古屋）		55 中部日本放送		59 中京テレビ		51 NHK教育		61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	1 東海テレビ		31 NHK総合（津）		5 中部日本放送		35 中京テレビ		9 NHK教育	33 三重テレビ放送	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	伊勢	57 東海テレビ		53 NHK総合（津）		55 中部日本放送		47 中京テレビ		49 NHK教育	59 三重テレビ放送	61 名古屋テレビ	
	名張	62 東海テレビ		52 NHK総合（津）		60 中部日本放送		54 中京テレビ		50 NHK教育	58 三重テレビ放送	56 名古屋テレビ	
滋賀	大津		28 NHK総合（大津）		36 毎日放送		38 朝日放送	34 京都放送	40 関西テレビ	30 びわこ放送	42 読売テレビ		46 NHK教育
	彦根		52 NHK総合（大津）		54 毎日放送		58 朝日放送		60 関西テレビ放送	56 びわこ放送	62 読売テレビ		50 NHK教育
京都	京都		32 NHK総合（京都）	19 テレビ大阪	4 毎日放送		6 朝日放送	34 京都放送	8 関西テレビ		10 読売テレビ		12 NHK教育
	山科		52 NHK総合（京都）		54 毎日放送		56 朝日放送	62 京都放送	58 関西テレビ		60 読売テレビ		50 NHK教育
	福知山		50 NHK総合（京都）		54 毎日放送		58 朝日放送	56 京都放送	60 関西テレビ		62 読売テレビ		52 NHK教育
	舞鶴		51 NHK総合（京都）		53 毎日放送		55 朝日放送	57 京都放送	59 関西テレビ		61 読売テレビ		49 NHK教育
大阪	大阪地域		2 NHK総合（大阪）	19 テレビ大阪	4 毎日放送	36 サンテレビ	6 朝日放送	34 京都放送	8 関西テレビ		10 読売テレビ		12 NHK教育
兵庫	神戸（神戸受）		28 NHK総合（神戸）	19 テレビ大阪	31 毎日放送	36 サンテレビ	41 朝日放送		43 関西テレビ		47 読売テレビ		45 NHK教育
	神戸（大阪受）	28 NHK総合（神戸）	2 NHK総合（大阪）	19 テレビ大阪	4 毎日放送	36 サンテレビ	6 朝日放送		8 関西テレビ		10 読売テレビ		12 NHK教育
	姫路		50 NHK総合（神戸）		54 毎日放送	56 サンテレビ	58 朝日放送		60 関西テレビ		62 読売テレビ		52 NHK教育
	明石		51 NHK総合（神戸）		53 毎日放送	55 サンテレビ	57 朝日放送		59 関西テレビ		61 読売テレビ		49 NHK教育
	三木		44 NHK総合（大阪）		34 毎日放送	36 サンテレビ	38 朝日放送		40 関西テレビ		42 読売テレビ		46 NHK教育
奈良	奈良	51 NHK総合（奈良）	2 NHK総合（大阪）		4 毎日放送		6 朝日放送	34 京都放送	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ		12 NHK教育
	生駒	58 NHK総合（奈良）	2 NHK総合（大阪）		4 毎日放送		6 朝日放送		8 関西テレビ	60 奈良テレビ	10 読売テレビ	62 NHK教育	12 NHK教育
	五條		43 NHK総合（奈良）		33 毎日放送		35 朝日放送		37 関西テレビ	41 奈良テレビ	39 読売テレビ		45 NHK教育
和歌山	和歌山		32 NHK総合（奈良）		42 毎日放送		44 朝日放送		46 関西テレビ		48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25 NHK教育
	海南		50 NHK総合（奈良）		54 毎日放送		58 朝日放送		60 関西テレビ		62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
	田辺		50 NHK総合（奈良）		54 毎日放送		58 朝日放送		60 関西テレビ		62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	1 日本海テレビジョン		3 NHK総合（鳥取）	4 NHK教育						22 山陰放送		24 山陰中央テレビジョン
	米子	30 日本海テレビジョン		32 NHK総合（鳥取）			6 NHK総合（松江）				10 山陰放送	34 山陰中央テレビジョン	12 NHK教育
	倉吉	1 日本海テレビジョン		3 NHK総合（鳥取）	4 NHK教育						56 山陰放送		58 山陰中央テレビジョン

地上アナログ放送のチャンネル一覧(つづき)

	リモコンボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県名	地域都市名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名
島根	松江	30 日本海テレビジョン					6 ＮＨＫ総合（松江）		34 山陰中央テレビジョン		10 山陰放送		12 ＮＨＫ教育
	浜田		2 ＮＨＫ総合（松江）	54 日本海テレビジョン		5 山陰放送			58 山陰中央テレビジョン	9 ＮＨＫ教育			
岡山	岡山	23 テレビせとうち		3 ＮＨＫ教育		5 ＮＨＫ総合（岡山）	25 瀬戸内海放送	35 岡山放送		9 西日本放送		11 山陽放送	
	津山		2 ＮＨＫ総合（岡山）		56 テレビせとうち		62 瀬戸内海放送	7 山陽放送		58 西日本放送		60 岡山放送	12 ＮＨＫ教育
	笠岡		2 ＮＨＫ総合（岡山）		4 ＮＨＫ教育	22 テレビせとうち	6 山陽放送			34 西日本放送	55 瀬戸内海放送	60 岡山放送	
広島	広島	31 テレビ新広島		3 ＮＨＫ総合（広島）	4 中国放送			7 ＮＨＫ教育		35 広島ホームテレビ			12 広島テレビ
	福山	54 テレビ新広島		3 ＮＨＫ教育		5 ＮＨＫ総合（広島）		7 中国放送		57 広島ホームテレビ		11 広島テレビ	
	呉	1 ＮＨＫ教育		24 広島ホームテレビ		5 広島テレビ		26 テレビ新広島		9 中国放送		11 ＮＨＫ総合（広島）	
	尾道	1 ＮＨＫ総合（広島）		24 広島ホームテレビ		26 テレビ新広島		7 ＮＨＫ教育			10 中国放送		12 広島テレビ
山口	山口	42 ＮＨＫ教育				52 山口朝日放送		49 テレビ山口		44 ＮＨＫ総合（山口）		46 山口放送	
	下関	41 ＮＨＫ教育	2 九州朝日	23 ＴＶＱ九州放送	4 山口放送	21 山口朝日放送	6 ＮＨＫ総合（北九州）	33 テレビ山口	8 ＲＫＢ毎日放送	39 ＮＨＫ総合（山口）	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 ＮＨＫ教育（北九州）
	宇部	55 ＮＨＫ教育	2 九州朝日	23 ＴＶＱ九州放送	35 福岡放送	24 山口朝日放送		44 テレビ山口	8 ＲＫＢ毎日放送	58 ＮＨＫ総合（山口）	10 テレビ西日本	61 山口放送	
	岩国	1 ＮＨＫ教育				28 山口朝日放送		62 テレビ山口		9 ＮＨＫ総合（山口）		11 山口放送	
	防府	1 ＮＨＫ教育				28 山口朝日放送		38 テレビ山口		9 ＮＨＫ総合（山口）		11 山口放送	
徳島	徳島	1 四国放送		3 ＮＨＫ総合（徳島）	4 毎日放送		6 朝日放送		8 関西テレビ		10 読売テレビ	38 ＮＨＫ教育	12 ＮＨＫ教育
香川	高松	19 テレビせとうち		39 ＮＨＫ教育		37 ＮＨＫ総合（高松）		33 瀬戸内海放送		41 西日本放送		29 山陽放送	31 岡山放送
	丸亀	46 テレビせとうち		40 ＮＨＫ教育		44 ＮＨＫ総合（高松）		42 瀬戸内海放送		50 西日本放送		48 山陽放送	52 岡山放送
愛媛	松山		2 ＮＨＫ教育				6 ＮＨＫ総合（松山）		29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	10 南海放送		37 テレビ愛媛
	今治		30 ＮＨＫ教育				32 ＮＨＫ総合（松山）		27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	34 南海放送		36 テレビ愛媛
	新居浜		2 ＮＨＫ総合（松山）		4 ＮＨＫ教育		6 南海放送		27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ			36 テレビ愛媛
高知	高知				4 ＮＨＫ総合（高知）		6 ＮＨＫ教育		8 高知放送		38 テレビ高知		40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	1 九州朝日放送		3 ＮＨＫ総合（福岡）	4 ＲＫＢ毎日放送	19 ＴＶＱ九州放送	6 ＮＨＫ教育			9 テレビ西日本			37 福岡放送
	北九州		2 九州朝日放送	35 福岡放送		23 ＴＶＱ九州放送	6 ＮＨＫ総合（北九州）		8 ＲＫＢ毎日放送		10 テレビ西日本		12 ＮＨＫ教育
	久留米	57 九州朝日放送	36 サガテレビ	46 ＮＨＫ総合（福岡）	48 ＲＫＢ毎日放送	14 ＴＶＱ九州放送	54 ＮＨＫ教育			60 テレビ西日本			52 福岡放送
	大牟田	58 九州朝日放送		53 ＮＨＫ総合（福岡）	61 ＲＫＢ毎日放送	19 ＴＶＱ九州放送	50 ＮＨＫ教育			55 テレビ西日本			43 福岡放送
	行橋		57 九州朝日放送	43 福岡放送		19 ＴＶＱ九州放送	49 ＮＨＫ総合（北九州）		60 ＲＫＢ毎日放送		54 テレビ西日本		46 ＮＨＫ教育
佐賀	佐賀		40 ＮＨＫ教育	52 福岡放送	36 サガテレビ	14 ＴＶＱ九州放送	57 九州朝日放送		48 ＲＫＢ毎日放送	38 ＮＨＫ総合（佐賀）	60 テレビ西日本		
	伊万里	27 ＮＨＫ教育			37 サガテレビ	14 ＴＶＱ九州放送	57 九州朝日放送		48 ＲＫＢ毎日放送	51 ＮＨＫ総合（佐賀）	60 テレビ西日本		
長崎	長崎	1 ＮＨＫ教育		3 ＮＨＫ総合（長崎）		5 長崎放送		25 長崎国際テレビ		27 長崎文化放送		37 テレビ長崎	
	佐世保		2 ＮＨＫ教育		17 長崎国際テレビ		31 長崎文化放送		8 ＮＨＫ総合（長崎）		10 長崎放送		35 テレビ長崎
	諫早	51 ＮＨＫ教育		59 ＮＨＫ総合（長崎）		62 長崎放送		32 長崎国際テレビ		56 長崎文化放送		39 テレビ長崎	
熊本	熊本		2 ＮＨＫ教育	16 熊本朝日放送	22 熊本県民テレビ		34 テレビ熊本			9 ＮＨＫ総合（熊本）		11 熊本放送	
	水俣	1 ＮＨＫ教育		32 熊本朝日放送	4 ＮＨＫ総合（熊本）		6 熊本放送		36 熊本県民テレビ		38 テレビ熊本		

	リモコンボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県名	地域都市名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名	チャンネル 放送局名
大分	大分		19 ＮＨＫ総合（大分）	3 ＮＨＫ総合（大分）		5 大分放送		36 テレビ大分		24 大分朝日放送			12 ＮＨＫ教育
	中津			48 ＮＨＫ総合（大分）		51 大分放送		37 テレビ大分		17 大分朝日放送			45 ＮＨＫ教育
宮崎	宮崎			35 テレビ宮崎					8 ＮＨＫ総合（宮崎）		10 宮崎放送		12 ＮＨＫ教育
	延岡		2 ＮＨＫ教育		4 ＮＨＫ総合（宮崎）		6 宮崎放送		39 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	1 南日本放送		3 ＮＨＫ総合（鹿児島）		5 ＮＨＫ教育		32 鹿児島放送		38 鹿児島テレビ放送		30 鹿児島読売テレビ	
	鹿屋		2 ＮＨＫ教育		4 ＮＨＫ総合（鹿児島）		6 南日本放送		31 鹿児島放送		33 鹿児島テレビ放送		25 鹿児島読売テレビ
	阿久根		17 鹿児島読売テレビ		23 鹿児島放送		35 鹿児島テレビ放送		8 ＮＨＫ総合（鹿児島）		10 南日本放送		12 ＮＨＫ教育
沖縄	那覇		2 ＮＨＫ総合（那覇）						8 沖縄テレビ放送	28 琉球朝日放送	10 琉球放送		12 ＮＨＫ教育

地上デジタル放送の放送（予定）一覧

地上デジタル放送のチャンネル設定を行うと、放送の運用規格に基いて、地上デジタル放送の受信可能なチャンネルをリモコンの数字ボタン（①～⑫）に自動設定します。この表では、その際に地域内のどの放送局がそのボタンに設定されるかの目安を記載しています。

❖ この表の内容は目安です。放送局の開局の状況などによっては、この表のとおりにならない場合があります。

お住まいの地域	リモコンボタン※1	北海道全域（区域放送開始前）	リモコンボタン※1	旭川（区域放送開始後）	リモコンボタン※1	釧路（区域放送開始後）	リモコンボタン※1	北見（区域放送開始後）	リモコンボタン※1	帯広（区域放送開始後）	リモコンボタン※1	札幌（区域放送開始後）	リモコンボタン※1	函館（区域放送開始後）	リモコンボタン※1	室蘭（区域放送開始後）
放送局名	1	HBC 北海道放送	1	HBC 旭川	1	HBC 釧路	1	HBC 北見	1	HBC 帯広	1	HBC 札幌	1	HBC 函館	1	HBC 室蘭
	2	NHK 教育・札幌	2	NHK 教育・旭川	2	NHK 教育・釧路	2	NHK 教育・北見	2	NHK 教育・帯広	2	NHK 教育・札幌	2	NHK 教育・函館	2	NHK 教育・室蘭
	3	NHK 総合・札幌	3	NHK 総合・旭川	3	NHK 総合・釧路	3	NHK 総合・北見	3	NHK 総合・帯広	3	NHK 総合・札幌	3	NHK 総合・函館	3	NHK 総合・室蘭
	5	STV 札幌テレビ	5	STV 旭川	5	STV 釧路	5	STV 北見	5	STV 帯広	5	STV 札幌	5	STV 函館	5	STV 室蘭
	6	HTB 北海道テレビ	6	HTB 旭川	6	HTB 釧路	6	HTB 北見	6	HTB 帯広	6	HTB 札幌	6	HTB 函館	6	HTB 室蘭
	7	TVH	7	TVH 旭川	7	TVH 釧路	7	TVH 北見	7	TVH 帯広	7	TVH 札幌	7	TVH 函館	7	TVH 室蘭
	8	UHB	8	UHB 旭川	8	UHB 釧路	8	UHB 北見	8	UHB 帯広	8	UHB 札幌	8	UHB 函館	8	UHB 室蘭

お住まいの地域	リモコンボタン※1	青森	リモコンボタン※1	岩手	リモコンボタン※1	宮城	リモコンボタン※1	秋田	リモコンボタン※1	山形	リモコンボタン※1	福島	リモコンボタン※1	茨城	リモコンボタン※1	栃木
放送局名	1	RAB 青森放送	1	NHK 総合・盛岡※3	1	TBC テレビ	1	NHK 総合・秋田	1	NHK 総合・山形	1	NHK 総合・福島※3	1	NHK 総合・水戸※3	1	NHK 総合・東京
	2	NHK 教育・青森	2	NHK 教育・盛岡※3	2	NHK 教育・仙台	2	NHK 教育・秋田	2	NHK 教育・山形	2	NHK 教育・福島※3	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京
	3	NHK 総合・青森	4	テレビ岩手	3	NHK 総合・仙台	4	ABS 秋田放送	4	YBC 山形放送	4	福島中央テレビ	4	日本テレビ	3	とちぎテレビ
	5	青森朝日放送	5	岩手朝日テレビ	4	ミヤギテレビ	5	AAB 秋田朝日放送	5	YTS 山形テレビ	5	KFB 福島放送	5	テレビ朝日	4	日本テレビ
	6	ATV 青森テレビ	6	IBC テレビ	5	KHB 東日本放送	8	AKT 秋田テレビ	6	テレビユー山形	6	テレビユー福島	6	TBS	5	テレビ朝日
			8	めんこいテレビ	8	仙台放送			8	さくらんぼテレビ	8	福島テレビ	7	テレビ東京	6	TBS
													8	フジテレビジョン	7	テレビ東京
													12	放送大学	8	フジテレビジョン
															12	放送大学

お住まいの地域	リモコンボタン※1	群馬	リモコンボタン※1	埼玉	リモコンボタン※1	千葉	リモコンボタン※1	東京	リモコンボタン※1	神奈川	リモコンボタン※1	新潟	リモコンボタン※1	山梨	リモコンボタン※1	長野
放送局名	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・新潟	1	NHK 総合・甲府※3	1	NHK 総合・長野
	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・新潟	2	NHK 教育・甲府※3	2	NHK 教育・長野
	3	群馬テレビ	3	テレビ埼玉	3	ちばテレビ	4	日本テレビ	3	tvk	4	TeNY テレビ新潟	4	YBS 山梨放送	4	テレビ信州
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	5	テレビ朝日	4	日本テレビ	5	新潟テレビ 21	6	UTY	5	ABN 長野朝日放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	6	TBS	5	テレビ朝日	6	BSN			6	SBC 信越放送
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	7	テレビ東京	6	TBS	8	NST			8	NBS 長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	8	フジテレビジョン	7	テレビ東京						
	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	9	東京 MX テレビ	8	フジテレビジョン						
	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学						

お住まいの地域	リモコンボタン※1	富山	リモコンボタン※1	石川	リモコンボタン※1	福井	リモコンボタン※1	静岡	リモコンボタン※1	愛知	リモコンボタン※1	三重	リモコンボタン※1	岐阜	リモコンボタン※1	滋賀
放送局名	1	KNB 北日本放送	1	NHK 総合・金沢※3	1	NHK 総合・福井※3	1	NHK 総合・静岡	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	NHK 総合・大津※3
	2	NHK 教育・富山※3	2	NHK 教育・金沢※3	2	NHK 教育・福井※3	2	NHK 教育・静岡	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・大阪
	3	NHK 総合・富山※3	4	テレビ金沢	7	FBC テレビ	4	静岡第一テレビ	3	NHK 総合・名古屋	3	NHK 総合・津※3	3	NHK 総合・岐阜※3	3	BBC びわ湖放送
	6	チューリップテレビ	5	北陸朝日放送	8	福井テレビ	5	静岡朝日テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	MBS 毎日放送
	8	BBT 富山テレビ	6	MRO			6	SBS	5	CBC	5	CBC	5	CBC	6	ABC テレビ
			8	石川テレビ			8	テレビ静岡	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	8	関西テレビ
									10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ	10	よみうりテレビ

お住まいの地域	リモコンボタン※1	京都	リモコンボタン※1	大阪	リモコンボタン※1	兵庫	リモコンボタン※1	奈良	リモコンボタン※1	和歌山	リモコンボタン※1	鳥取	リモコンボタン※1	島根	リモコンボタン※1	岡山
放送局名	1	NHK 総合・京都※3	1	NHK 総合・大阪	1	NHK 総合・神戸※3	1	NHK 総合・奈良※3	1	NHK 総合・和歌山※3	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	1	NHK 総合・岡山※3
	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・鳥取※3	2	NHK 教育・松江※3	2	NHK 教育・岡山※3
	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	3	サンテレビ	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	3	NHK 総合・鳥取※3	3	NHK 総合・松江※3	4	RNS 西日本テレビ
	5	KBS 京都	6	ABC テレビ	4	MBS 毎日放送	6	ABC テレビ	5	テレビ和歌山	6	BSS テレビ	6	BSS テレビ	5	KSB 瀬戸内海放送
	6	ABC テレビ	7	テレビ大阪	6	ABC テレビ	8	関西テレビ	6	ABC テレビ	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ	6	RSK テレビ
	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	9	奈良テレビ	8	関西テレビ					7	テレビせとうち
	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ					8	OHK テレビ

お住まいの地域	リモコンボタン※1	広島	リモコンボタン※1	山口	リモコンボタン※1	徳島	リモコンボタン※1	香川	リモコンボタン※1	愛媛	リモコンボタン※1	高知	リモコンボタン※1	福岡	リモコンボタン※1	佐賀
放送局名	1	NHK 総合・広島	1	NHK 総合・山口※3	1	四国放送	1	NHK 総合・高松※3	1	NHK 総合・松山	1	NHK 総合・高知	1	KBC 九州朝日放送	1	NHK 総合・佐賀※3
	2	NHK 教育・広島	2	NHK 教育・山口※3	2	NHK 教育・徳島※3	2	NHK 教育・高松※3	2	NHK 教育・松山	2	NHK 教育・高知	2	NHK 教育・福岡※2 NHK 教育・北九州※2	2	NHK 教育・佐賀※3
	3	RCC テレビ	4	KRY 山口放送	3	NHK 総合・徳島※3	4	RNC 西日本テレビ	4	南海放送	4	高知放送	3	NHK 総合・福岡※2 NHK 総合・北九州※2	3	STS サガテレビ
	4	広島テレビ	3	TYS テレビ山口			5	KSB 瀬戸内海放送	5	愛媛朝日	6	テレビ高知	4	RKB 毎日放送		
	5	広島ホームテレビ	5	YAB 山口朝日			6	RSK テレビ	6	あいテレビ	8	さんさんテレビ	5	FBS 福岡放送		
	8	TSS					7	テレビせとうち	8	テレビ愛媛			7	TVQ 九州放送		
							8	OHK テレビ					8	TNC テレビ西日本		

お住まいの地域	リモコンボタン※1	長崎	リモコンボタン※1	熊本	リモコンボタン※1	大分	リモコンボタン※1	宮崎	リモコンボタン※1	鹿児島	リモコンボタン※1	沖縄
放送局名	1	NHK 総合・長崎※3	1	NHK 総合・熊本 *3	1	NHK 総合・大分※3	1	NHK 総合・宮崎※3	1	MBC 南日本放送	1	NHK 総合・那覇
	2	NHK 教育・長崎※3	2	NHK 教育・熊本 *3	2	NHK 教育・大分※3	2	NHK 教育・宮崎※3	2	NHK 教育・鹿児島※3	2	NHK 教育・那覇
	3	NBC 長崎放送	3	RKK 熊本放送	3	OBS 大分放送	3	UMK テレビ宮崎	3	NHK 総合・鹿児島※3	3	RBC テレビ
	4	NIB 長崎国際テレビ	4	KKT くまもと県民	4	TOS テレビ大分	6	MRT 宮崎放送	4	KYT 鹿児島読売 TV	5	QAB 琉球朝日放送
	5	NCC 長崎文化放送	5	KAB 熊本朝日放送	5	OAB 大分朝日放送			5	KKB 鹿児島放送	8	沖縄テレビ(OTV)
	8	KTN テレビ長崎	8	TKU テレビ熊本					8	KTS 鹿児島テレビ		

※1 初期スキャンや再スキャンを行ったときに、その放送局がリモコンのどの数字ボタンに設定されるかを表します。

※2 初期スキャンや再スキャンの際に、入力レベルの高い方の放送をダイレクト選局ボタンに設定します。
これは、放送の運用規定によるものです。

※3 初期スキャンや再スキャンの際に受信できなかった場合は、受信できた地域外の NHK 放送を数字ボタンに設定します。
(設定される放送は、地域によって決められています)
その後「※ 3」の放送が受信できると、新しい放送に設定を変更します。これは、放送の運用規定によるものです。

言語コード一覧

「DVD 設定」メニューの［言語］で音声や字幕の言語を設定するときに使います。（81 ページ）

コード	言語
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシギール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラード語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KO	韓国（朝鮮語）
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マリオ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マライ（マレー語）
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NL	オランダ語
NO	ノルウェー語
OC	プロバンス語
OM	（アフォン）オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティーロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンド語
SH	セルボアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ヴラビュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーザ語
YO	ヨルバ語
ZU	ズール語

カントリーコード一覧

「DVD 設定」メニューの［その他］-［パレンタルロック］でカントリーコードを設定するときに使います。（82 ページ）

コード	国名
AD	Andorra
AE	United Arab Emirates
AF	Afghanistan
AG	Antigua and Barbuda
AI	Anguilla
AL	Albania
AM	Armenia
AN	Netherlands Antilles
AO	Angola
AQ	Antarctica
AR	Argentina
AS	American Samoa
AT	Austria
AU	Australia
AW	Aruba
AZ	Azerbaijan
BA	Bosnia and Herzegovina
BB	Barbados
BD	Bangladesh
BE	Belgium
BF	Burkina Faso
BG	Bulgaria
BH	Bahrain
BI	Burundi
BJ	Benin
BM	Bermuda
BN	Brunei Darussalam
BO	Bolivia
BR	Brazil
BS	Bahamas
BT	Bhutan
BV	Bouvet Island
BW	Botswana
BY	Belarus
BZ	Belize
CA	Canada
CC	Cocos (Keeling) Islands
CF	Central African Republic
CG	Congo
CH	Switzerland
CI	Côte d'Ivoire
CK	Cook Islands
CL	Chile
CM	Cameroon
CN	China
CO	Colombia
CR	Costa Rica
CU	Cuba
CV	Cape Verde
CX	Christmas Island
CY	Cyprus
CZ	Czech Republic
DE	Germany
DJ	Djibouti
DK	Denmark
DM	Dominica
DO	Dominican Republic
DZ	Algeria
EC	Ecuador
EE	Estonia
EG	Egypt
EH	Western Sahara
ER	Eritrea
ES	Spain
ET	Ethiopia
FI	Finland
FJ	Fiji
FK	Falkland Islands
FM	Micronesia (Federated States of)
FO	Faroe Islands
FR	France
FX	France, Metropolitan
GA	Gabon
GB	United Kingdom
GD	Grenada
GE	Georgia
GF	French Guiana
GH	Ghana
GI	Gibraltar
GL	Greenland
GM	Gambia
GN	Guinea
GP	Guadeloupe
GQ	Equatorial Guinea
GR	Greece
GS	South Georgia and the South Sandwich
GT	Guatemala
GU	Guam
GW	Guinea-Bissau
GY	Guyana
HK	Hong Kong
HM	Heard Island and McDonald Island
HN	Honduras
HR	Croatia
HT	Haiti
HU	Hungary
ID	Indonesia
IE	Ireland
IL	Israel
IN	India
IO	British Indian Ocean Territory
IQ	Iraq
IR	Iran (Islamic Republic of)
IS	Iceland
IT	Italy
JM	Jamaica
JO	Jordan
JP	Japan
KE	Kenya
KG	Kyrgyzstan
KH	Cambodia
KI	Kiribati
KM	Comoros
KN	Saint Kitts and Nevis
KP	Korea, Democratic People′s Republic of
KR	Korea, Republic of
KW	Kuwait
KY	Cayman Islands
KZ	Kazakhstan
LA	Lao People′ s Democratic Republic
LB	Lebanon
LC	Saint Lucia
LI	Liechtenstein
LK	Sri Lanka
LR	Liberia
LS	Lesotho
LT	Lithuania
LU	Luxembourg
LV	Latvia
LY	Libyan Arab Jamahiriya
MA	Morocco
MC	Monaco
MD	Moldova, Republic of
MG	Madagascar
MH	Marshall Islands
ML	Mali
MM	Myanmar
MN	Mongolia
MO	Macau
MP	Northern Mariana Islands
MQ	Martinique
MR	Mauritania
MS	Montserrat
MT	Malta
MU	Mauritius
MV	Maldives
MW	Malawi
MX	Mexico
MY	Malaysia
MZ	Mozambique
NA	Namibia
NC	New Caledonia
NE	Niger
NF	Norfolk Island
NG	Nigeria
NI	Nicaragua
NL	Netherlands
NO	Norway
NP	Nepal
NR	Nauru
NU	Niue
NZ	New Zealand
OM	Oman
PA	Panama
PE	Peru
PF	French Polynesia
PG	Papua New Guinea
PH	Philippines
PK	Pakistan
PL	Poland
PM	Saint Pierre and Miquelon
PN	Pitcairn
PR	Puerto Rico
PT	Portugal
PW	Palau
PY	Paraguay
QA	Qatar
RE	Réunion
RO	Romania
RU	Russian Federation
RW	Rwanda
SA	Saudi Arabia
SB	Solomon Islands
SC	Seychelles
SD	Sudan
SE	Sweden
SG	Singapore
SH	Saint Helena
SI	Slovenia
SJ	Svalbard and Jan Mayen
SK	Slovakia
SL	Sierra Leone
SM	San Marino
SN	Senegal
SO	Somalia
SR	Suriname
ST	Sao Tome and Principe
SV	El Salvador
SY	Syrian Arab Republic
SZ	Swaziland
TC	Turks and Caicos Islands
TD	Chad
TF	French Southern Territories
TG	Togo
TH	Thailand
TJ	Tajikistan
TK	Tokelau
TM	Turkmenistan
TN	Tunisia
TO	Tonga
TP	East Timor
TR	Turkey
TT	Trinidad and Tobago
TV	Tuvalu
TW	Taiwan
TZ	Tanzania, United Republic of
UA	Ukraine
UG	Uganda
UM	United States Minor Outlying Islands
US	United States
UY	Uruguay
UZ	Uzbekistan
VA	Vatican City State (Holy See)
VC	Saint Vincent and the Grenadines
VE	Venezuela
VG	Virgin Islands (British)
VI	Virgin Islands (U.S.)
VN	Vietnam
VU	Vanuatu
WF	Wallis and Futuna Islands
WS	Samoa
YE	Yemen
YT	Mayotte
YU	Yugoslavia
ZA	South Africa
ZM	Zambia
ZR	Zaire
ZW	Zimbabwe

メニュー一覧

「番組ナビ」メニュー一覧

第１階層	第２階層	第３階層	第４階層	第５階層～
番組を探す	番組表で (p. 48)	番組表	番組内容	
	今放送中から (p. 49)	裏番組表		
	ジャンル別に (p. 50)	メインジャンル	サブジャンル	ジャンル検索結果
予約する	番組表で (p. 62)	番組表	番組内容	
	ジャンル別に	メインジャンル	サブジャンル	ジャンル検索結果
	プログラム予約で (p. 64)	プログラム予約		
	予約一覧 (p. 66)	予約一覧	予約内容	
	録画・視聴設定 (p. 65)	時間変更追従		
メール/情報	放送メール (p. 58)	メール一覧		
	購入記録 (p. 56)			
	購入記録送信結果 (p. 56)			
	双方向通信一覧 (p. 54)			
	B-CASカード (p. 59)			
	ID表示 (p. 59)	ソフト情報表示		
		ルート証明書表示		
	ボード (p. 59)	CS1ボード		
		CS2ボード		
	お好みページ (p. 53)	お好みページ一覧		
システム設定	字幕の設定 (p. 57)	字幕		
		字幕言語		
		文字スーパー		
		文字スーパー言語		
	制限項目設定	視聴可能年齢 (p. 40)		
		一番組限度額 (p. 40)		
		ブラウザ制限 (p. 86)		
		暗証番号変更 (p. 41)		
		暗証番号削除 (p. 41)		
	文字入力設定 (p. 92)	入力方法		
		変換方式		
	選局対象 (p. 42)			
	タイトル表示 (p. 42)			
	機能待機 (p. 35)			

第１階層	第２階層	第３階層	第４階層	第５階層～
初期設定	かんたん設置設定(p. 23)	郵便番号入力		
		県域設定		
		地上デジタルチャンネル設定確認		
		地上デジタル地域設定		
		地上デジタルチャンネル設定		
	右記画面をウィザード形式にて表示	受信帯域選択		
		衛星アンテナ設定		
		電話テスト		
		B-CASカードテスト		
	設置設定	チャンネル設定	地上デジタル (p. 29)	初期スキャン
				再スキャン
				マニュアル
			BS (p. 31)	
			CS1 (p. 31)	
			CS2 (p. 31)	
		地域設定 (p. 32)	県域設定	
			郵便番号	
			地域設定削除	
		受信設定 (p. 34)	地上デジタル	物理チャンネル選択
				アンテナレベル
			衛星	アンテナ電源
				トランスポンダ選択
				衛星周波数
				アンテナレベル
		電話設定 (p. 36)	回線設定	
			トーン検出	
			内線設定	
			電話テスト	
			発信者番号通知	
			電話会社設定	
			マイラインプラス	
		B-CASカードテスト (p. 33)		

次ページにつづく >>

メニュー一覧（つづき）

第１階層	第２階層	第３階層	第４階層	第５階層～
		ネットワーク設定 (p. 84)	接続テスト	
			IPアドレス自動取得	
			IPアドレス	
			サブネットマスク	
			ゲートウェイアドレス	
			DNS-IP自動取得	
			プライマリDNS	
			セカンダリDNS	
			MACアドレス (p. 14)	
		ブラウザ設定 (p. 86)	標準に戻す	
			プロキシアドレス	
			プロキシポート番号	
			ホームアドレス	
			接続テスト	
	接続機器関連設定	Irシステム設定 (p. 38)	Irシステム	
			メーカー	
			リモコン種別	
			外部入力	
			テスト	
		デジタル音声出力 (p. 39)		
	自動更新設定	ダウンロード予約 (p. 39)		
	設定リセット (p. 43)	設定項目リセット		
		個人情報リセット		

「設定」メニュー一覧

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層～
映像	映像モード (p. 108)			
	明るさ (p. 108)			
	黒レベル (p. 108)			
	コントラスト (p. 108)			
	シャープネス (p. 108)			
	色の濃さ (p. 108)			
	色あい (p. 108)			
	詳細設定 (p. 109)	コントラスト拡張		
		明るさ自動調整		
		黒レベル自動調整		
		色温度		
		映像ガンマ		
		ノイズフィルター		
		自動シャープネス		
		初期設定に戻す		
	初期設定に戻す (p. 108)			
音声	音声モード (p. 110)			
	バランス (p. 110)			
	高音 (p. 110)			
	低音 (p. 110)			
	サラウンド/音場 (p. 110)			
	初期設定に戻す (p. 110)			
省エネ	無信号電源オフ (p. 111)			
	無操作電源オフ (p. 111)			
入力設定				
地上Aのとき	地域コード設定 (p. 26)			
	地上アナログ自動設定 (p. 26)			
	地上アナログ手動設定 (p. 28)			
ビデオのとき	音声レベル (p. 98)			
DVDのとき	音声レベル (p. 98)			
携帯オーディオのとき	音声レベル (p. 98)			
HDMIのとき	カラースペース (p. 98)			
	音声入力端子 (p. 98)			
	音声レベル (p. 98)			
PCのとき	自動画面調整 (p. 99)			
	クロック (p. 99)			
	フェーズ (p. 99)			
	画面位置 (p. 99)			
	音声レベル (p. 98)			

メニュー一覧(つづき)

「DVD設定」メニュー一覧

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層～
言語	メニュー言語 (p. 81)			
	音声言語 (p. 81)			
	字幕言語 (p. 81)			
	画面表示言語 (p. 81)			
映像	背景画面 (p. 81)			
音声	デジタルOUT (p. 81)			
その他	オンスクリーンガイド (p. 82)			
	パレンタルロック	カントリーコード (p. 82)		
		セットレベル (p. 82)		
		パスワード (p. 82)		

クリーニングについて

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングを行うことをおすすめします。

注意
- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

■ キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください）

■ 液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

❖ パネル面のクリーニングには EIZO ScreenCleaner（別売品）のご利用をおすすめします。

内部にほこりがたまると、故障や火災の原因となることがあります。年に 1 度は内部の掃除、点検を販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

仕様一覧

SC32XD2

表示部	
液晶パネル	32V 型ワイド
画面寸法	697.7mm（幅）× 392.2mm（高さ）
表示画素数	1366 ドット× 768 ライン
画素ピッチ	0.51075mm（幅）× 0.51075mm（高さ）
表示色	1677 万色
視野角	上下 178 度、左右 178 度（CR ≧ 10：1）

音声	
スピーカー	φ120mm × 2、フルレンジ・バスレフ、8 Ω
実用最大出力	12W ＋ 12W（JEITA）

テレビ	
受信チャンネル	地上アナログ：VHF 1 ～ 12、UHF 13 ～ 62、CATV C13 ～ C63 地上デジタル：地上 D000 ～地上 D999（CATV パススルー対応） BS デジタル：BS000 ～ BS999 110 度 CS デジタル：CS000 ～ CS999

DVD	
ディスクトレイ	トレイ式水平回転スライド
再生可能ディスク	DVD ビデオ、DVD-R/-RW、+R/+RW（DVD ビデオモード）、 オーディオ CD（CD-DA）、ビデオ CD、スーパービデオ CD、 CD-R/RW（CD-DA、ビデオ CD、スーパービデオ CD、MP3/JPEG）

電源	
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz
消費電力	電源オン時：155W 電源オフ時：機能待機設定が「する」のとき　約 8W 機能待機設定が「しない」のとき　約 0.7W 主電源オフ時：0W

入出力端子

項目	仕様
入力端子	
アンテナ入力端子	地上アナログ：VHF/UHF 75 Ω F 型コネクタ 1 系統 地上デジタル：VHF/UHF 75 Ω F 型コネクタ 1 系統 BS・110 度 CS デジタル：75 Ω F 型コネクタ 1 系統
S2 映像入力端子	DIN ミニ 4 ピン 2 系統 Y：1.0Vp-p/75 Ω、C：0.28Vp-p/75 Ω
映像入力端子	ピンジャック 2 系統 1.0Vp-p/75 Ω
コンポーネント映像入力端子	D 端子 2 系統 対応フォーマット：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p） Y：1.0Vp-p/75 Ω、Cb、Cr：0.7Vp-p/75 Ω
HDMI 入力端子	HDMI TypeA 2 系統 対応フォーマット ・映像：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p） ・音声：2ch リニア PCM（32kHz/44.1kHz/48kHz） Dolby Digital/DTS/AAC（32kHz/44.1kHz/48kHz） ※本機は High-Definition Multimedia Interface Specification Version 1.2 に準拠しています。コンピュータからの入力および CEC（Consumer Electronics Control）には対応していません。
PC 映像入力端子	D-Sub ミニ 15 ピン 1 系統 対応信号：VGA（640 × 480） 60Hz / 72Hz / 75Hz VGA TEXT（720 × 400） 70Hz SVGA（800 × 600） 56Hz / 60Hz / 72Hz / 75Hz XGA（1024 × 768） 60Hz / 70Hz / 75Hz WXGA（1280 × 768） 60Hz 1280 × 1024 60Hz 1360 × 768 60Hz ドットクロック（最大）：85.5 MHz
音声入力端子	ピンジャック：S 映像 / 映像入力用 2 系統、コンポーネント映像入力用 2 系統 φ3.5mm ステレオミニジャック： PC 映像入力用 1 系統、携帯オーディオ入力用 1 系統
出力端子	
S1 映像出力端子※1	DIN ミニ 4 ピン 1 系統 Y：1.0Vp-p/75 Ω、C：0.28Vp-p/75 Ω
映像出力端子※1	ピンジャック 1 系統 1.0Vp-p/75 Ω
音声出力端子※1	ピンジャック 1 系統
ヘッドフォン出力端子	φ3.5mm ステレオミニジャック 1 系統（適合インピーダンス 16 Ω～ 32 Ω）
光デジタル音声出力端子※2	角型ジャック 1 系統
アナログ音声出力端子※2	ピンジャック 1 系統
その他	
電話回線接続端子	モジュラージャック式 RJ-11 1 系統
Ether 端子	RJ-45 1 系統 10BASE-T
Ir システム端子	φ3.5mm ミニジャック 1 系統

※1 デジタル放送録画用
※2 HDMI 入力、携帯オーディオ入力以外の音声出力に対応

外形寸法 / 質量

項目	仕様
外形寸法 / 質量	781mm（幅）× 1087.4mm（高さ）× 450mm（奥行き）/43.5kg

環境

項目	仕様
動作範囲	0 ～ 35℃ 30 ～ 80%R.H.（結露しないこと）

仕様一覧（つづき）

SC26XD2

表示部	
液晶パネル	26V 型ワイド
画面寸法	575.7mm（幅）× 323.7mm（高さ）
表示画素数	1366 ドット× 768 ライン
画素ピッチ	0.4215mm（幅）× 0.4215mm（高さ）
表示色	1677 万色
視野角	上下 178 度、左右 178 度（CR ≧ 10：1）

音声	
スピーカー	φ100mm × 2、フルレンジ・バスレフ、8 Ω
実用最大出力	12W ＋ 12W（JEITA）

テレビ	
受信チャンネル	地上アナログ：VHF 1 ～ 12、UHF 13 ～ 62、CATV C13 ～ C63 地上デジタル：地上 D000 ～地上 D999（CATV パススルー対応） BS デジタル：BS000 ～ BS999 110 度 CS デジタル：CS000 ～ CS999

DVD	
ディスクトレイ	トレイ式水平回転スライド
再生可能ディスク	DVD ビデオ、DVD-R/-RW、+R/+RW（DVD ビデオモード）、 オーディオ CD（CD-DA）、ビデオ CD、スーパービデオ CD、 CD-R/RW（CD-DA、ビデオ CD、スーパービデオ CD、MP3/JPEG）

電源	
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz
消費電力	電源オン時：125W 電源オフ時：機能待機設定が「する」のとき　約 8W 機能待機設定が「しない」のとき　約 0.7W 主電源オフ時：0W

入出力端子

項目	仕様
入力端子	
アンテナ入力端子	地上アナログ：VHF/UHF 75 Ω F 型コネクタ 1 系統 地上デジタル：VHF/UHF 75 Ω F 型コネクタ 1 系統 BS・110 度 CS デジタル：75 Ω F 型コネクタ 1 系統
S2 映像入力端子	DIN ミニ 4 ピン 2 系統 Y：1.0Vp-p/75 Ω、C：0.28Vp-p/75 Ω
映像入力端子	ピンジャック 2 系統 1.0Vp-p/75 Ω
コンポーネント映像入力端子	D 端子 2 系統 対応フォーマット：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p） Y：1.0Vp-p/75 Ω、Cb、Cr：0.7Vp-p/75 Ω
HDMI 入力端子	HDMI TypeA 2 系統 対応フォーマット ・映像：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p） ・音声：2ch リニア PCM（32kHz/44.1kHz/48kHz） Dolby Digital/DTS/AAC（32kHz/44.1kHz/48kHz） ※本機は High-Definition Multimedia Interface Specification Version 1.2 に準拠しています。コンピュータからの入力および CEC（Consumer Electronics Control）には対応していません。
PC 映像入力端子	D-Sub ミニ 15 ピン 1 系統 対応信号：VGA（640 × 480） 60Hz / 72Hz / 75Hz VGA TEXT（720 × 400） 70Hz SVGA（800 × 600） 56Hz / 60Hz / 72Hz / 75Hz XGA（1024 × 768） 60Hz / 70Hz / 75Hz WXGA（1280 × 768） 60Hz 1280 × 1024 60Hz 1360 × 768 60Hz ドットクロック（最大）：85.5 MHz
音声入力端子	ピンジャック：S 映像 / 映像入力用 2 系統、コンポーネント映像入力用 2 系統 φ3.5mm ステレオミニジャック： PC 映像入力用 1 系統、携帯オーディオ入力用 1 系統
出力端子	
S1 映像出力端子※1	DIN ミニ 4 ピン 1 系統 Y：1.0Vp-p/75 Ω、C：0.28Vp-p/75 Ω
映像出力端子※1	ピンジャック 1 系統 1.0Vp-p/75 Ω
音声出力端子※1	ピンジャック 1 系統
ヘッドフォン出力端子	φ3.5mm ステレオミニジャック 1 系統（適合インピーダンス 16 Ω～ 32 Ω）
光デジタル音声出力端子※2	角型ジャック 1 系統
アナログ音声出力端子※2	ピンジャック 1 系統
その他	
電話回線接続端子	モジュラージャック式 RJ-11 1 系統
Ether 端子	RJ-45 1 系統 10BASE-T
Ir システム端子	φ3.5mm ミニジャック 1 系統

※1 デジタル放送録画用
※2 HDMI 入力、携帯オーディオ入力以外の音声出力に対応

外形寸法 / 質量

項目	仕様
外形寸法 / 質量	647mm（幅）× 949/999/1049/1099mm（高さ）× 410mm（奥行き）/30kg

環境

項目	仕様
動作範囲	0 ～ 35℃ 30 ～ 80%R.H.（結露しないこと）

仕様一覧（つづき）

SC20XD2

表示部	
液晶パネル	20V 型ワイド
画面寸法	443.6mm（幅）× 249.4mm（高さ）
表示画素数	1366 ドット× 768 ライン
画素ピッチ	0.324mm（幅）× 0.324mm（高さ）
表示色	1677 万色
視野角	上下 176 度、左右 176 度（CR ≧ 10：1）

音声	
スピーカー	φ50mm × 2、フルレンジ・バスレフ、16 Ω
実用最大出力	3W ＋ 3W（JEITA）

テレビ	
受信チャンネル	地上アナログ：VHF 1 ～ 12、UHF 13 ～ 62、CATV C13 ～ C63 地上デジタル：地上 D000 ～地上 D999（CATV パススルー対応） BS デジタル：BS000 ～ BS999 110 度 CS デジタル：CS000 ～ CS999

DVD	
ディスクトレイ	トレイ式水平回転スライド
再生可能ディスク	DVD ビデオ、DVD-R/-RW、+R/+RW（DVD ビデオモード）、 オーディオ CD（CD-DA）、ビデオ CD、スーパービデオ CD、 CD-R/RW（CD-DA、ビデオ CD、スーパービデオ CD、MP3/JPEG）

電源	
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz
消費電力	電源オン時：95W 電源オフ時：機能待機設定が「する」のとき　約 8W 機能待機設定が「しない」のとき　約 0.7W 主電源オフ時：0W

入出力端子

項目	仕様
入力端子	
アンテナ入力端子	地上アナログ：VHF/UHF 75 Ω F 型コネクタ 1 系統 地上デジタル：VHF/UHF 75 Ω F 型コネクタ 1 系統 BS・110 度 CS デジタル：75 Ω F 型コネクタ 1 系統
S2 映像入力端子	DIN ミニ 4 ピン 2 系統 Y：1.0Vp-p/75 Ω、C：0.28Vp-p/75 Ω
映像入力端子	ピンジャック 2 系統 1.0Vp-p/75 Ω
コンポーネント映像入力端子	D 端子 1 系統 対応フォーマット：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p） Y：1.0Vp-p/75 Ω、Cb、Cr：0.7Vp-p/75 Ω
HDMI 入力端子	HDMI TypeA 1 系統 対応フォーマット ・映像：525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）、1125p（1080p） ・音声：2ch リニア PCM（32kHz/44.1kHz/48kHz） Dolby Digital/DTS/AAC（32kHz/44.1kHz/48kHz） ※本機は High-Definition Multimedia Interface Specification Version 1.2 に準拠しています。コンピュータからの入力および CEC（Consumer Electronics Control）には対応していません。
PC 映像入力端子	D-Sub ミニ 15 ピン 1 系統 対応信号：VGA（640 × 480） 60Hz / 72Hz / 75Hz VGA TEXT（720 × 400） 70Hz SVGA（800 × 600） 56Hz / 60Hz / 72Hz / 75Hz XGA（1024 × 768） 60Hz / 70Hz / 75Hz WXGA（1280 × 768） 60Hz 1280 × 1024 60Hz 1360 × 768 60Hz ドットクロック（最大）：85.5 MHz
音声入力端子	ピンジャック：S 映像 / 映像入力用 2 系統、コンポーネント映像入力用 1 系統 φ3.5mm ステレオミニジャック： PC 映像入力用 1 系統、携帯オーディオ入力用 1 系統
出力端子	
S1 映像出力端子※1	DIN ミニ 4 ピン 1 系統 Y：1.0Vp-p/75 Ω、C：0.28Vp-p/75 Ω
映像出力端子※1	ピンジャック 1 系統 1.0Vp-p/75 Ω
音声出力端子※1	ピンジャック 1 系統
ヘッドフォン出力端子	φ3.5mm ステレオミニジャック 1 系統（適合インピーダンス 16 Ω～ 32 Ω）
光デジタル音声出力端子※2	角型ジャック 1 系統
アナログ音声出力端子※2	ピンジャック 1 系統
その他	
電話回線接続端子	モジュラージャック式 RJ-11 1 系統
Ether 端子	RJ-45 1 系統 10BASE-T
Ir システム端子	φ3.5mm ミニジャック 1 系統

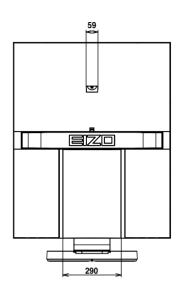
※1 デジタル放送録画用
※2 HDMI 入力、携帯オーディオ入力以外の音声出力に対応

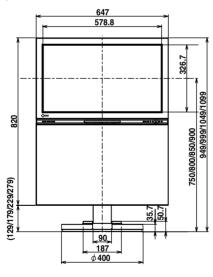
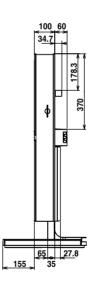
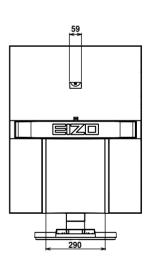
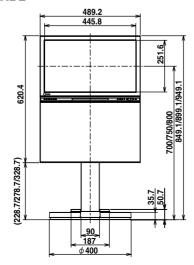
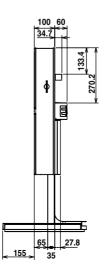
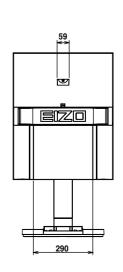
外形寸法 / 質量

項目	仕様
外形寸法 / 質量	489.2mm（幅）× 849.1/899.1/949.1mm（高さ）× 410mm（奥行き）/20.5kg

環境

項目	仕様
動作範囲	0 ～ 35℃ 30 ～ 80%R.H.（結露しないこと）

仕様一覧（つづき）

■ 外形寸法図

（mm）

SC32XD2

SC26XD2

SC20XD2

用語集

AAC（xiv､39､141､143､145 ページ）
Advanced Audio Coding の略で、音声の圧縮方式のひとつです。既存の圧縮方式（MP3 など）より高音質を実現するといわれています。また、「MPEG-2 AAC」は国内のデジタル放送の音声規格になっています。

D 端子（6､15､141､143､145 ページ）
デジタル放送に対応するために開発されたコンポーネント映像端子で、DVD プレーヤーやデジタル放送チューナーに搭載されています。
D 端子には、やりとりできる信号により D1 から D4 までの端子規格があります。D1 が通常のテレビ放送、D3 以上がハイビジョン放送に対応しています。現行の BS デジタルハイビジョンの信号は、D3/D4 規格になっています。

HDMI（ii､7､17 ページ）
HDMI とは、High-Definition Multimedia Interface の略で、コンピュータとモニターを接続するときのインターフェース規格のひとつである「DVI」をベースにして、家電や AV 機器向けに発展させたデジタルインターフェース規格です。映像や音声、制御信号を圧縮することなく、1 本のケーブルで送受信することができます。なお、本機は入力にのみ対応しています。

MPEG（xiv､19､109 ページ）
動画を圧縮する形式のひとつです。インターネットでの画像配信、CS 放送や BS デジタル放送、DVD などに使われています。ビデオ映像は、一般には 1 秒間に約 30 枚の画像（フレーム）で構成されますが、一枚一枚すべてを保存するとデータのサイズが膨大になるため、隣りあったフレームの同じような部分を共通で使うようにして、サイズを小さくします。
MPEG には、現在「MPEG-1」､「MPEG-2」､「MPEG-4」の規格があり、デジタル放送や DVD では MPEG-2 が使われています。
MPEG とは、Moving Picture Experts Group の略で、ISO により組織された専門家グループの名称がそのまま使われています。

PCM（19､81､141､143､145 ページ）
Pulse Code Modulation の略で、音声をデジタル化する方式のひとつです。音楽用 CD や DVD の音声に使われています。

ガンマ補正（109 ページ）
入力される映像信号の電圧の強さと画面の明るさの関係をグラフにすると、直線とはならず緩やかな曲線を描いて変化します。この曲線の曲がり具合を表す数値をガンマ（γ）値と呼びます。黒レベルから白レベルの出力階調特性を任意の値に設定することをガンマ補正といい、暗部や明部の階調を重視したガンマ補正をかけると、一般的には S 字カーブの曲線を描きます。

緊急警報放送（119 ページ）
地震や津波などの非常災害時に行われる放送で、放送があると自動的に選局されます。

光デジタル音声出力（27､39 ページ）
デジタル音声のデータを、電気信号から光信号に変換して出力することです。光信号にすると、電子機器などからの電気的な影響を受けることがなくなり、ノイズのない音声を送ることができます。

索引

保証書とアフターサービスについて

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。

■ 保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より 3 年間です。
  ただし、DVD 用光学ドライブユニットの保証期間は、お買い上げの日より 1 年以内となります。
- 弊社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低 8 年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

■ 修理を依頼されるとき

修理の際、弊社の品質基準に適合した再生部品を使用することがあります。

［保証期間中の場合］

保証書の規定に従い、弊社にて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

［保証期間を過ぎている場合］

お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

故障／修理のお問い合わせはエイゾーサポート（裏表紙記載）までお願いいたします。

■ 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 /FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている 8 けたの番号です。例：S/N 12345678）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

■ 廃棄について

個人のお客様

本製品は「家電リサイクル法」対象外のため、自治体の指示に従って廃棄してください。

法人のお客様

産業廃棄物として処理してください。

■ 特定化学物質の含有率情報（グリーンマーク）

日本工業規格（JIS）C 0950:2005（通称 J-Moss）「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」の基準値において、本機は特定化学物質の含有率が基準値以下の製品（グリーンマーク製品）です。
本製品におよび弊社製品の「特定化学物質の含有率情報」については、弊社のホームページをご参照ください。（http://www.eizo.co.jp）

G

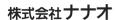
長年ご使用のテレビの点検を！	テレビセットを長期ご使用になりますと、内部のほこりなどの堆積によって故障する場合があります。	愛情点検

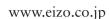
このような症状はありませんか？	● 電源を入れても映像や音が出ない ● 映像が時々消える ● 変なにおいがしたり、煙が出たりする ● 製品内部に水や異物が入った ● 電源を切っても映像や音が消えない	ご使用中止	すぐに電源プラグを抜き、故障や事故の防止のため、必ず販売店またはエイゾーサポートに点検をご相談ください。

故障 / 修理に関するお問い合わせ先

● エイゾーサポート

電話での問い合わせ受付　本社：**076-274-2474**　東京：**03-3458-7737**　大阪：**06-6396-0357**

営業時間：9:30 ～ 17:30（月曜日～金曜日）／ 10:00 ～ 17:00（土曜日）※祝祭日、弊社休業日を除く

FAX での問い合わせ受付　**076-274-2416**

製品に関するお問い合わせ先

● EIZO コンタクトセンター　**0120-956-812**

受付時間：9:30 ～ 18:00（月曜日～金曜日）※祝祭日、弊社休業日を除く

EIZO®

EIZO Eco Products EEP 06

PRINTED WITH SOY INK™ 大豆インキを使用しています

株式会社ナナオ

〒924-8566　石川県白山市下柏野町153番地

www.eizo.co.jp

環境保護のため、再生紙を使用しています。

第6版　2008年8月　Printed in Japan.

00N0L266F1